



# Fire Emblem

トラキア776

コミック  
アンソロジー

火の玉  
ゲームコミック  
シリーズ  
聖戦の凱歌



Fire Emblem  
トラキア776  
ファイアーエムブレム

©1996, 1999, 2000 Nintendo/INTELLIGENT SYSTEMS

SC-195

火の玉  
ゲームコミック  
シリーズ

ファイアーエムブレム  
トラキア776

コミックアンソロジー  
聖戦の凱歌



光文社



ISBN4-334-80494-2

C9979 ¥848E



雑誌 42852-46

定価890円 本体848円



## Illustration

忍 青龍  
那智上陽子  
冬屈れく  
山本まるみ  
よいいくざんす

## Comic

北野美帆  
京侍洋那  
湖西 晶  
佐倉 忍  
須田さざり  
千種裕子  
飛鷹ゆうき  
ひの鹿路  
福永朱示  
松本ゆうか  
みずなともみ  
むねきち

## ショートコミック天国

女神異聞録 ベルソナアガステティア編  
ベルソナ2 罪  
ファイアーエムブレム  
トラキア776

## 超企画本

サ・キング  
ファイターズ'98・'99超<sup>3</sup>企画本

コミック ベルソナ学園祭'99  
女神異聞録ベルソナ&ベルソナ2 罪 超企画本

## 火の玉ゲーム∞ナビゲーション

(攻略本シリーズ)

マクロスVF-X2  
完全公認攻略ファイル  
UNDERCOVER  
公式完全捜査ファイル

火の玉  
ゲーム  
コミック

大好評発売中

## 4コマギャグバトル

ポケットモンスター  
ゼルダの伝説 時のオカリナ探検編  
ファイアーエムブレム  
トラキア776  
スーパーロボット大戦F完結編  
エリーのアトリエ  
頂上決戦  
最強ファイターズ  
SNK VS. CAPCOM  
サ・キング  
ファイターズ'99  
デジタル  
ソウルハッカーズ業魔殿編  
ベルソナ2 罪 花言葉編  
魔剣X

## コミックアンソロジー

スーパーロボット大戦F完結編アイアンブレイブス  
女神異聞録ベルソナ心の海より出でし者  
ベルソナ2 罪イノセント・メモリー  
魔剣X

エリーのアトリエはじめての冒険  
ファイアーエムブレム  
トラキア776もうひとつの聖戦  
ファイアーエムブレム  
トラキア776聖戦の凱歌  
サ・キング  
ファイターズ'99炎の継承者

光文社





# ファイアーエムブレム

## トラキア776

コミック  
アンソロジー

火の玉  
ゲームコミック  
シリーズ

聖戦の凱歌

ファイアーエムブレム  
トラキア776

コミックアンソロジー  
聖戦の凱歌



光文社







Illustration

忍 青龍

那智上陽子

冬風れく

山本まるみ

よしいくざんす

Comic

北野美帆

京侍洋那

湖西 晶

佐倉 忍

須田さざり

千種裕子

飛鷹ゆうき

ひの鹿路

福永朱示

松本ゆうか

みずなともみ

むねきち





# Fire Emblem™

トラキア776  
ファイアーエムブレム



火の玉  
ゲームコミック  
アンソロジー

聖戦の凱歌





冬風れく

FE ILLUSTRATION CLUB





松本ゆうか

FE ILLUSTRATION FAN CLUB

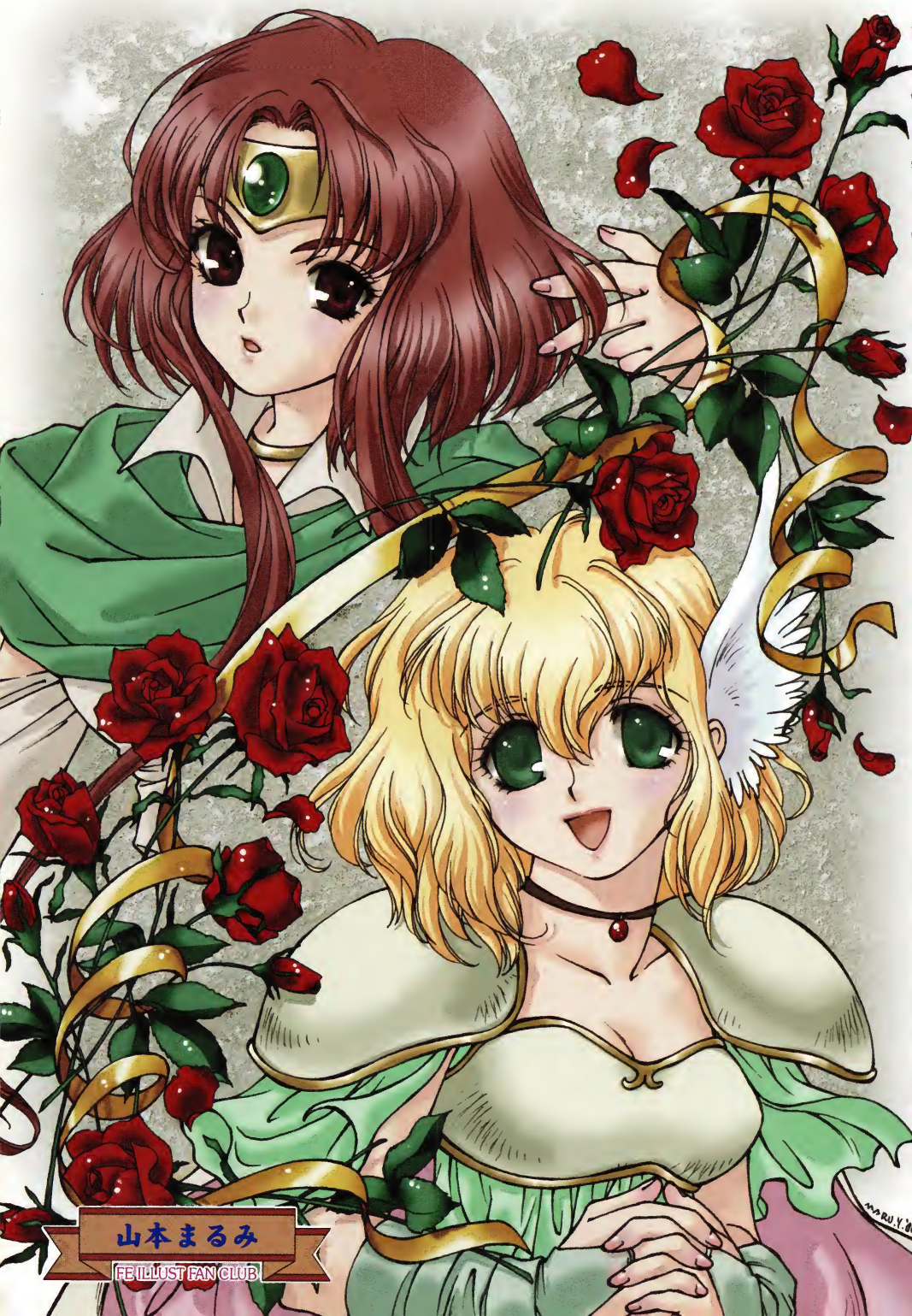




福永朱示

FE ILLUSTRATION FAN CLUB





山本まるみ

FEILUST FAN CLUB









那智上陽子

FE ILLUSTRATION CLUB





## CONTENTS

### FE ILLUSTRATION FAN CLUB ..... 4

冬風れくす松本ゆうか

福永朱示す山本まるみ

よしいくさんすす那智上陽子

アスベルの旅立ち	◆ 飛鷹ゆうき	11
ミーズ城 通過のススメ	◆ 湖西 晶	35
Daybreak	◆ 福永朱示	45
I wish	◆ 松本ゆうか	61
シヴァくぞ コラ...	◆ むねきち	73
HARD LUCK SOLDIER	◆ 北野美帆	85
森と少女	◆ 佐倉 忍	101
マイ ライバル	◆ 須田さざり	113
風が止まるとき	◆ 京侍洋那	125
トライアングル	◆ みずなともみ	141
明け待ちの鳥	◆ 千種裕子	153
PATIENCE OF A SAINT	◆ ひの鹿路	165

●カバーイラスト:忍 青龍／むねきち／須田さざり

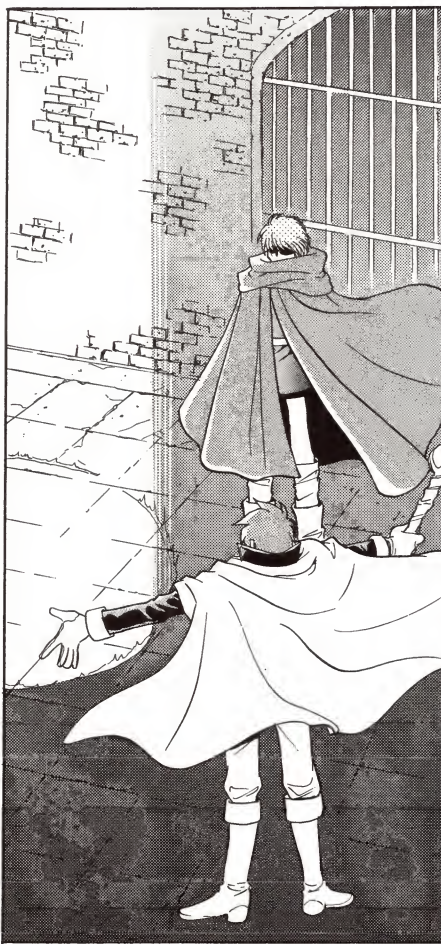
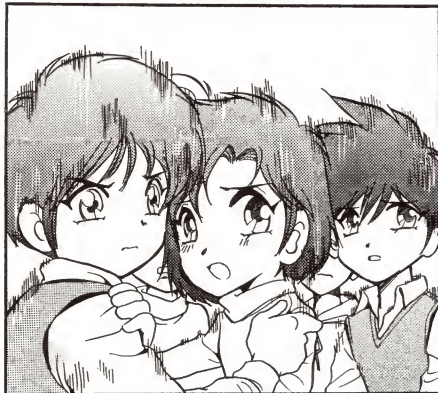
●総扉イラスト:ひの鹿路



聖戦の凱歌



## アスベルの旅立ち





# アスベルの たびだ 旅立ち

ひだか  
飛鷹ゆうき



この部屋の子供たちはこれで全員だな？

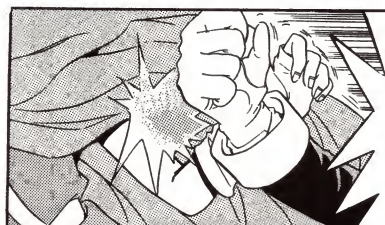
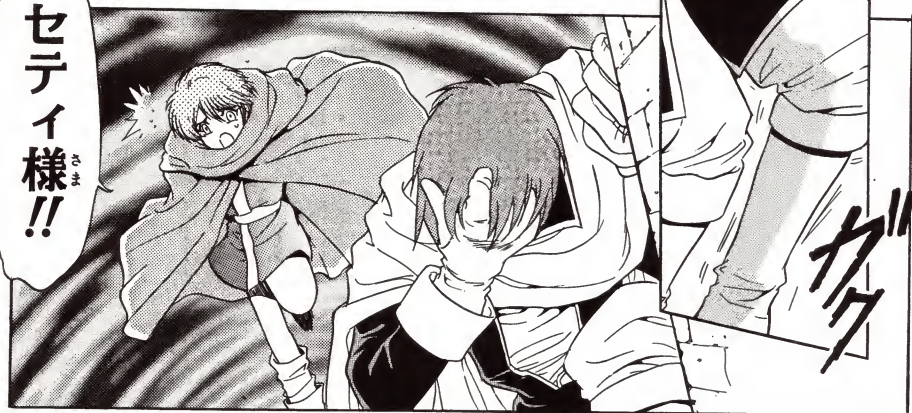
全員です!!

はいっ

アスベル!!  
次のフロア  
行くぞ!!



セテイ様!!  
さま



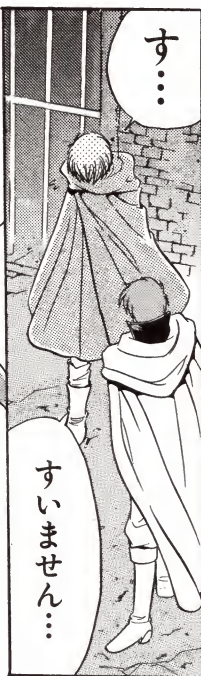
そんなヒマなど  
ない!!  
よけいな心配は  
するな!!  
しんばい

私と  
したことが…  
わたし



ワープを使い  
つづけたから疲労が  
溜まってるんですよ  
少し休まないとい!!  
ひろう

す…



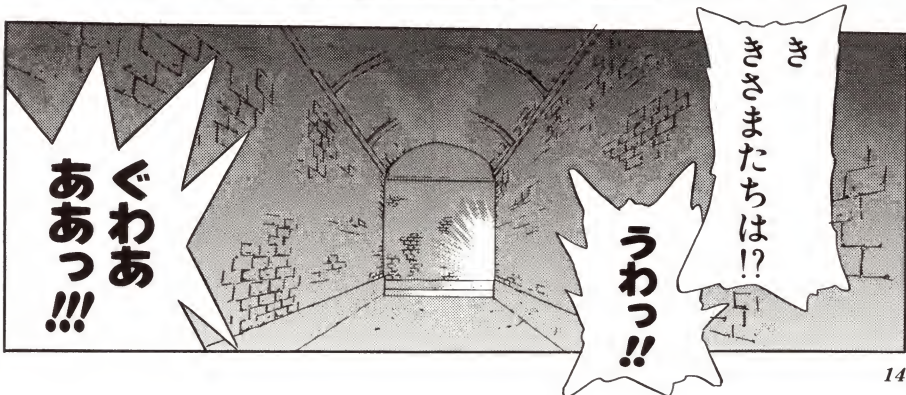
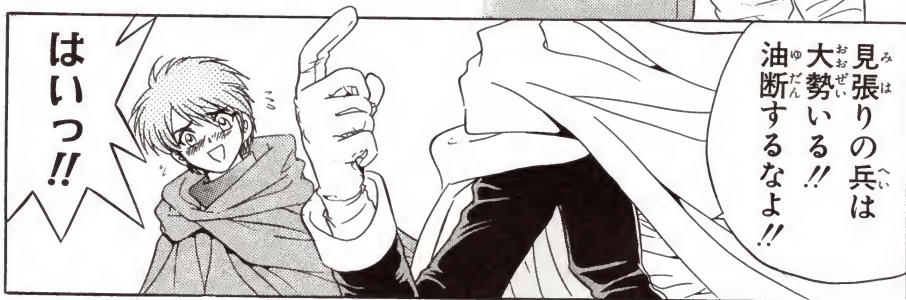
すいません…

僕の…  
力不足のせいです…  
ぼく

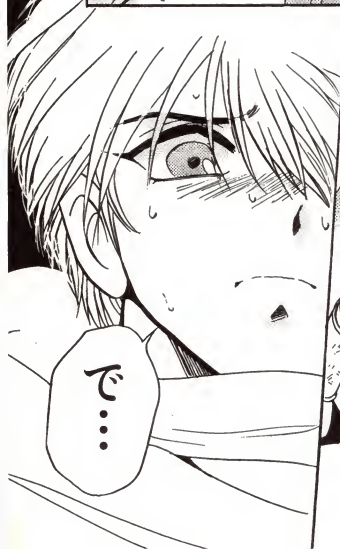
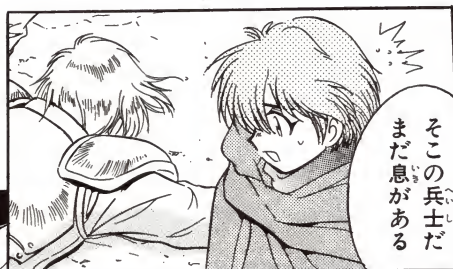
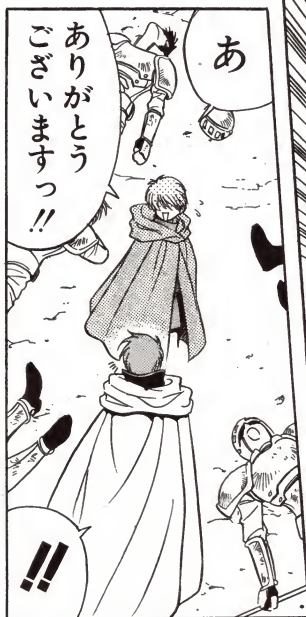
僕が杖を使えば  
セテイ様を助けて  
あげられるのに…  
ぼく













できないと  
いうのか  
あま  
甘ったれるな!!!

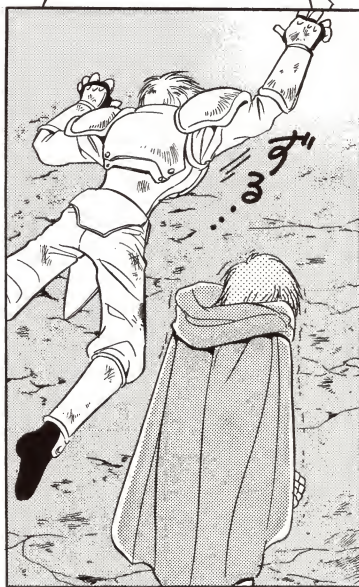
ここは戦場なんだ!!  
せんじょう  
情けは無用だ!!  
なさむ

相手を殺らねば  
あいて  
自分が殺られる  
じぶん  
そういう世界  
せかい  
なんだっ!!

この兵士たちも  
へいし  
それは十分  
じゅうぶん  
わかってるはずだ!!  
それを承知で  
ここにいるんだ!!

殺れ…  
や

お前の役目だ  
まえ  
やくめ









一流の魔導師  
なんかに  
なれなくてもいい…

その前に  
人でいたいです…

—それは  
お前の勝手だ  
…だが…

今はこの私に  
ついてくること  
だけを考えろ

子供たちを  
助けたらお前は  
ブライトンと共に  
リーフ王子を  
捜してくれ

リーフ様  
が!?

レイドリックの  
罠におち  
この城に送られて  
きたらしい…  
—どうした?  
アスベル…?

ずいぶん  
驚いている  
ようだが…



—そうか  
リーフ王子を捜して  
3年も旅をつづけて  
いたとはな

王子は僕にとって  
大切な方なんです  
こんな所で会える  
なんて…

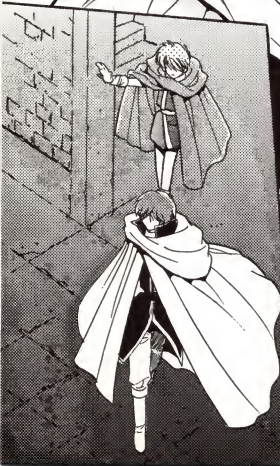
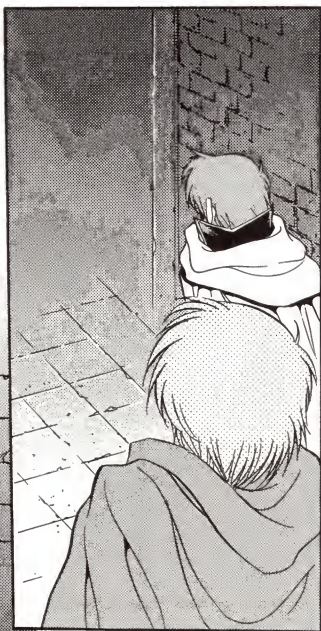


では王子を捜し出し  
彼と共に  
マンスタールを  
脱出しろ

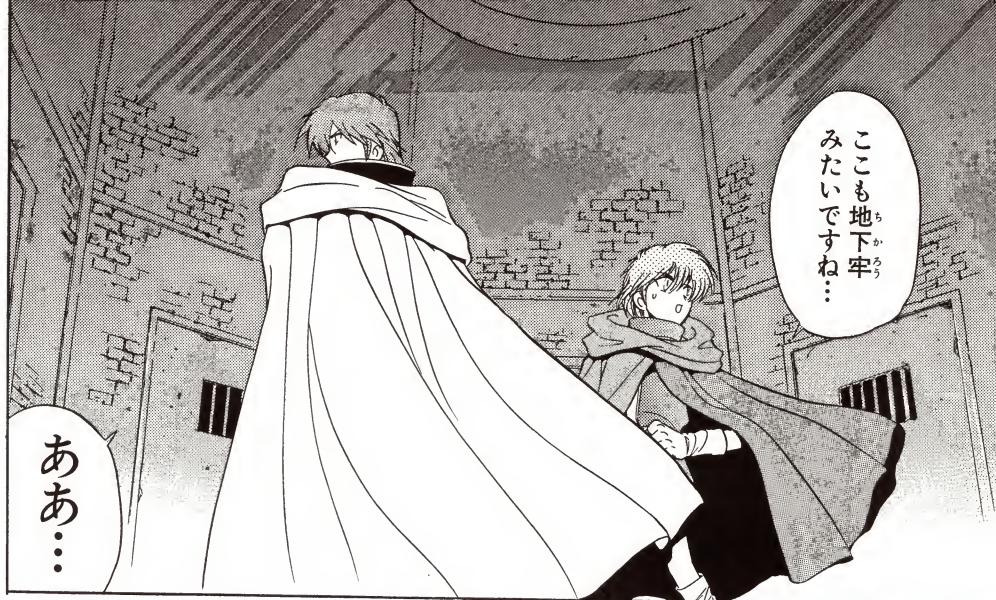
セティ様は  
どうされるの  
です!!

私は残された  
市民を守るため  
もうしばらく  
マンスタールに  
とどまるつもりだ

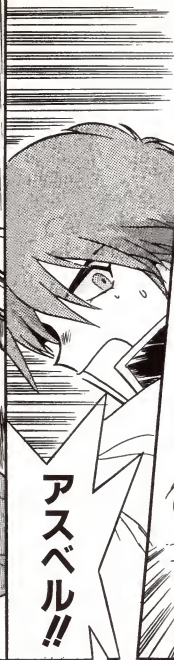
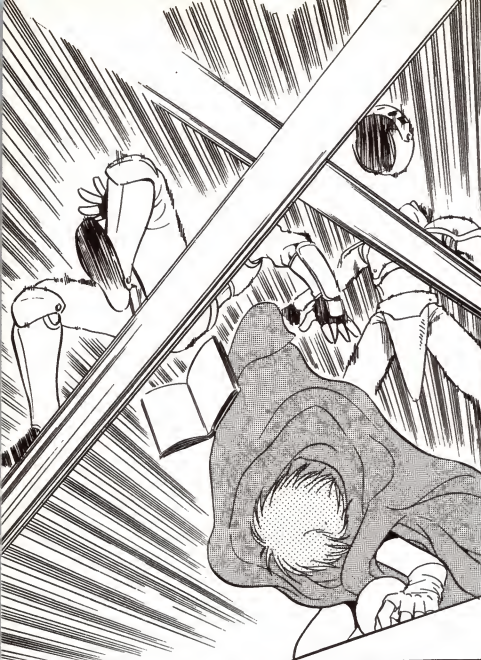
—やけに  
静かだ…  
見張りもいない  
………











アスベル!!



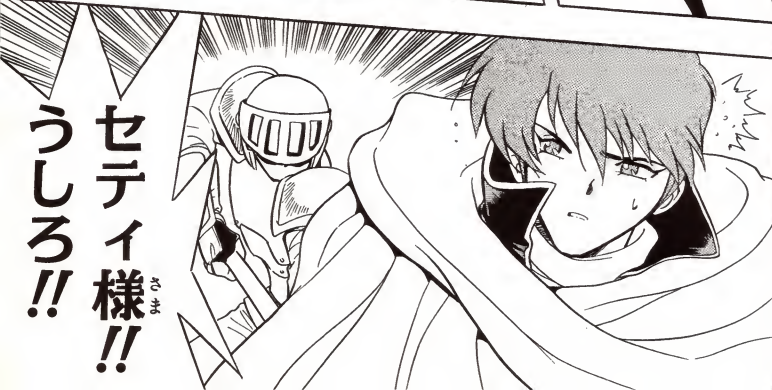
おっと!! これを  
使われちゃ  
かなわんからな



はいっ!!



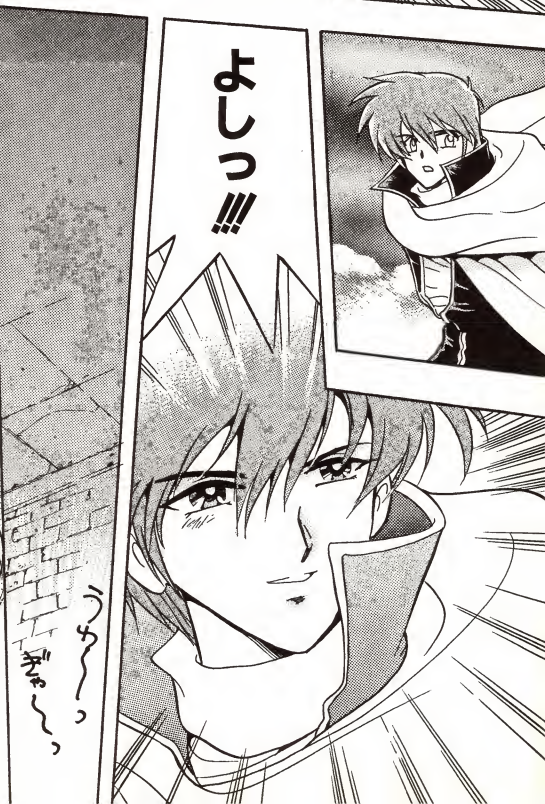
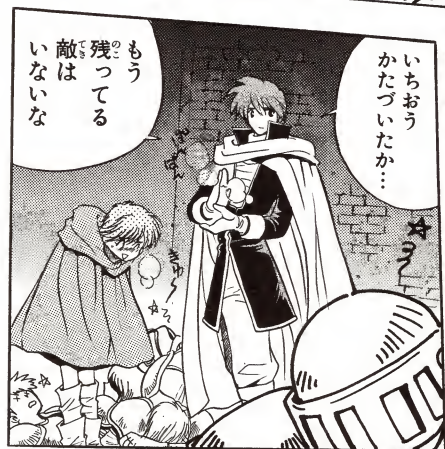
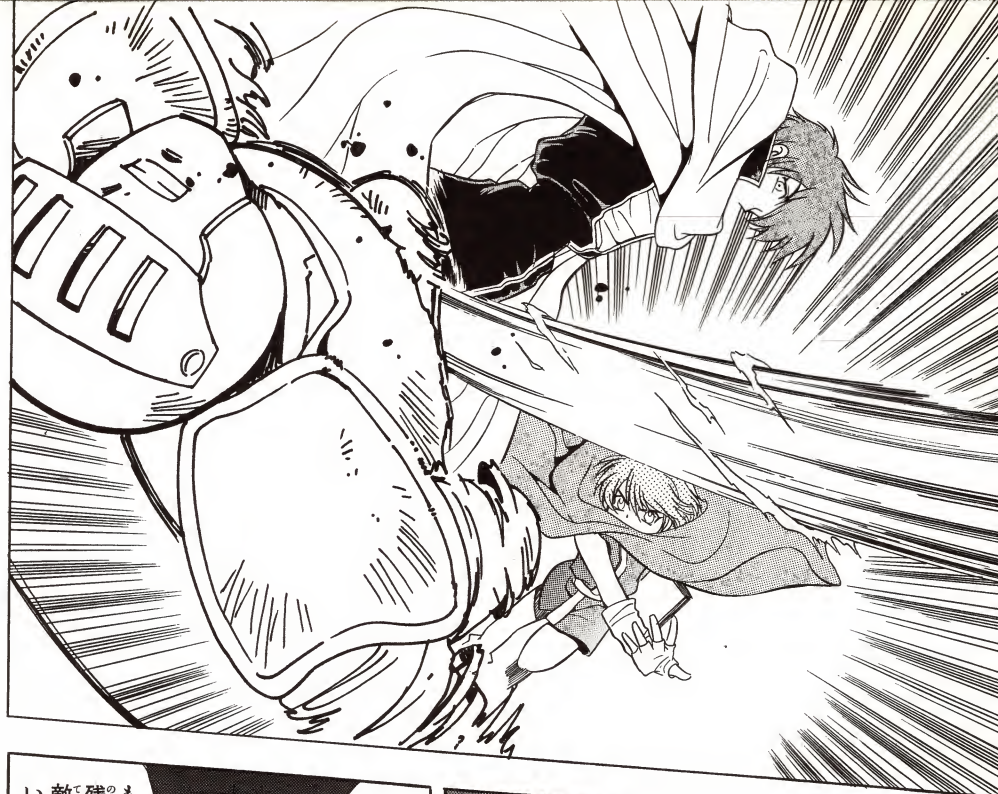
ケガは  
ないか!?



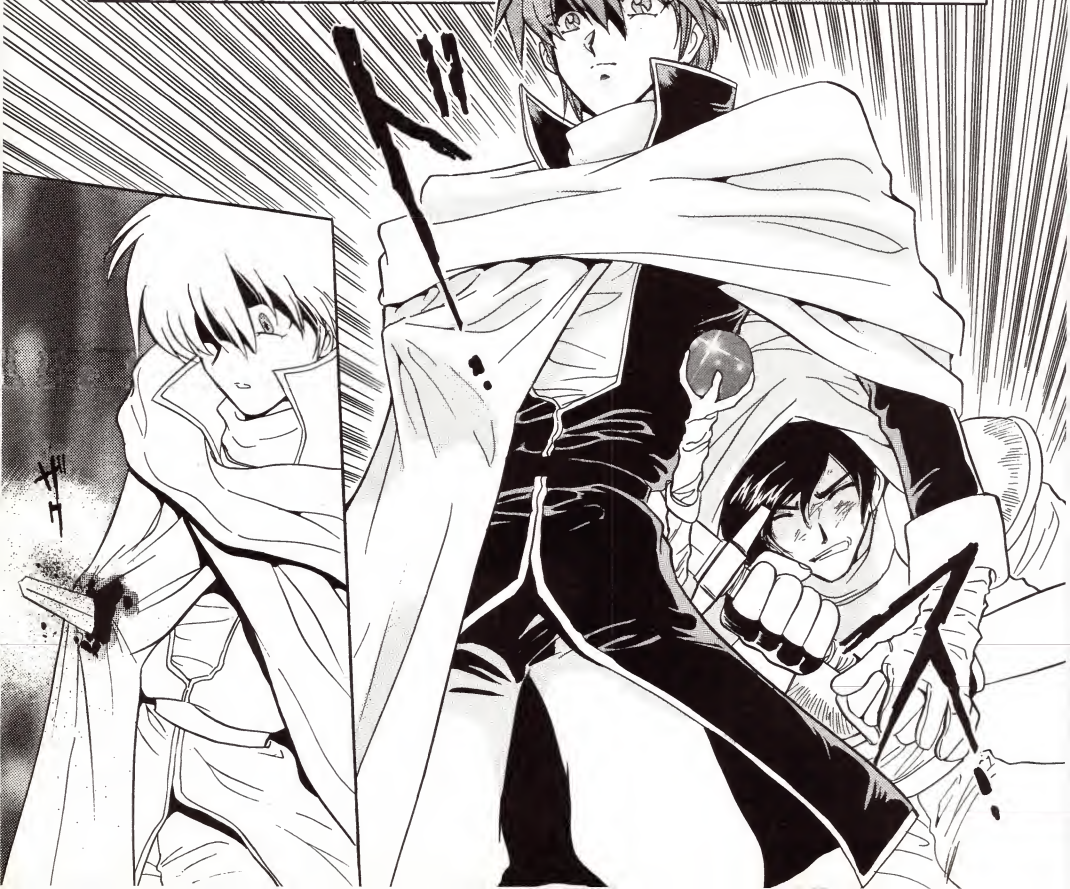
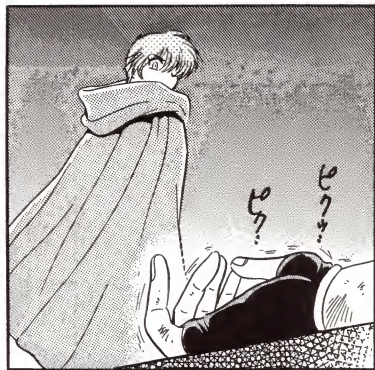
セティ様!!  
うしろ!!



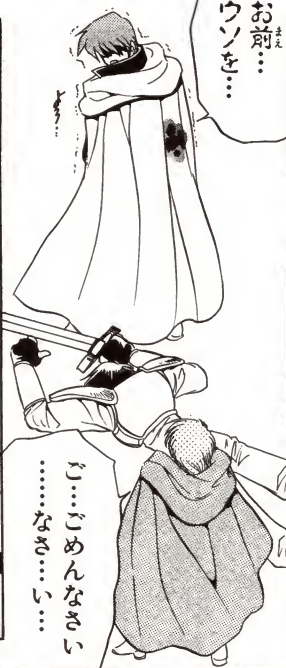
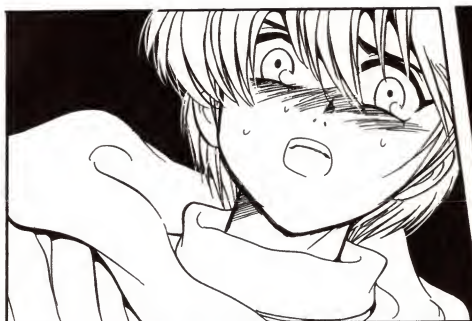




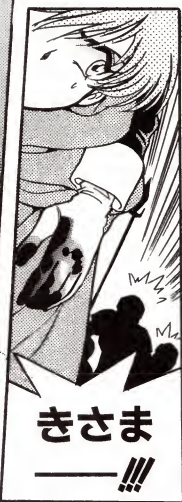




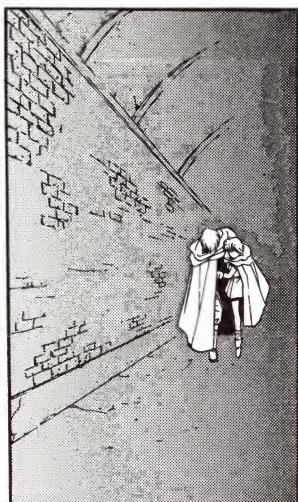








きさま  
——!!!



しっかり!!

セテイ様!!  
さま

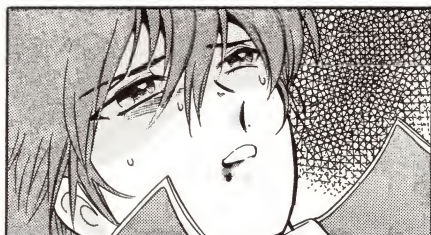
あなたが  
道を照らして  
くれないと  
僕は歩けない!!

僕一人じゃ  
ダメなんです  
!!



死なな  
いで  
くだ  
さい!!  
僕を  
おい  
て  
い  
か  
な  
い  
で  
!!









お前に  
教えることは  
すべて教えた…

私が  
いなくても  
一人で  
いける…

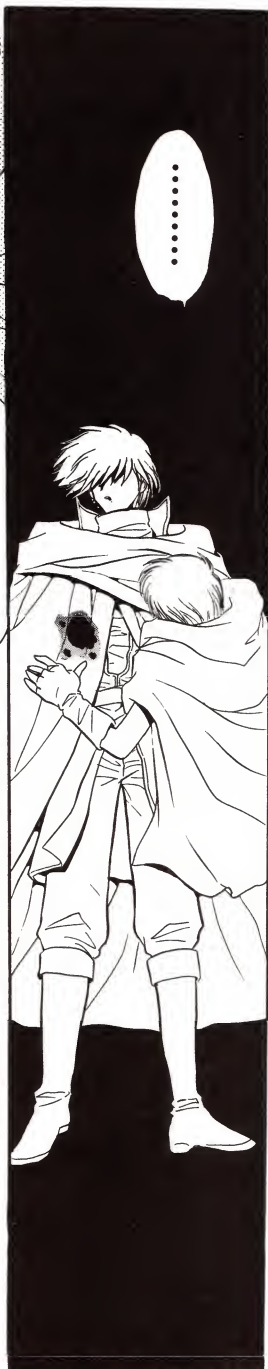
さつきかすかに  
聞こえた…



自信を持って/  
お前の力で  
リーフ王子を  
守れ…!!



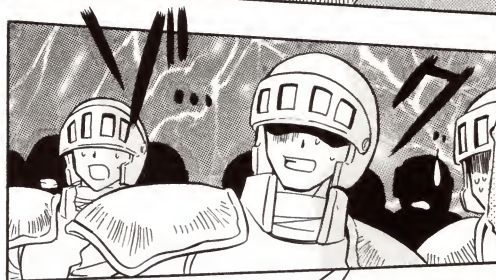
いたぞ  
こっちだ!!





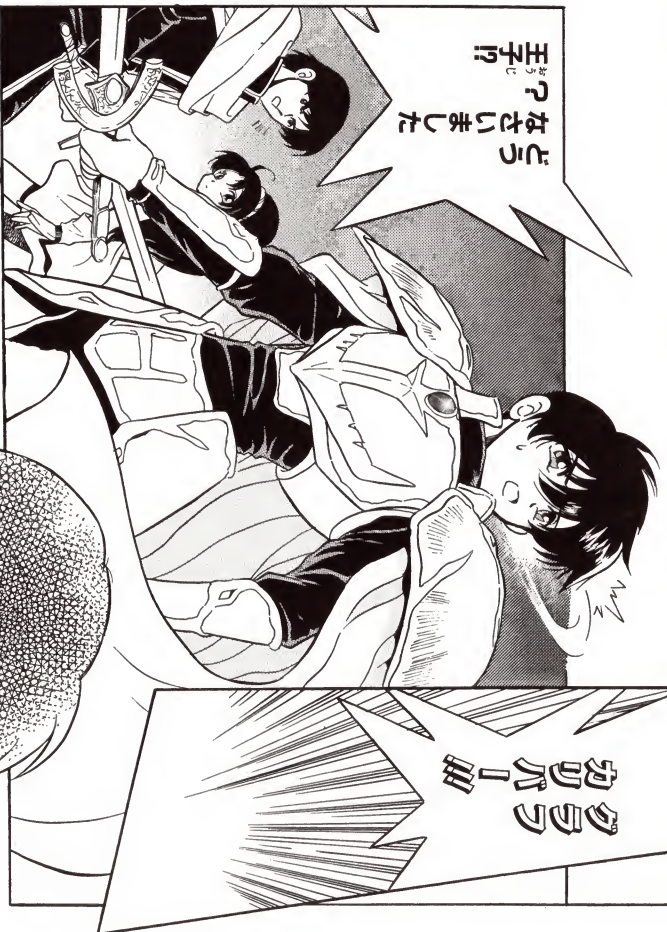


す  
?



うあああ  
あああ  
あああ





どう  
なさいました  
王子様



まちがいない  
アスベルの  
声だ!!

なつかしい声!!



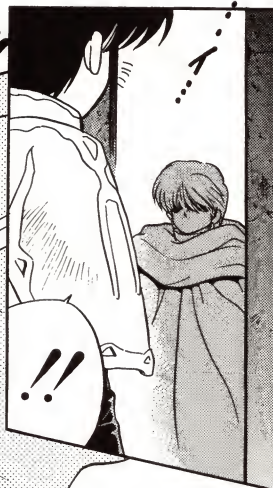
セテイ様か!?

これだけで  
少しは楽に  
なるっもんだ

リンアイス!!  
カギ!!

へいへい!!

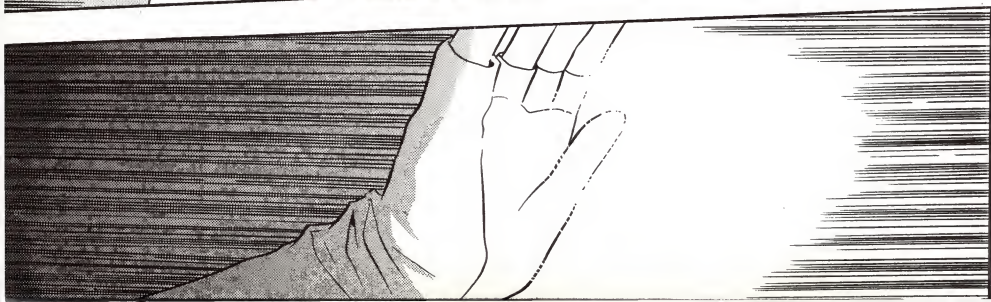
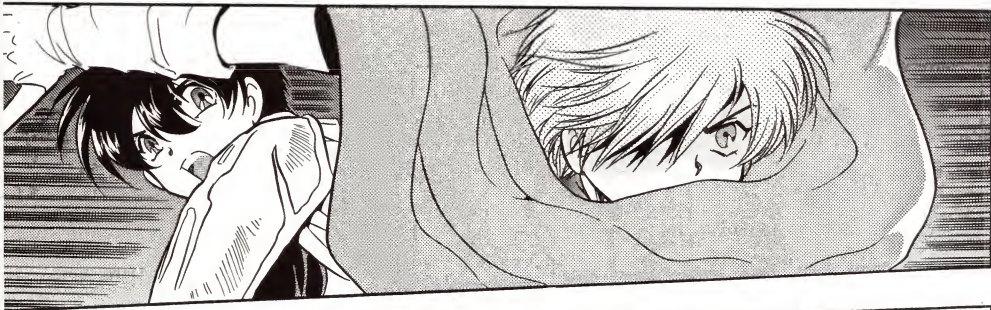




アスベル!!

リーフ様!!  
リーフ様!!  
ああ!!









ハタ



!?

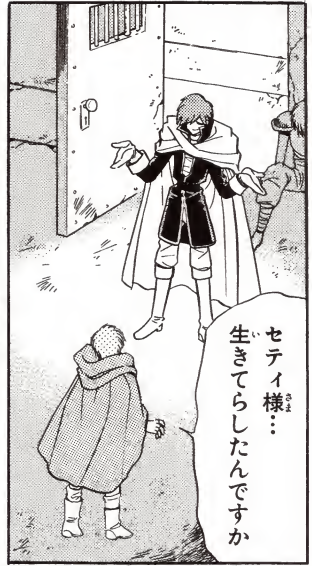
もうこれで  
安心して  
お前を  
送り出せるな…



悪いが  
お前の精神の強さ  
ためさせてもらったよ

テストは  
合格だ





セティ様…  
生きてましたんですか



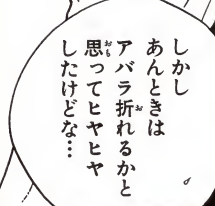
あの剣は  
脇をかすめた  
だけさ…

マントに穴は  
あいたがね

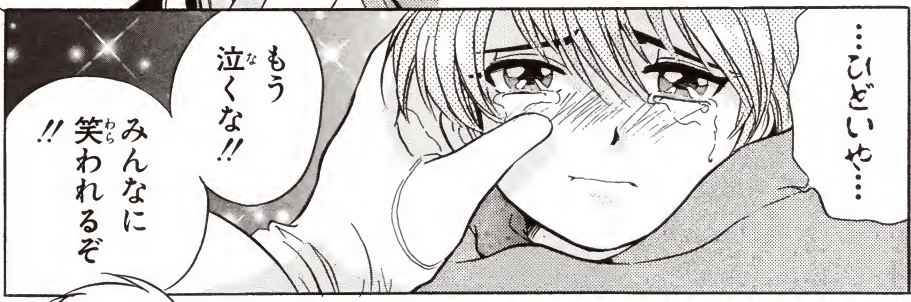


私は一流の  
魔導師だ  
お前の目をだます  
ことくらい  
カンタンさ

だつて血とか  
…!!



しかし  
あんなときは  
アバラ折れるかと  
思つてヒヤヒヤ  
したけどな…



…ひどいや…

もう  
泣くな!!

みんなに  
笑われるぞ  
!!

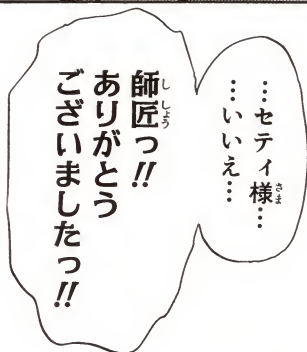


セティ様…  
………



+







ミーズ城  
地下牢

俺たちは  
山賊じゃねエって  
言ってるだろ!!

カ  
ニ  
ン  
カ  
ニ  
ン

——よせ  
オーシン…

出せよツ  
コラア!!

ミーズ城  
通過のススメ

湖西晶

正体を明かしても  
状況は変わらないさ

トラキアの將軍に  
レンスター解放軍を  
名乗るのか?



おとなしく釈放を待つほうが...

おつおつ  
えつおつおつ

だいたい元はと言えば...

とにかくファイアナに戻って態勢を整えよう

ザザッ

ああ...なんとかリーフ王子を助けなきゃな...

ミーズ城の兵に見つからないように...

!!

さつそく見つかった!!

武器を捨てる!!  
抵抗すれば捕らえるぞ!!

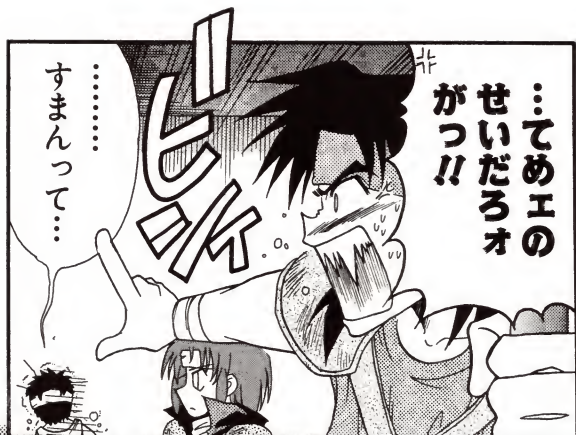
先制攻撃あ。

スキル：待ち伏せ

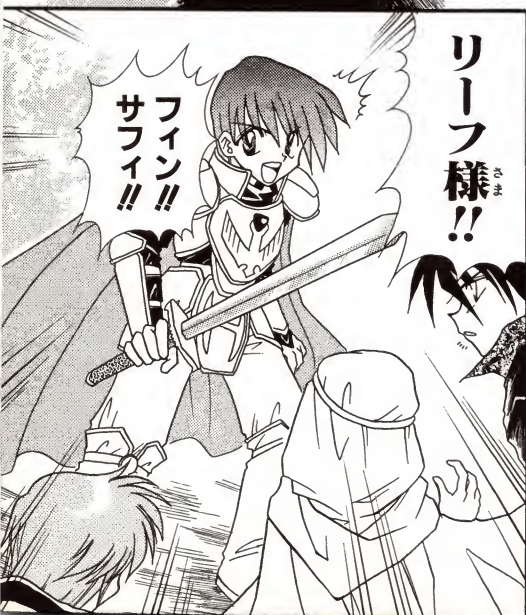
おつ俺たちは怪しい者じゃ...

ドカッ





そのころ  
城外







だから人数も増えた  
こつそり国境地帯を  
移動するのは無理だ



ご無事でしたか  
リーフ様…

ああ

マジ団に  
助けられた



なるほど…  
逃亡した市民を  
よそおえば!



追っ手も  
来てる

だから  
身分を偽って  
ミーズ城へ  
行こうと思う



何ですと!?

ボクやナンナは  
高貴すぎて  
市民に見えない!!

貧乏くさい  
マジ団ほかは  
ともかく!!



だが問題が  
あるんだ



まったくもって  
ごもつとものです!!

だめだ  
コイツら

ぶわ

おまけに全員  
武器持ちで  
馬もいる

市民を  
よそおうのは  
ムリだろう

だから…

まさか  
リーフ様…

そう!!  
変装だ!!

ズギヤ

アアア

そ…その  
お姿は!?

フッ



見て  
わからないのか？

謎の  
サーカス団長  
ルーファリス  
だ!!

すみません!!  
わかりません  
でした!!



ナンナはその妻  
マリアンヌ役  
(仮名)



確かにサーカス団なら  
仮に国境を越えても  
不審では  
ありませんが…



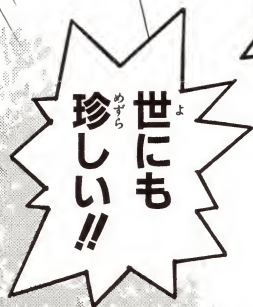
我が軍は  
サーカス団に  
偽装しやすい

見てろ

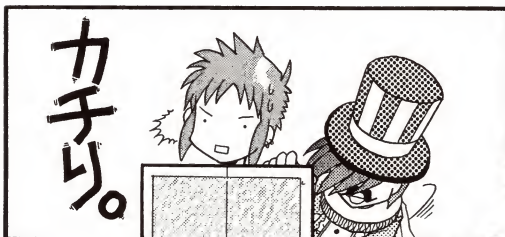
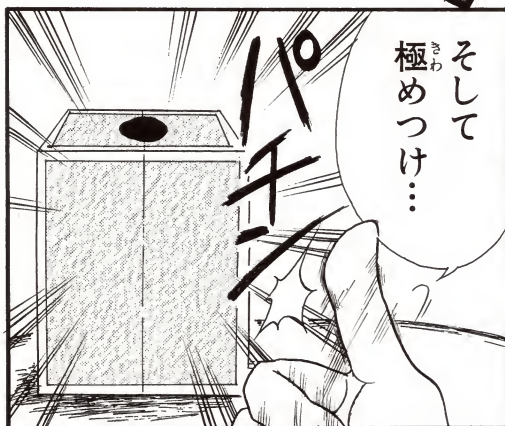
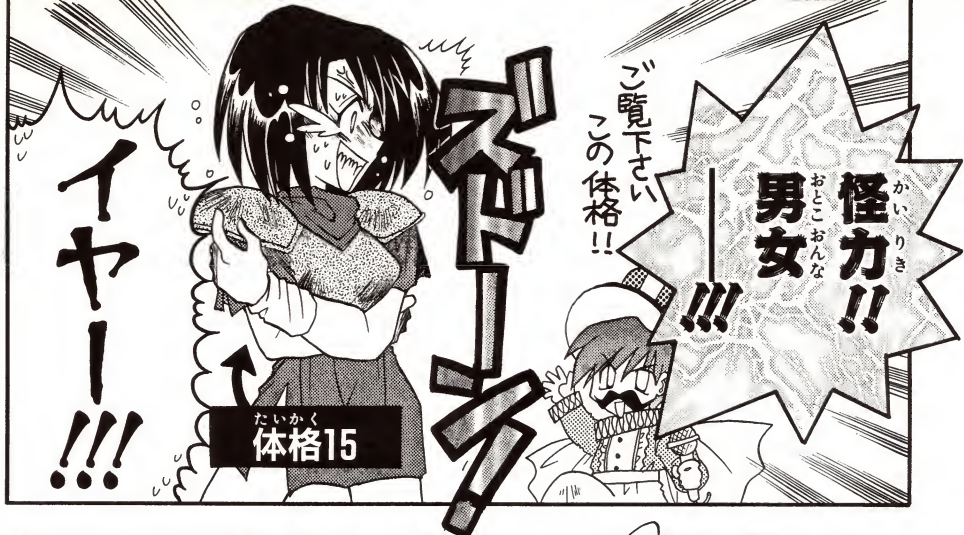


まず第一の  
見せ物!!

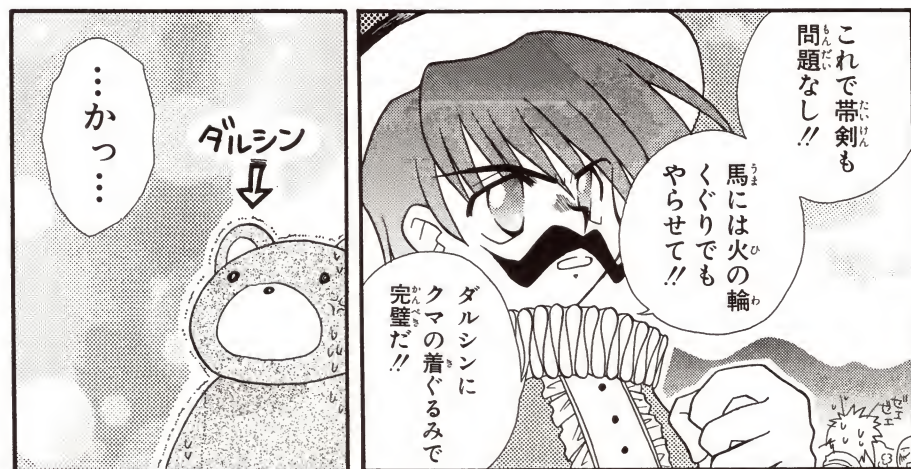
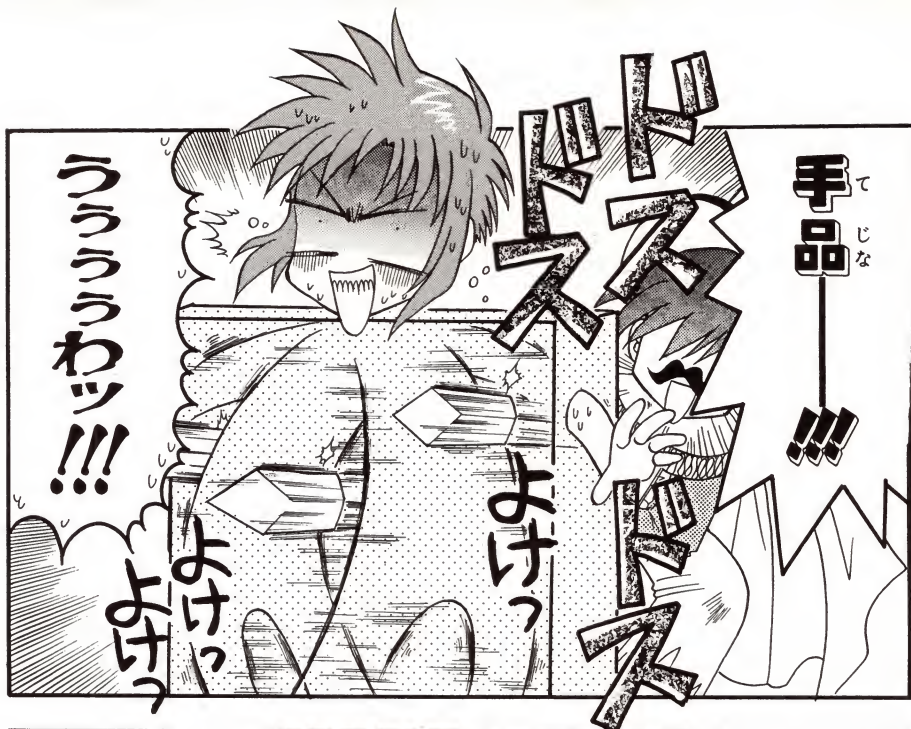
世にも  
珍しい!!



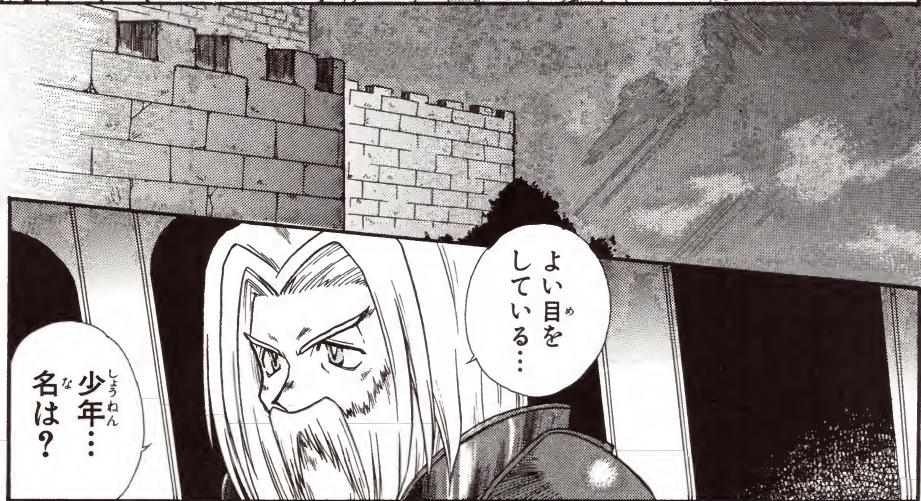
















似て  
いる…

アルテナ  
おうじょ  
王女と…

しかし

あんなのか  
まじき  
王子か…

作戦成功

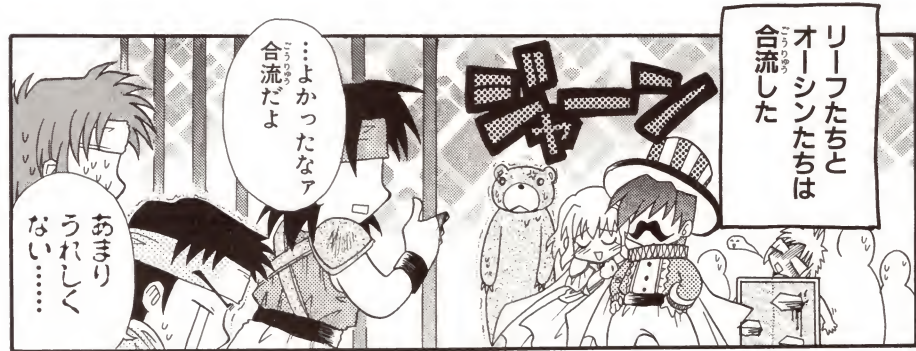


いや絶対に  
ちがう!!

無関係  
だ!!

あんなんじや  
ない!!

ハンニバル將軍に  
深い苦悩を残して  
—!!



リーフたちと  
オーシンたちは  
合流した

…よかったなア  
合流だよ

あまり  
うれしく  
ない……

◀END▶





バツカ  
ヤロウ!!!

最終日だつてのに  
ミスしやがつて!

見ろ  
おひねりだつて  
いつもの半分  
ぼっちじや  
ねえか!

いいカラー  
今度またミス  
やらかしたら  
ただじやおかんぞ

わかつたな!?



Daybreak



# Daybreak

ディブレイク

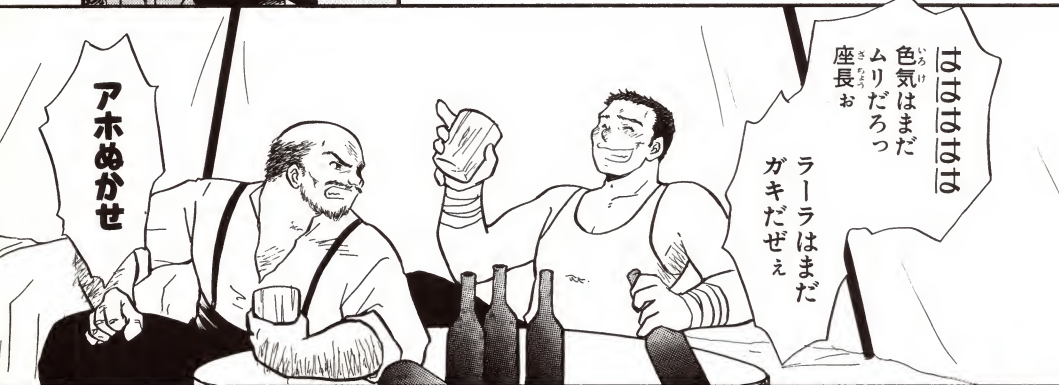
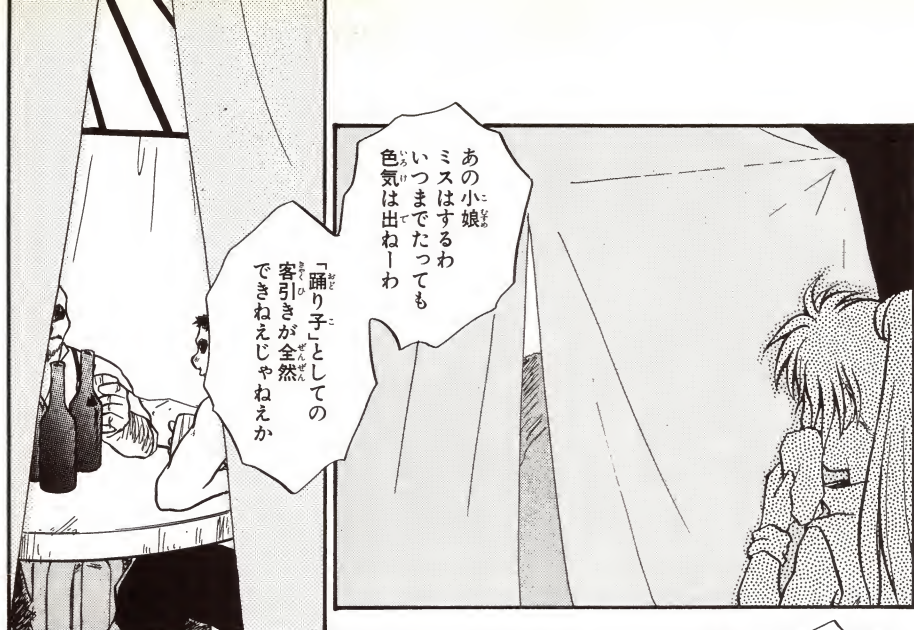


——つたく  
とんだ大損だぜ



ふくながしゅうじ  
福永朱示







今度からは  
あいつに客でも  
取らせるか

座長もよく  
考えるぜ

フフフなあに  
ダーラ領でも  
入っちゃえば

あーいうのが  
お好みだってい  
お偉いさん方も  
すぐ見つかる  
だらうしな

そうだなよし  
それできつちり  
今までの分も  
稼がせてもらうと  
するか

ふわははは  
座長サイコー!!

た



もう嫌  
がまんできない

こんなところ  
早く  
逃げ出した  
い



でもどうしたら  
いいの——!!







いっ…  
いいかい  
嬢ちゃん

おとなしく  
してくれれば  
あんたにや  
何もしない

用が終われば  
すぐ帰る  
約束する  
だから



だっ…  
誰…

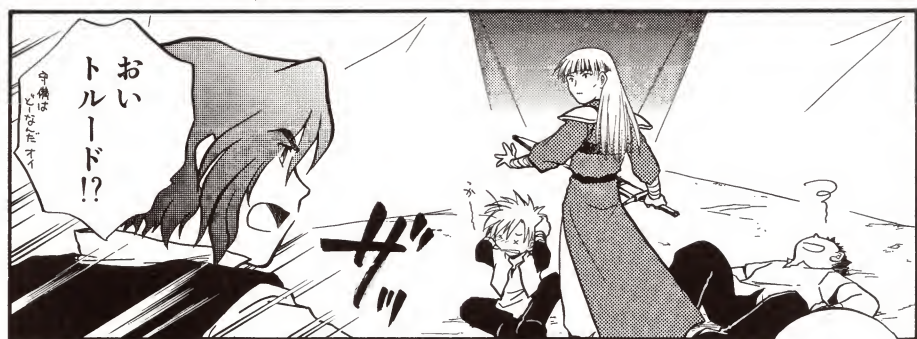
ッ  
!!!



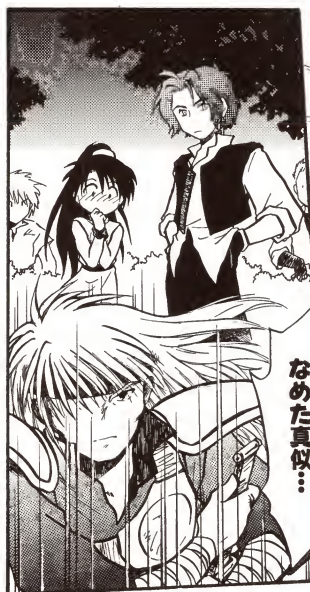
コン  
ドロだ

カ  
ニ





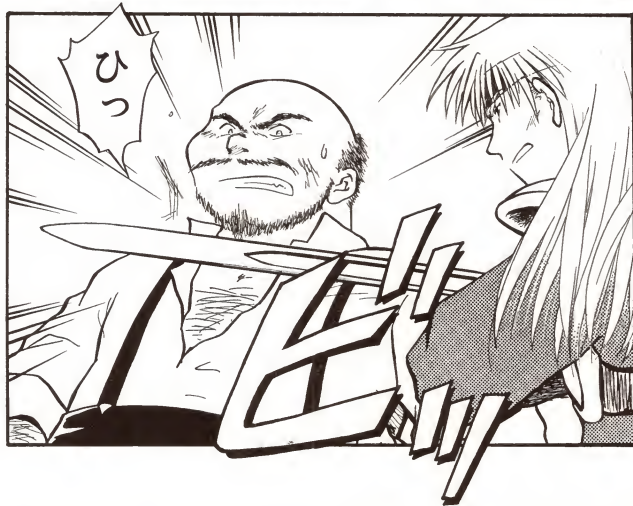
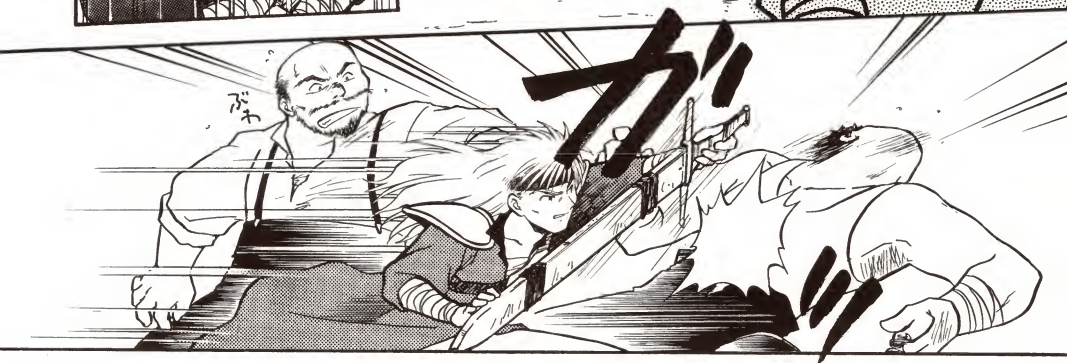




たかが  
コソドロが  
なめた真似...

なっ...  
なんだこの  
有り様は!!

座長おっ



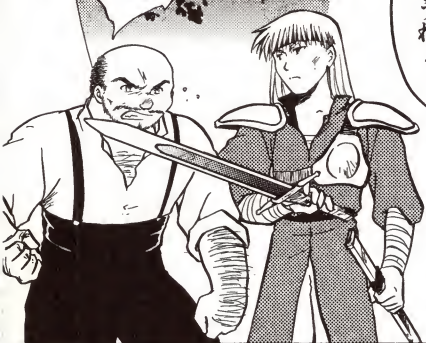


やあ 座長さん  
公演終了  
ご苦労さま

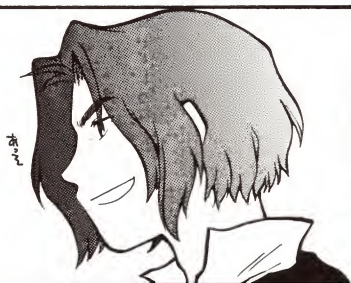
人数の割には  
ずいぶんな  
荷物だなあ

さぞかし  
あこぎに  
もうけてるん  
だろうねえ

フン!!  
コソドロに  
言われる筋合い  
なぞないわ!!



せっかくだから  
ひとつ忠告  
しといてやるが



こんな大荷物で  
この先の森を  
抜けるのは  
大変だぜえ?

だからよ

俺たちがその荷物  
減らしてやるって

ふざけるな!!!







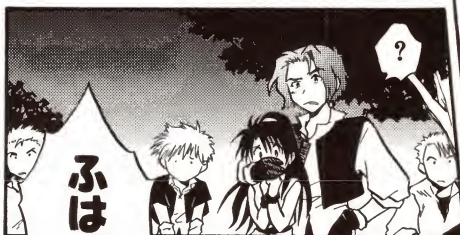
人質イ?

人の好意は素直に  
受けとくモンだぜ  
オッサン

ふざけて  
人質なんか  
取るかよ



すまん  
成り行き上  
人質ついで  
頼むわ嬢ちゃん



ふはははは



その小娘と荷物を  
交換とでも  
言う気か!?

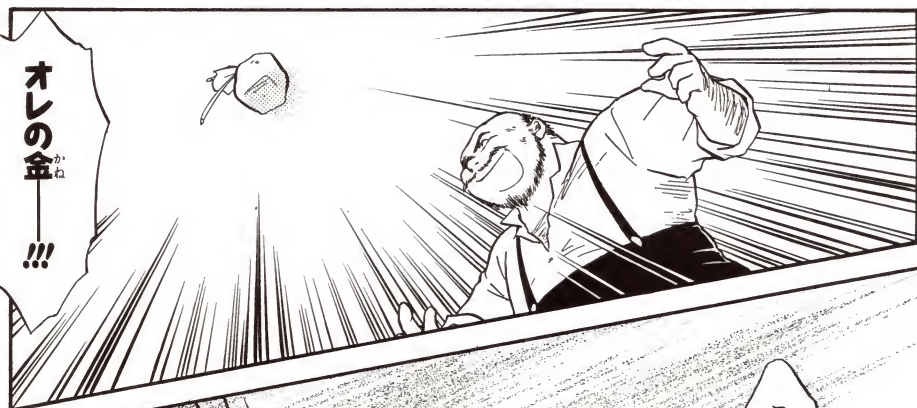
バカめ!  
そんな小娘に  
人質としての  
価値なぞあるか?

まったく  
こんなときまで  
足を引っ張りおつて



そんな役立たず  
欲しけりゃ  
命でもなんでも  
くれてやるわ!!







下乗がさ!!

大



ズン





# あまう

ムカムカするぜ  
こーいう輩!!

やじろい  
有ひ金  
ふんこ  
やろーか

アハ  
のたあ

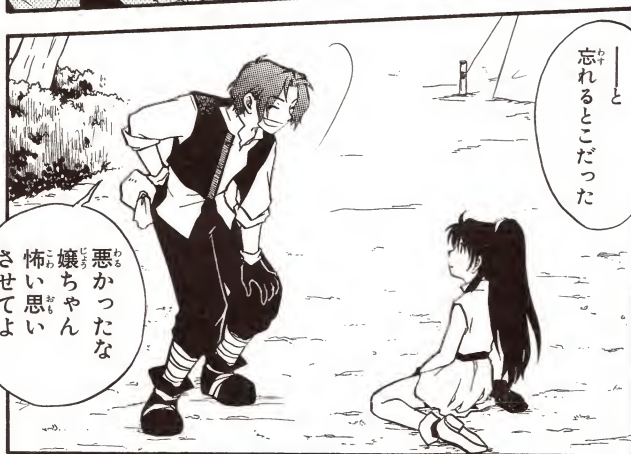
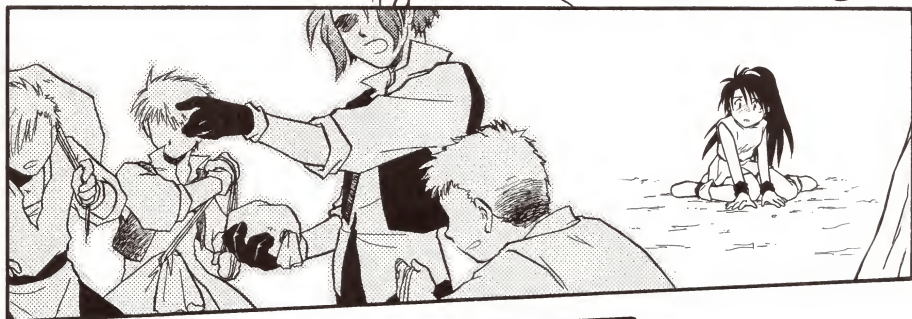
ウサ晴らし  
してないで  
さっさと  
済ませろよ

おま  
おま

おう  
そーだそーだ

おい おまえら!  
適当に切り上げて  
とっとと帰るぞ!

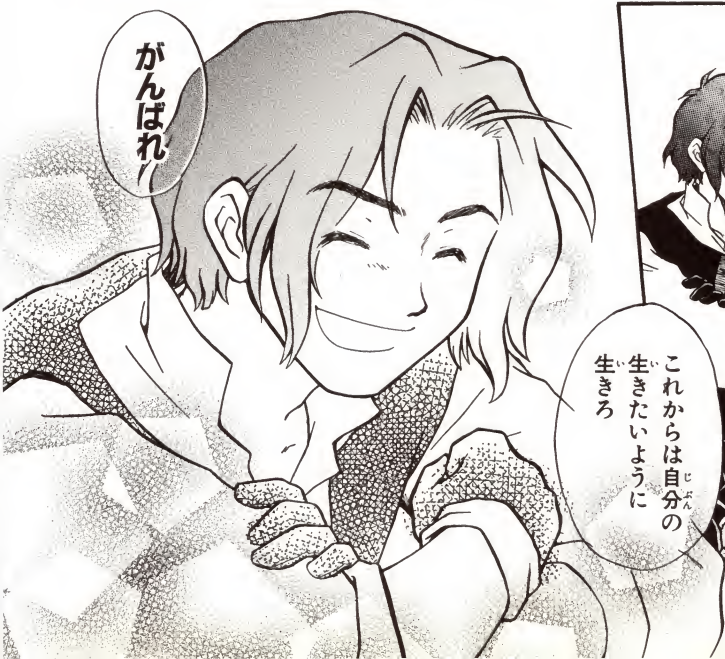
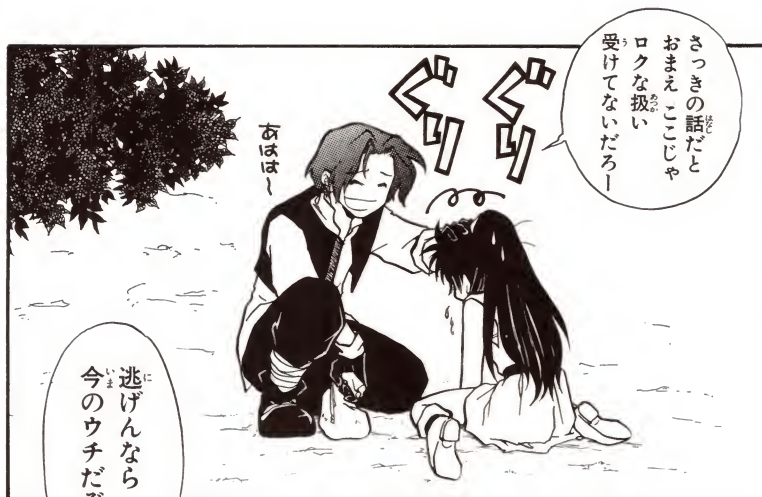
あまう



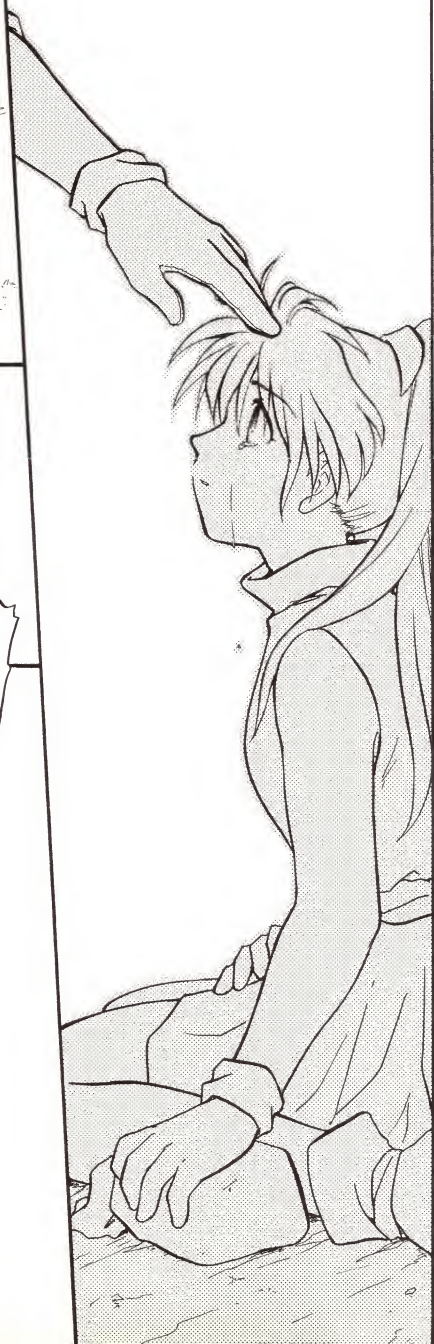
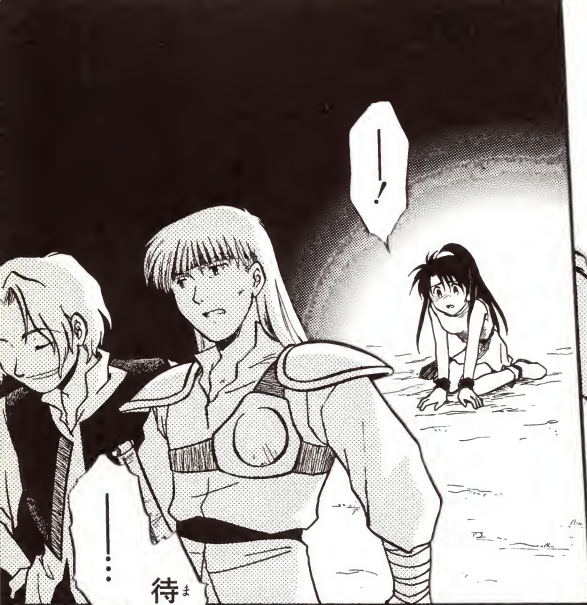
と  
忘れるとこだった

悪かったな  
嬢ちゃん  
怖い思い  
させてよ

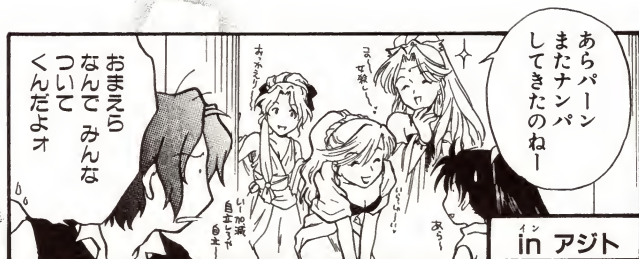
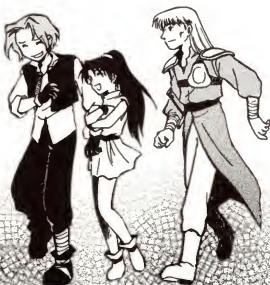
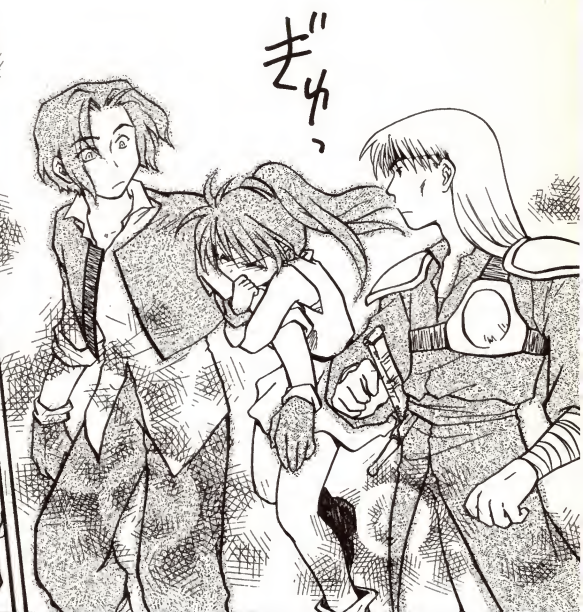
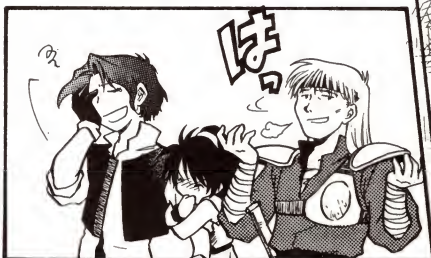
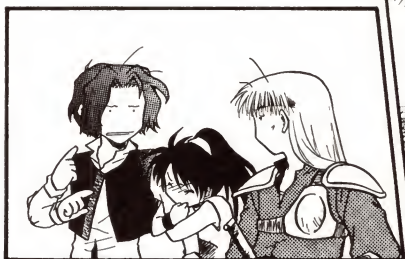












●THE END●



リーフ様

ドリラス卿は  
王子のために  
片腕をなくされ

そして今また  
王子のために  
その生涯を  
終えられた

どうか  
『プリンス』の名に  
恥じぬような  
立派な君主に  
おなりください！

よくお考え  
ください

あなたがなぜ  
そこまでして  
生かされるのか  
……

わ！  
すげーぞ！  
マチュア！！

I wish





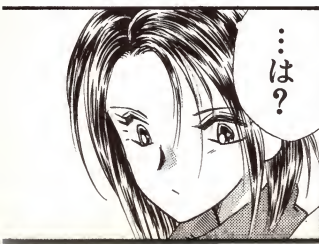
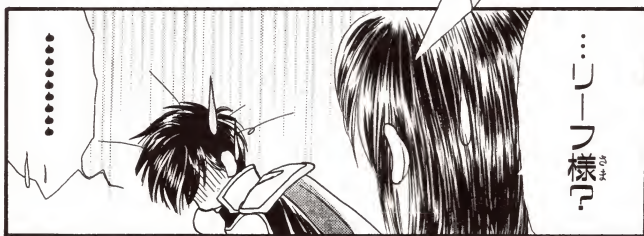
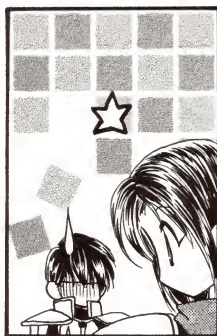
マリータも  
がんばれー!!

アイ ウイツ シュ  
**I wish**

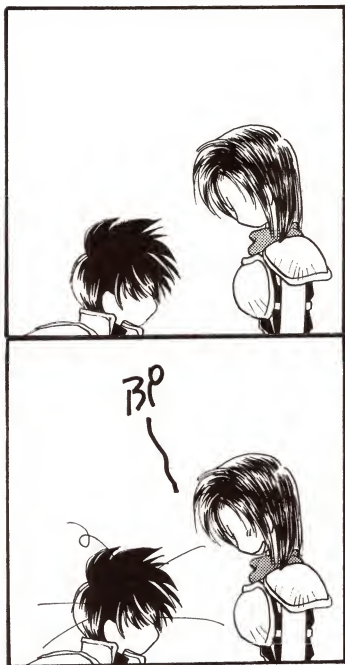
まつもと  
松本ゆうか

あつ!!









まるで死ぬために  
戦ってるみたいだ  
……



攻めるばかりで  
防御のことなんて  
全然考えてない

リーフ様？

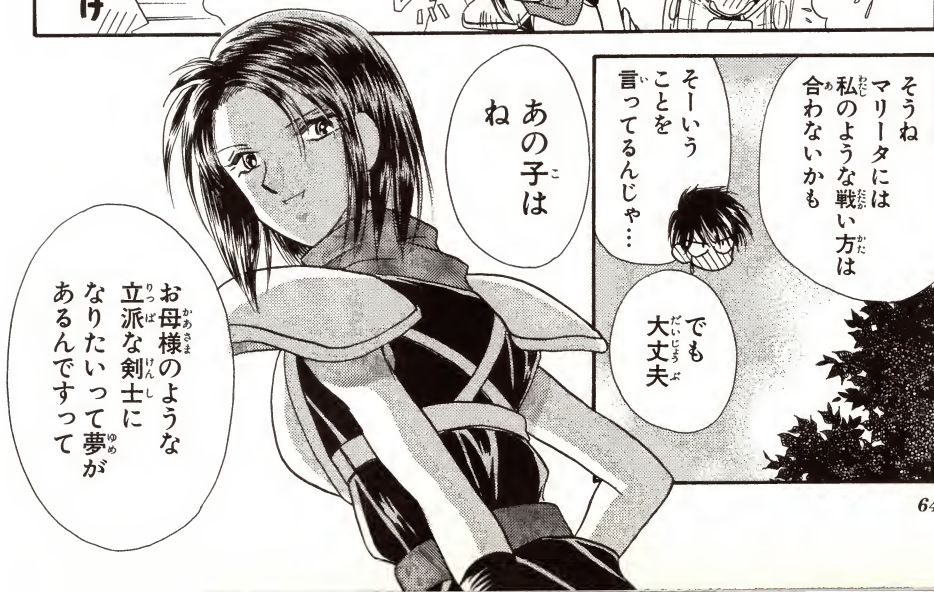
まるで  
……



なんなんて  
笑うんだ  
よっつ

だって  
似合わない  
そんな  
シリアスな  
セリフ

!! ほっとけ



あの子は  
ね

そうね  
マリータには  
私のような戦い方は  
合わないかも

そーいう  
ことを  
言ってるんじゃない……

でも  
大丈夫

お母様のような  
立派な剣士に  
なりたいって夢が  
あるんですって



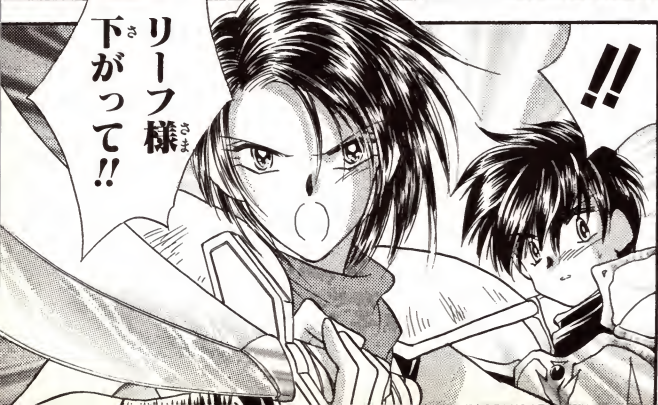
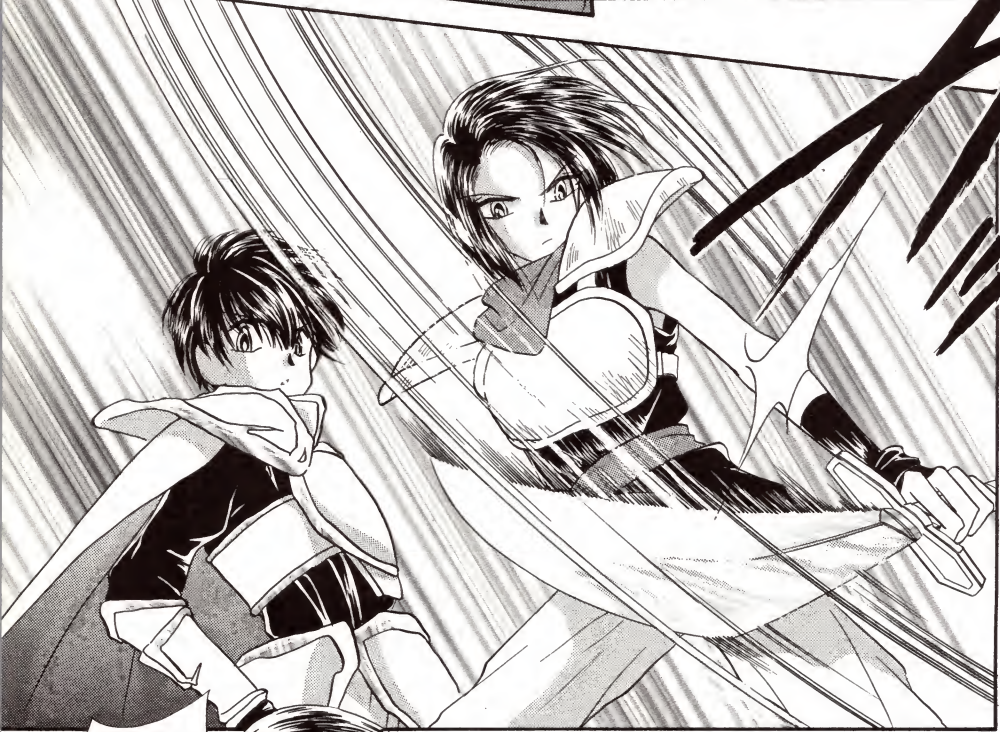


わたし  
私の夢は…

そーいう  
マチユアは  
どーなんだ  
よう

わっかやすい  
当たり!?

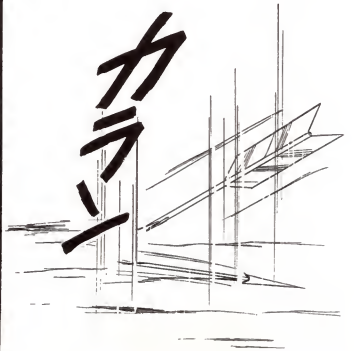
リーフ様の夢は  
王位を継いで  
レンスターを  
守ってこと!



リーフ様  
下がって!!

!!

カラーン





こんなじこまで  
入りこまれる  
なんて！

見張りは  
何をして  
いるの！！

先に  
行ってくれ  
マチュア！！

もうイヤ  
なんだ！

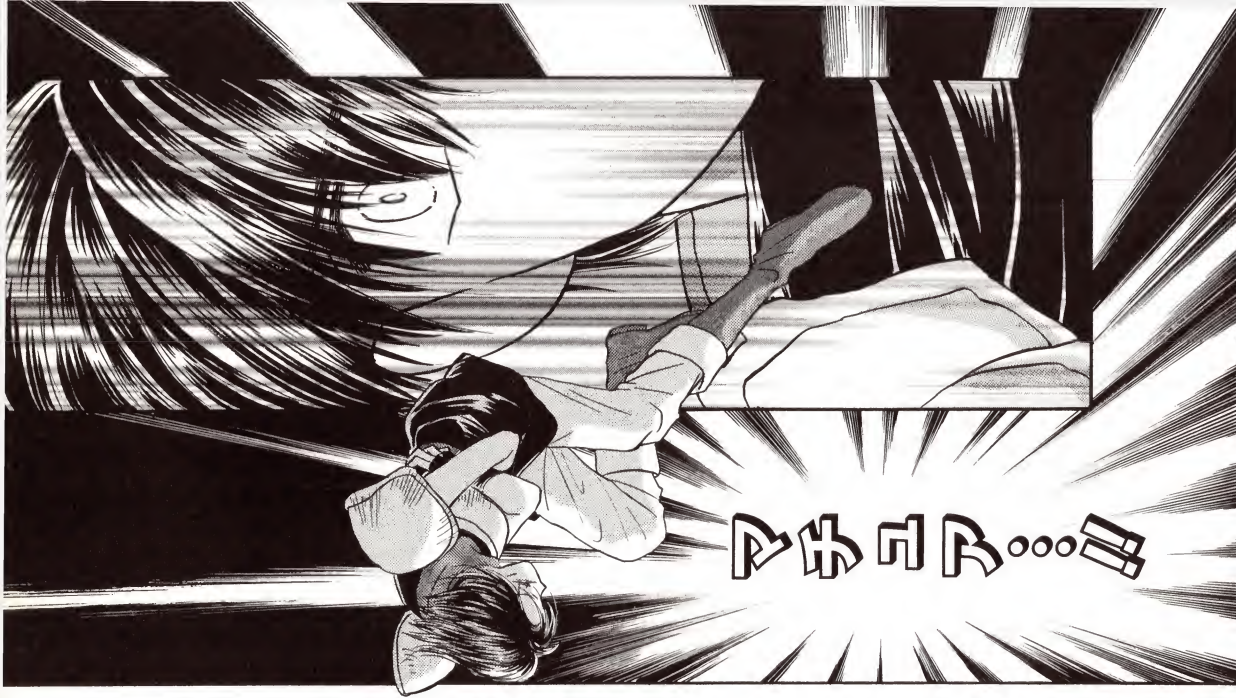
ぼくのために  
誰かが犠牲に  
なるなんて！

！？ リーフ様  
さま

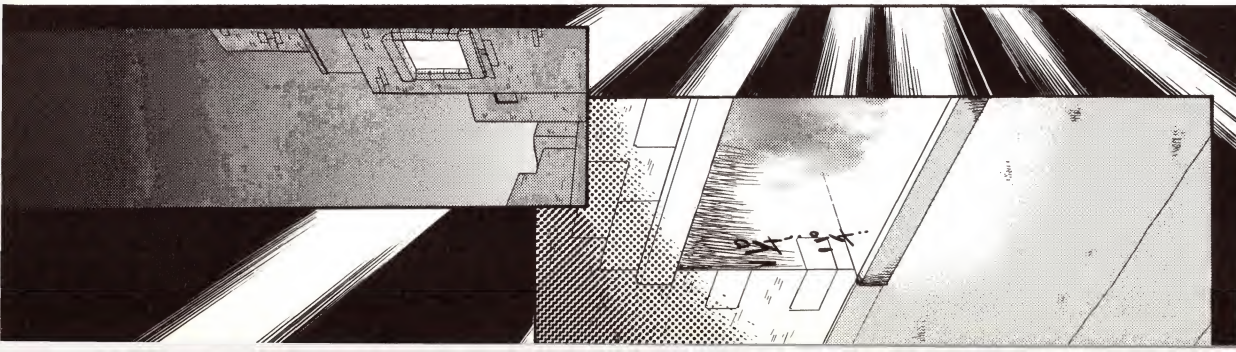
！？

！お！





アホハッ...





リーフ様……？



……  
マスターへ  
帰れ！



……  
マスターへ……  
帰ってくれ

頼む……

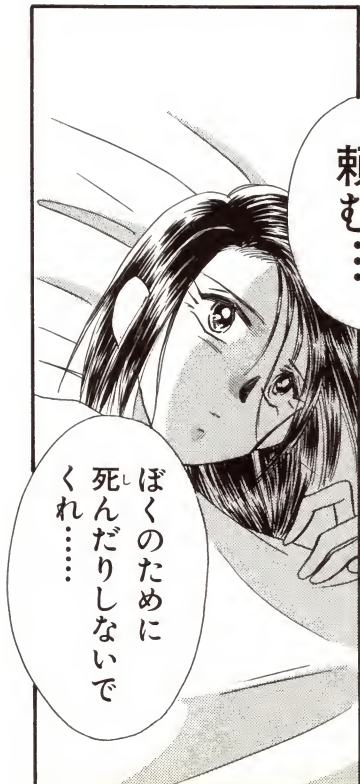


だから  
きみの剣は  
嫌いなんだ！


あんな無茶を  
して……




ぼくのために  
死んだりしないで  
くれ……







…かわいそうな  
王子様



つらいよね

ひと  
の犠牲<sup>ぎせい</sup>の上<sup>うえ</sup>に  
生<sup>い</sup>かされてるなんて

みんな死<sup>し</sup>んで  
あなたを  
しばりつける


自分<sup>じぶん</sup>のかわりに  
夢<sup>ゆめ</sup>をかなえて  
ほしいと

…あなたがまた  
たった15の少年<sup>しょうねん</sup>  
だってこと  
忘れてる




でもわかって

それほどまでに  
あなたは私<sup>わたし</sup>たちの  
希望<sup>きぼう</sup>なの



ごめんなさい  
リーフ様<sup>さま</sup>

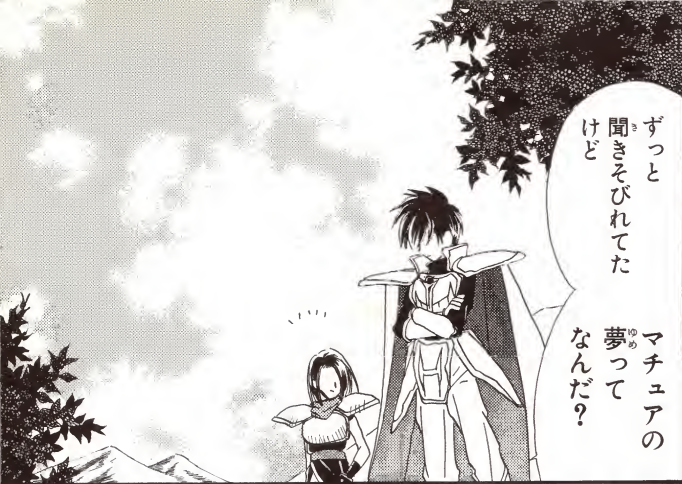


A black and white manga-style illustration of a person with long dark hair, wearing a light-colored robe, crouching on the floor in a room. A large mirror on the wall reflects the person's back. The person has their head buried in their hands, suggesting a state of shame or despair. Two speech bubbles contain Japanese text.

つらい役目（やくめ）を  
押しつけてしまって

ごめんなさい…





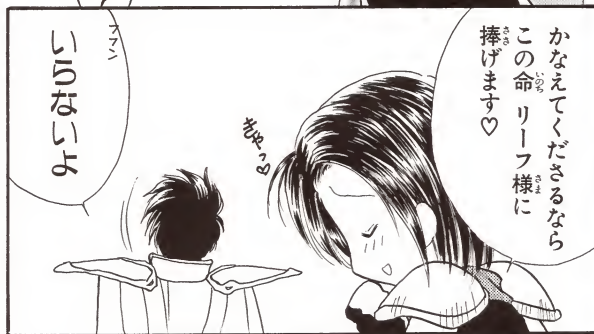
ずっと  
聞きそびれてた  
けど

マチュアの  
夢って  
なんだ？



…そうね

マンスタ<sup>いちにち</sup>ーが  
一日も早く<sup>はや</sup>  
もとの美しい街に<sup>まち</sup>  
戻ること…

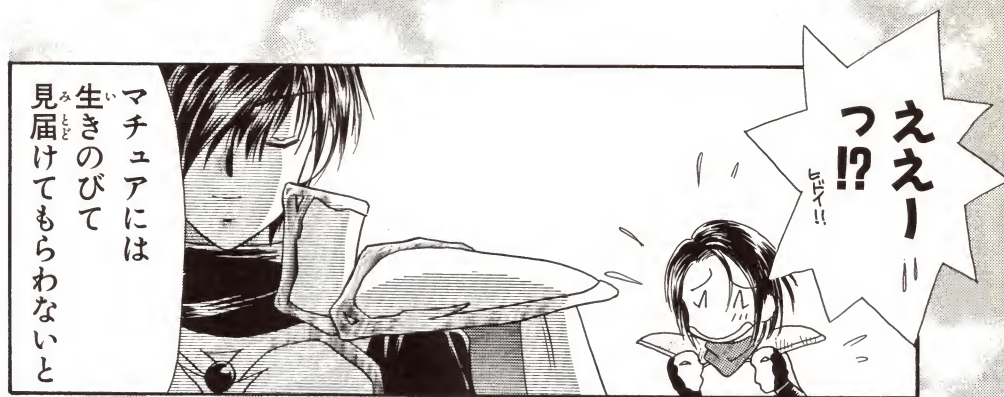


かなえてくださるなら  
この命<sup>いのち</sup>リーフ<sup>リーフ</sup>様に  
捧げます♡

ママン  
いいないね

…そういえば





マチュアには  
生きのびて  
見届けてもらわないと

ええー  
っ!?  
アハハ!!



ぼくがマンスターを  
解放して

きみの夢を  
かなえるところ  
をね

あんまり長くは  
待てませんよ

80才まで  
生きるって占いで  
言われたけど

そんなに  
かかるわけ  
ないだろうっ

≡END≡



の<sup>な</sup>名は  
フア!

サ

今最も寒い男!

特にこの辺

# ニハヤキ!!





実際、彼は  
とても  
妻かった...



仲間の  
視線と



全圖一千万人  
(目標)の  
コッラの目か  
それを許さなかった

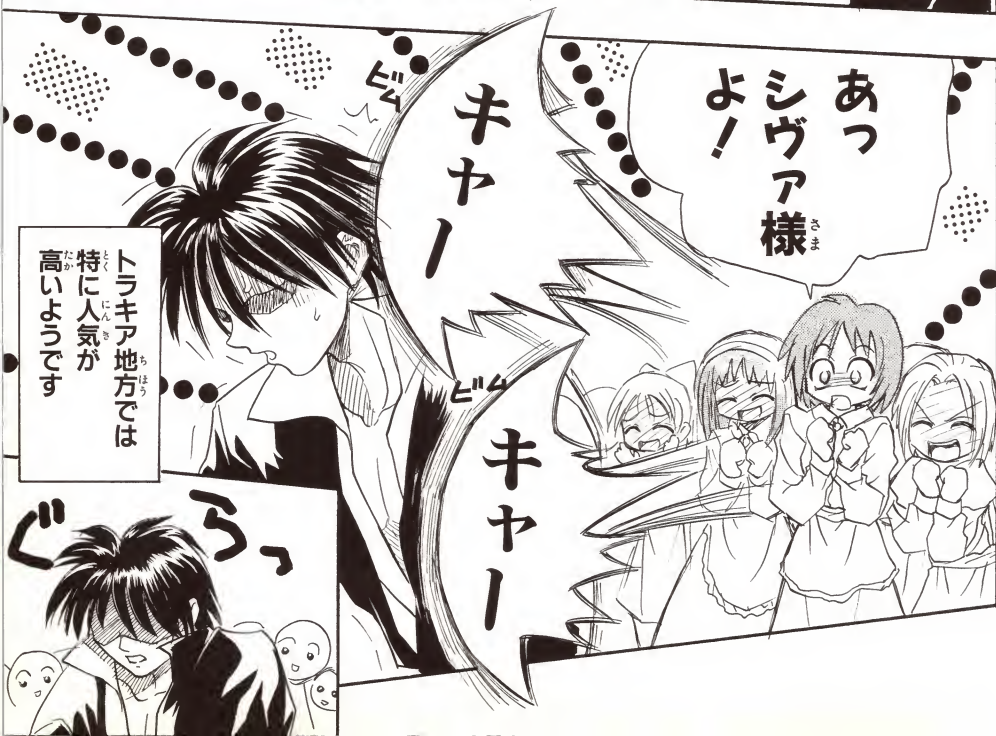




ビオオ

ビオオ

しかも今日は  
トラキアに  
寒波が到来  
しています



あっ  
シヴァ様  
よ!

キヤー

キヤー

トラキア地方では  
特に人気  
高いようです







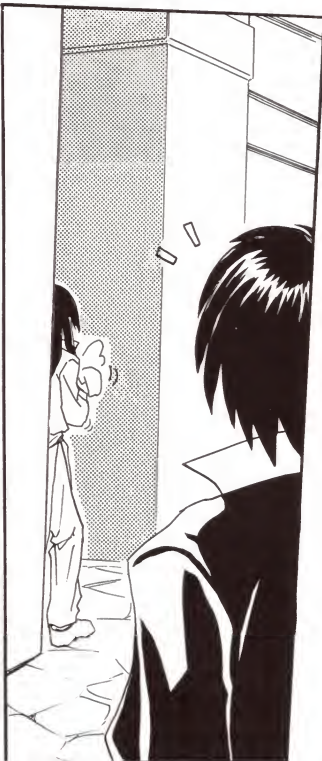
振り向いた  
だけだろっ

あーん  
まってん

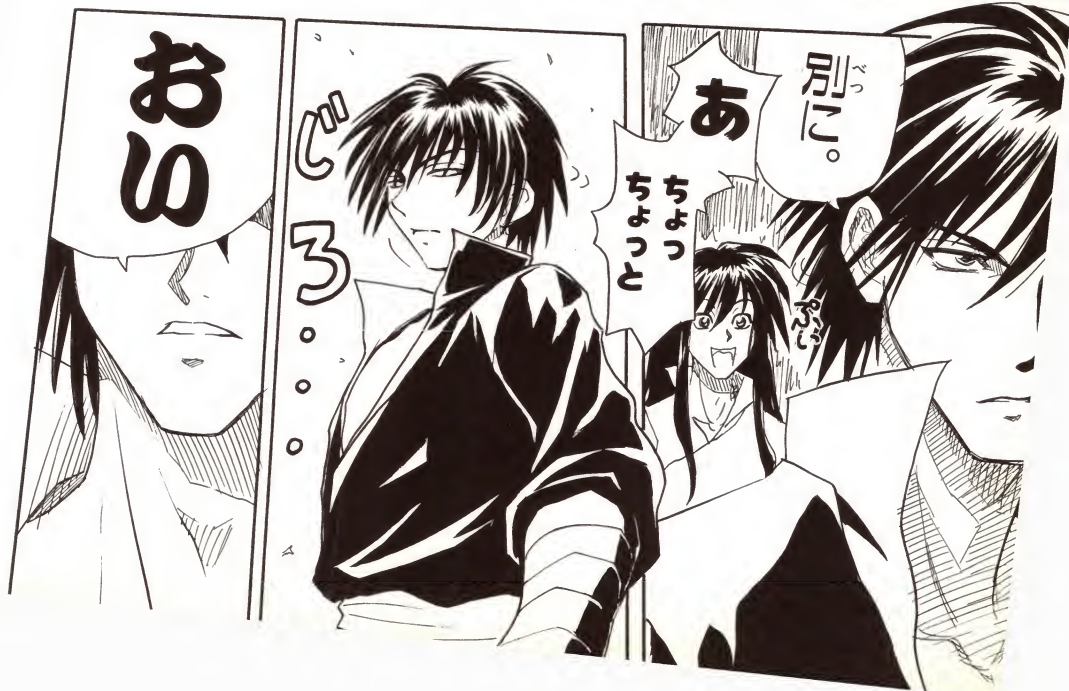
〜〜〜

そのくらいじゃ  
人騒がせでっつ  
いっつとて  
彼は気づかん  
いない……













どーせオレが  
消えたあと  
王子のフリして  
ナンパするつもり  
だったんだろう？

ぐっ  
グキッ



図星か

ハハッ  
……

な何ぞ  
根拠に  
そんな……

うしろに  
書いてある

マンガ  
だから



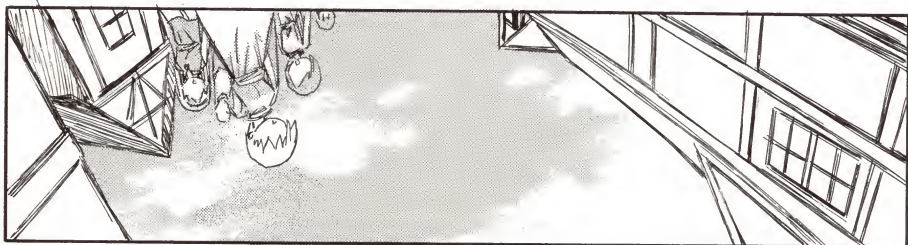
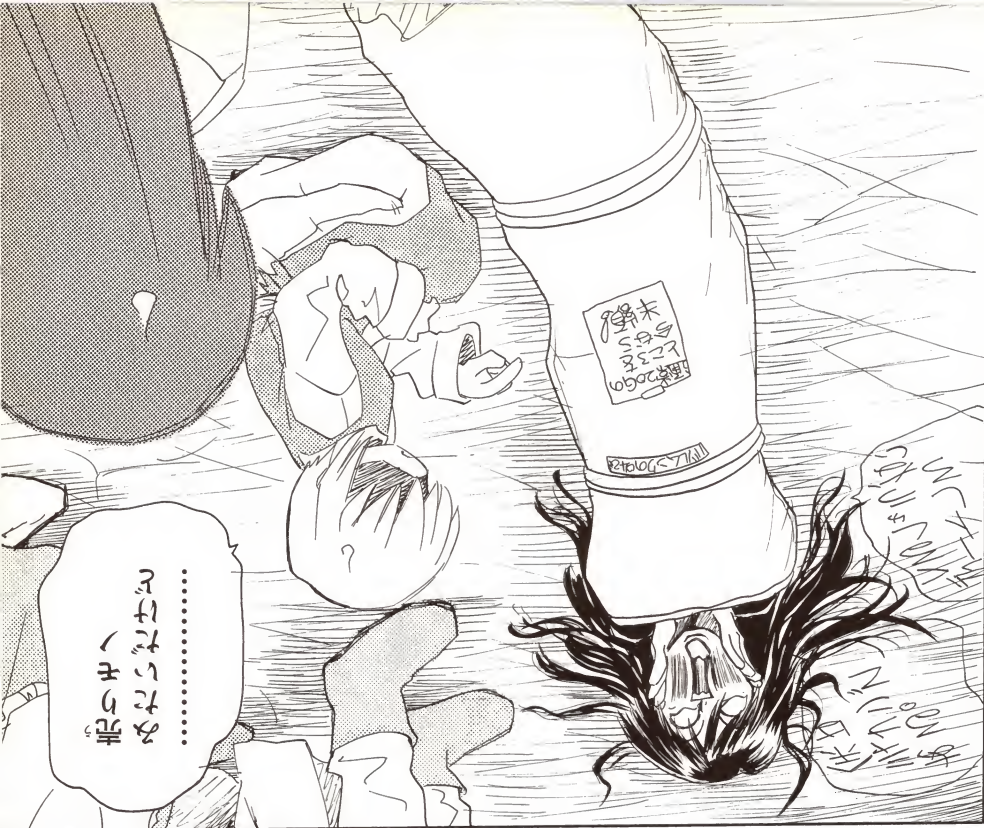
ハハ

図

い……いい  
いやその  
これはさあ  
あのせつかく  
街に寄ったん  
だから  
戦士には  
息抜き  
ってのも  
やっぱ

そーか



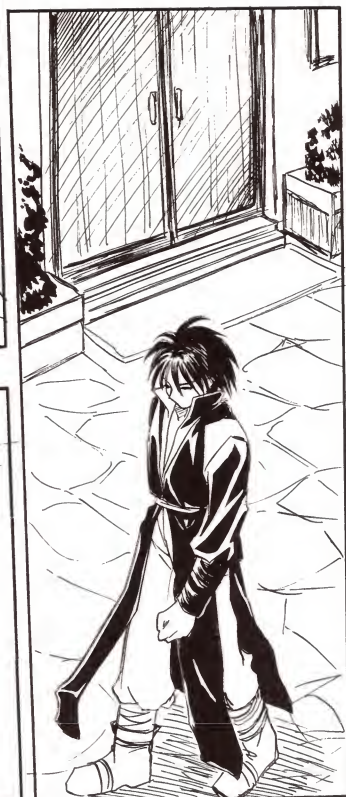






ひるっ

↑本格的にさむいよきた



やうやく

まえと  
前を閉じる  
ことが  
できた

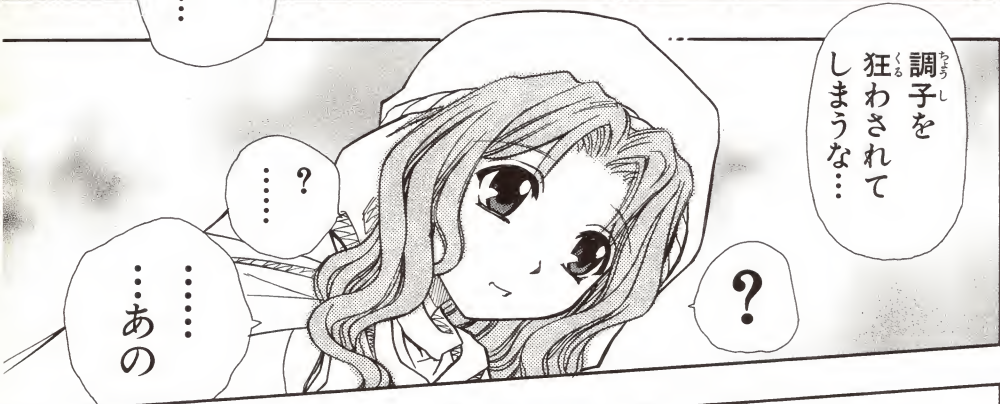








どうも  
お前には…

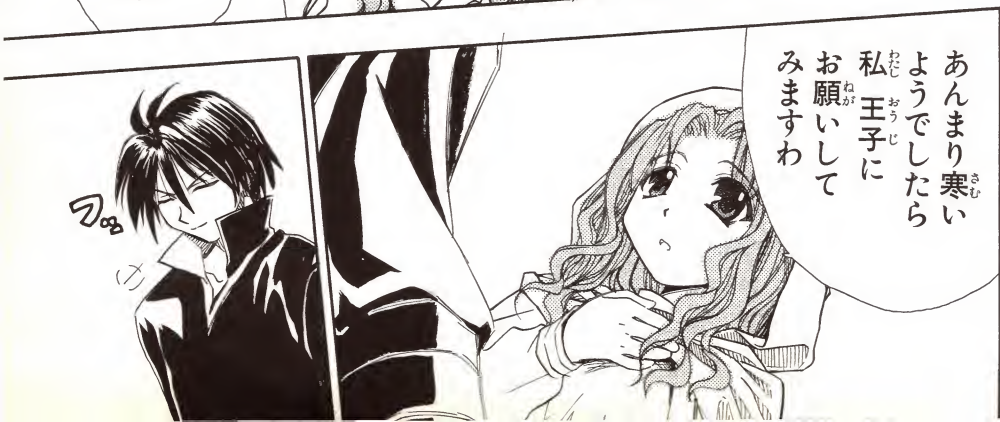


調子を  
狂わされて  
しまうな…

？  
……

……  
あの

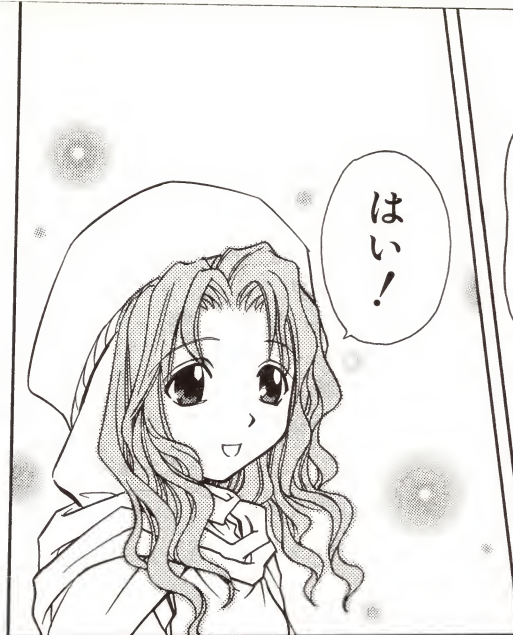
？



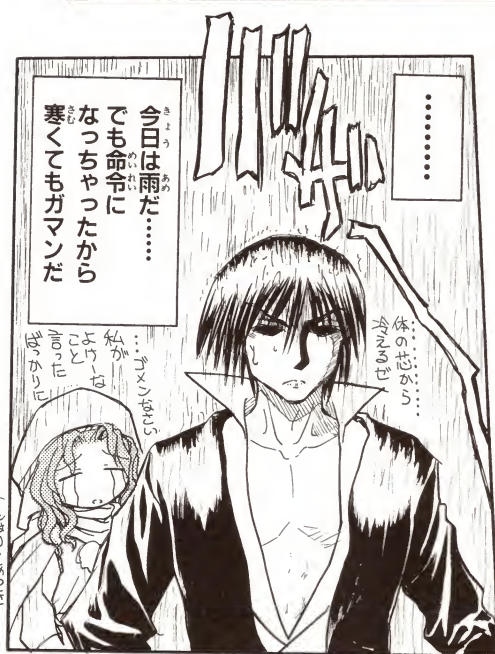
あんまり寒い  
ようでしたら  
私王子に  
お願いして  
みますわ

つめ





## サフィは王子にお願いしました



あわり





グラン歴775年 マンスター城下

同軍第2駐屯地 兵舎内——

それでは表門を  
私とマクレイン

地下一帯を  
フランクと  
ディアス

きたの みほ  
北野美帆

ランベール  
ロツソ

それと  
フライトンは  
武器庫及び  
裏門周辺

おの  
各々警備に  
あたってくれ

以上!

バード ラック ソルジャー  
**HARD LUCK SOLDIER**

国境警備から  
やっと城下に戻って  
最初の仕事が  
留守番たあねえ

こんなところじゃ  
手柄の立てようも  
なしってか……

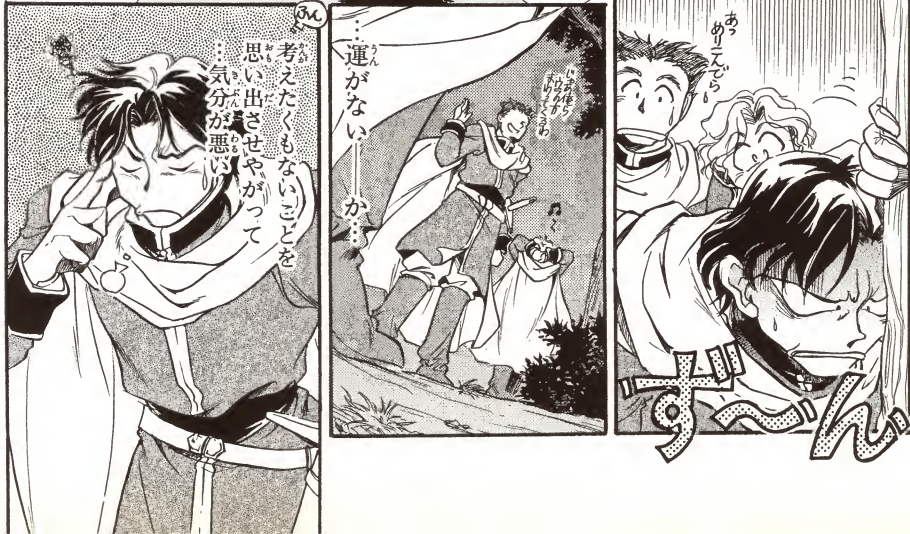
運がねーよな  
俺らってば

いいかげんに  
しとけよ  
お前ら

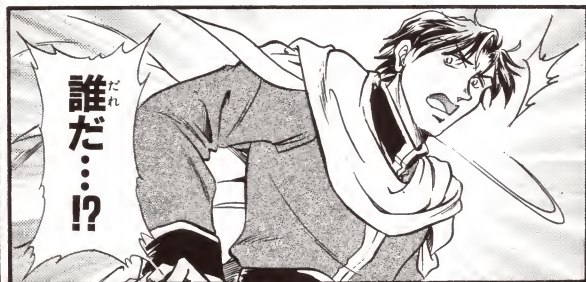
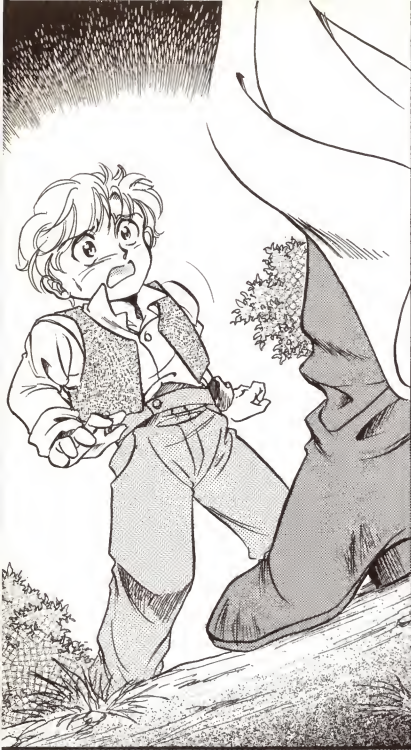
留守警備だって  
重要な任務  
だろーが

まあったくよお!

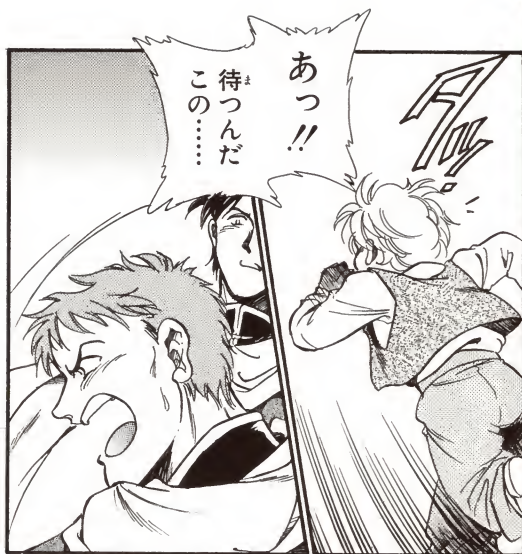












あつ!!  
待つんだ  
この……



地下牢から  
子供が  
一人逃げた!!

そっちで……  
——いた!!



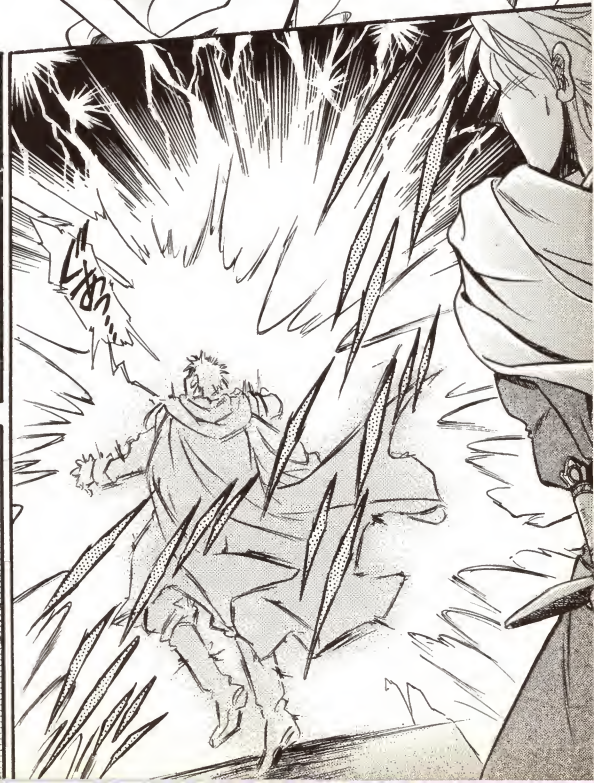
手荒な  
マネは——

おい!  
相手は  
子供だ!!



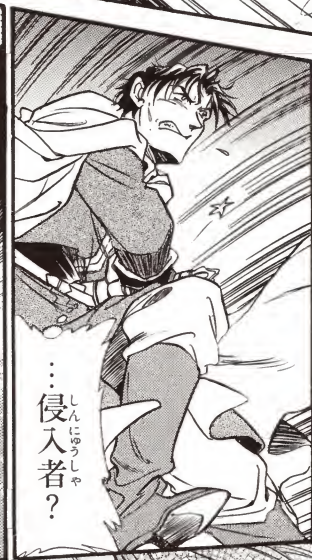
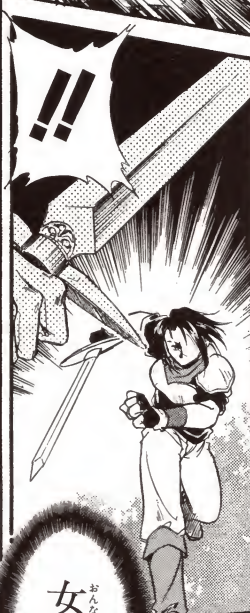
な……

……いま  
今のは



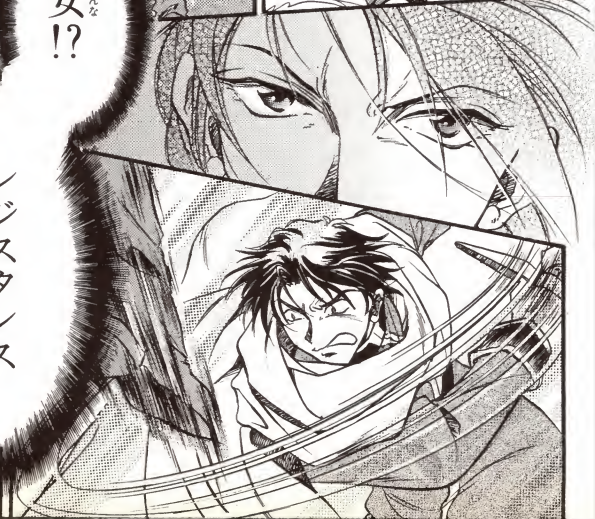
魔導の光ー!?



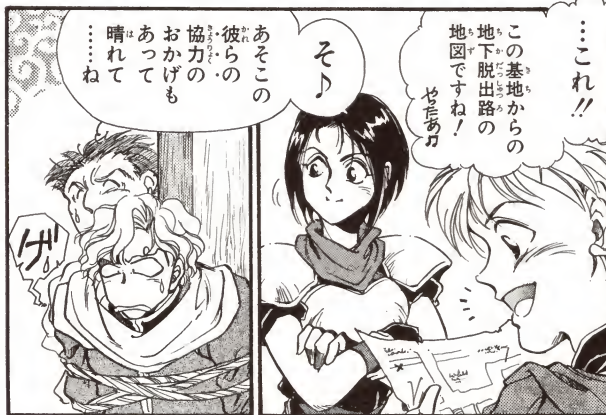
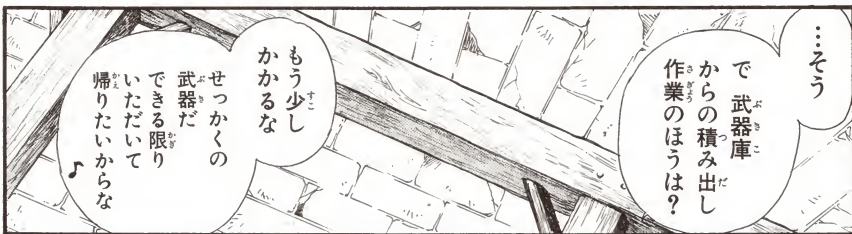


女!  
おんな

レジスタンス  
か!!











—だったらいつそ  
マギ団にでも  
来てみる？

その気が  
あるなら  
まとめて面倒  
見たげるわよ



は？  
これで連中に  
殺されずに  
すんだと  
しても  
処罰は絶対  
免れられ  
ねーな

…協力だとは  
隊をあの  
境に  
あかあか



また国境警備に  
逆戻りってか？

そんなヌルい  
処分ですんだら  
御の字だぜ  
下手すりや…

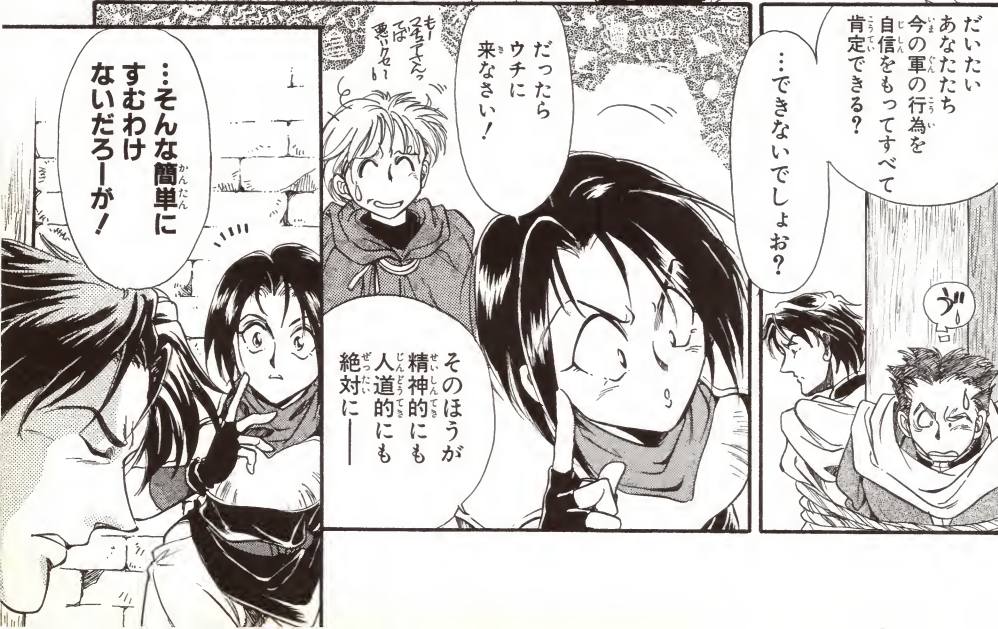


…冗談だろ？

そっか！  
んなこと言って  
俺たちから情報  
聞き出してその後  
ザクーっ！！

あいにく私ら  
軍ほど極悪非道  
じゃないのよね

いわば純粹に  
情報も人材も  
欲してるっつー  
話なだけよ



だいたい  
あなたたち  
今の軍の行為を  
自信をもつてすべて  
肯定できる？

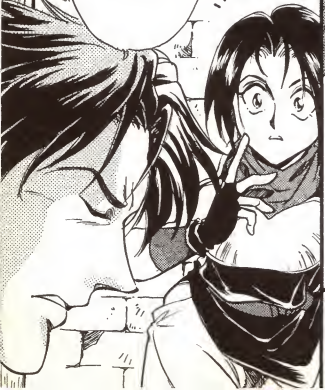
…できないでしょ？

だったら  
うちに  
来なさい！



そのほうが  
精神的にも  
人道的にも  
絶対に

…そんな簡単に  
すむわけ  
ないだろーが！



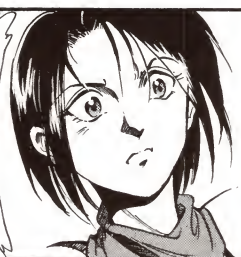




あんたの言う  
道を選べば

俺たちは立派な  
反逆者だ

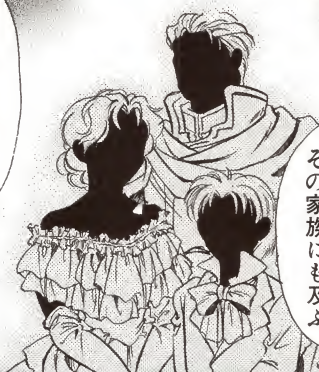
それがどういう  
意味をもつか  
あんたに  
わかるか!?



昔から  
騎士の主君への  
造反は重罪――

その咎は  
本人のみならず  
その家族にも及ぶ

父や母や兄弟が  
自分の軽率な  
行動の巻きぞえを  
くらうんだ――



それでも  
あんたは  
その道を  
選べと  
言えるのか!?



己の身勝手に  
身内をも  
巻き込めと!?

…わからなくはないわ

いろいろ  
大変ね  
騎士さんも

でも同情はしないわよ

だってそれは  
自分の身内さえ  
守れば

ほかはどうなっても  
かまわないと  
言っているのと  
同じなもの





— な…に…？

だって  
そうでしょう

あなたが  
やむを得ず  
行っている  
軍の仕事が

この国の人々を  
苦しめているのは  
まぎれもない事実よ

：マチュアさんっ  
馬車もとうに  
先行してます

ボクたちも  
もう  
行かないと…

そんな明白な  
事実には  
目をつぶって  
家族愛？

笑わせ  
ないでよね

おかしいと  
思わないの  
そんな自分を？

こんな  
世の中を！！

そこまでだ  
反逆者ども！！

キレイごとを並べる  
ヒマがあったら  
その頭冷やして  
よく考えなさいよ

そしたら—

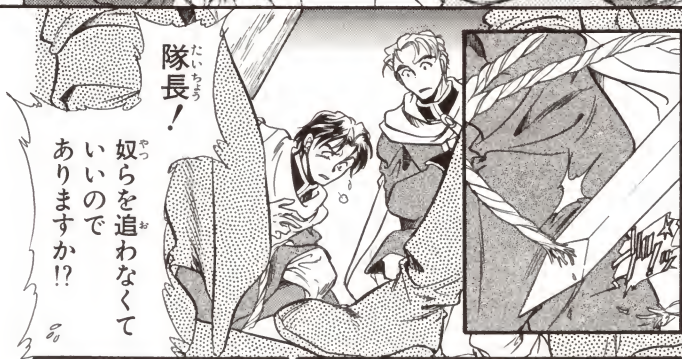




おとなしく  
武器を捨てて  
投降せよ!!

この基地の  
周辺は  
完全に包囲した

馬車で逃走した  
貴様らの仲間も  
捕獲済みだ!



隊長!

奴らを追わなくて  
いいので  
ありますか!?



4!!!

こつちよ  
みんな!!

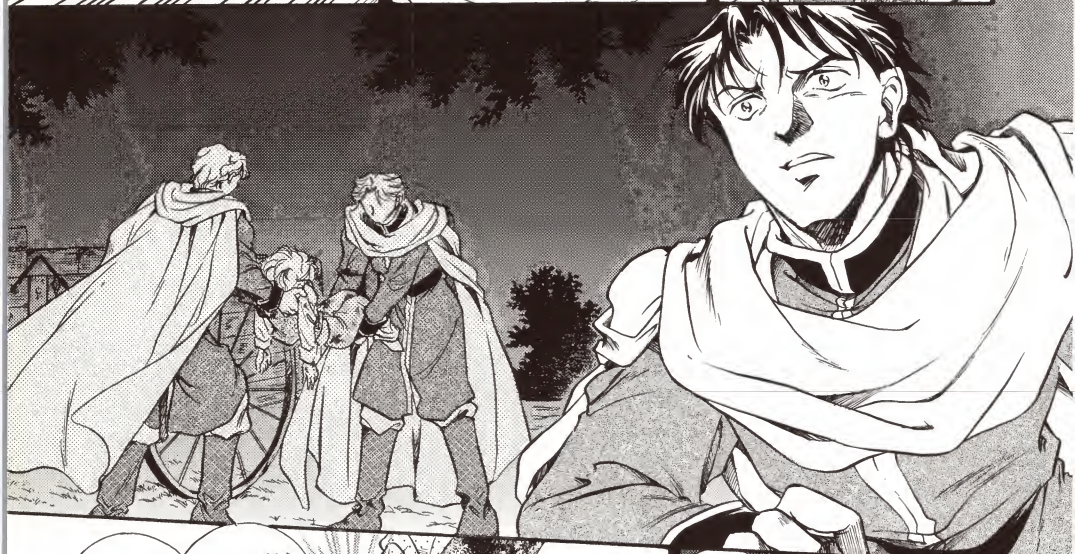
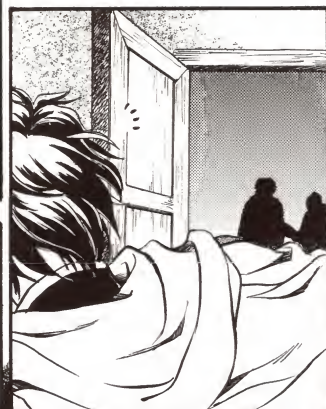
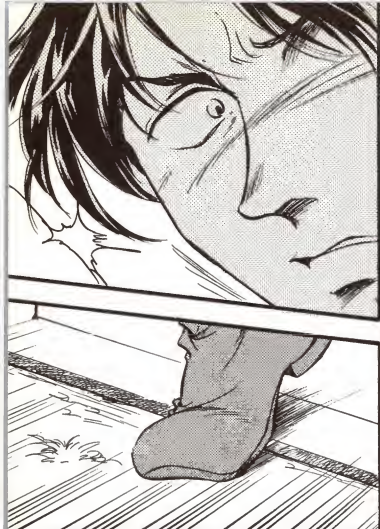


地下道の  
出口など  
とうに別部隊が  
固めとるわ

まかせれば  
よからう

…さて  
お前たちの  
処遇は  
追って  
沙汰する

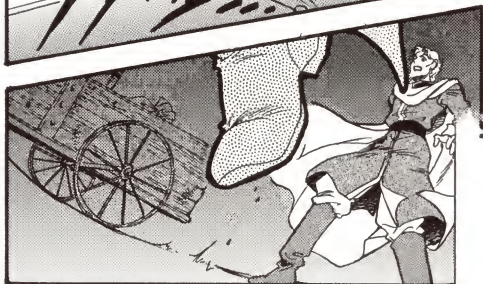
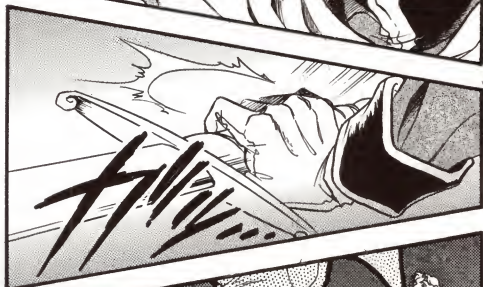






ボクヲ  
オウチヘ——!!

——そうだ そういうことだ



俺<sup>おれ</sup>のしていることの行く末<sup>ゆすえ</sup>は——





それでも俺はおれはもう――

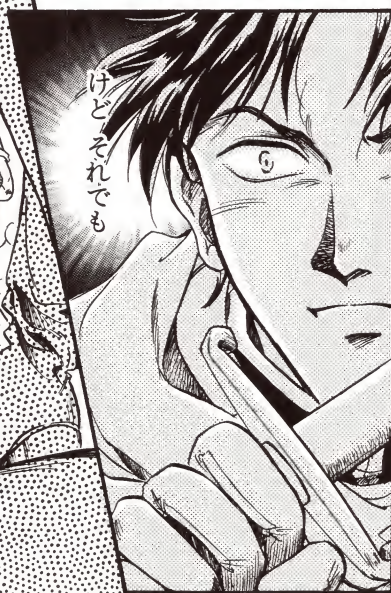


——きっと父親は  
失脚するだろう

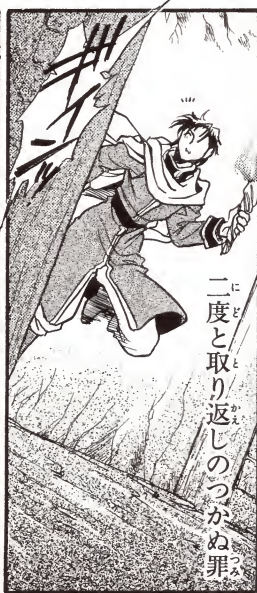


母は泣き暮らし

弟の未来にも  
暗い影が  
落ちるだろう

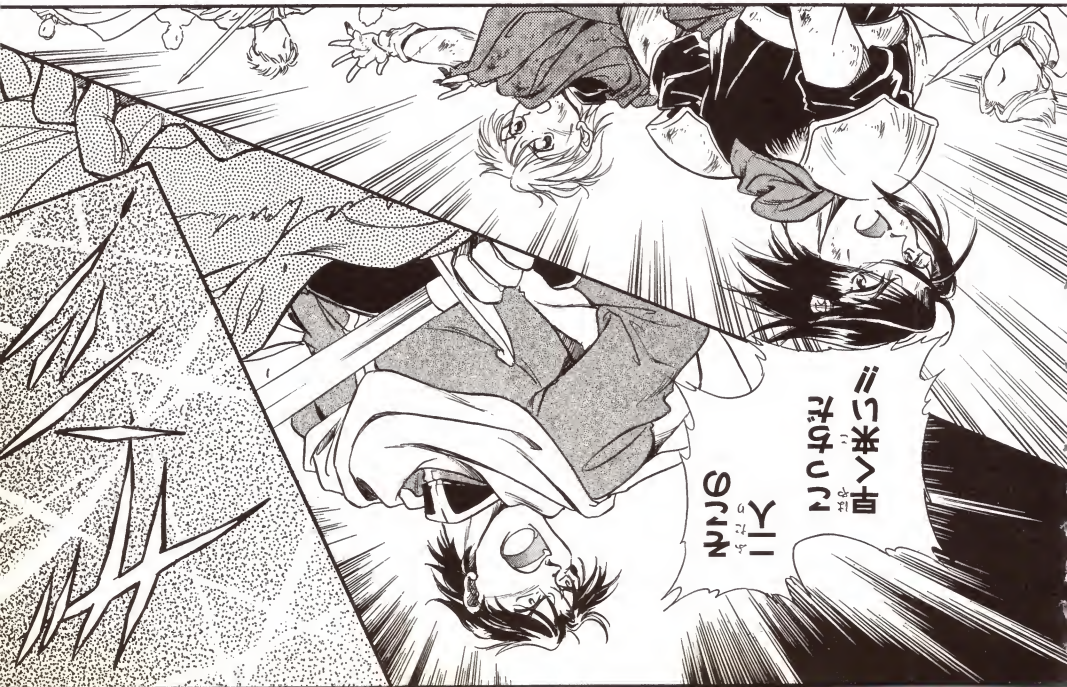
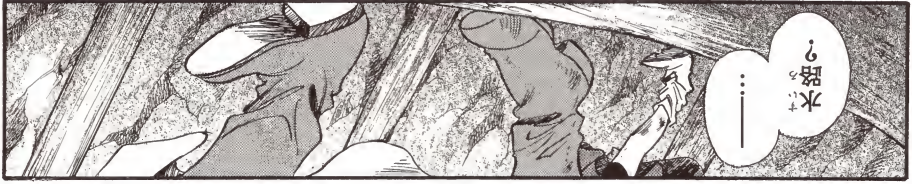


けどそれでも



二度と取り返しのがね罪









…なあと



今まで

中途半端に  
ツギがなかった  
自分の人生を

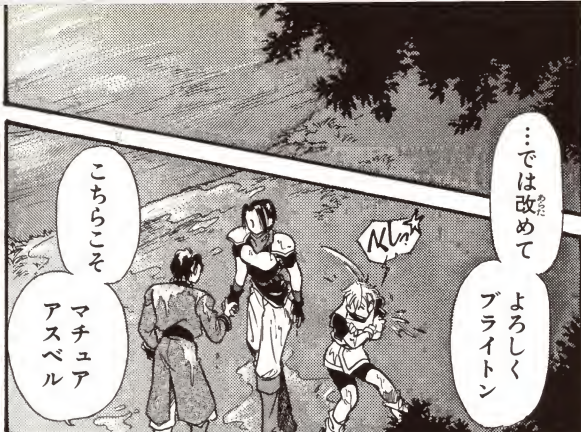


どうせなら  
とことん

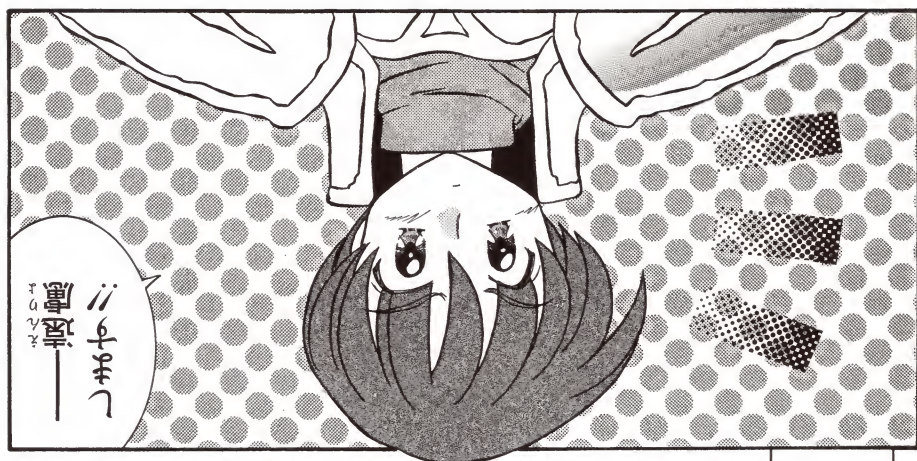
ドン底まで  
極めてやろうと  
腹をすえた  
までさ――





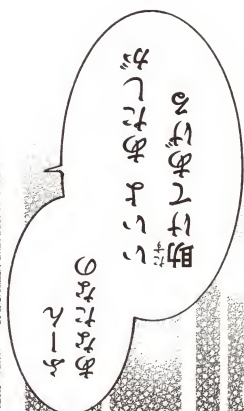






バサッ  
——遠慮

——女少の驟  
たう珍匠ハナナ



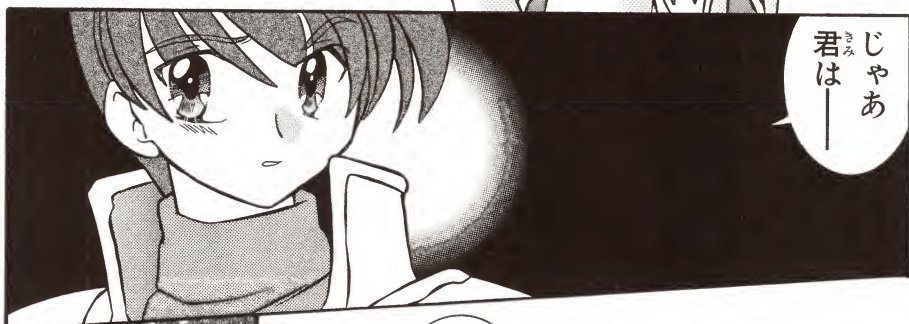
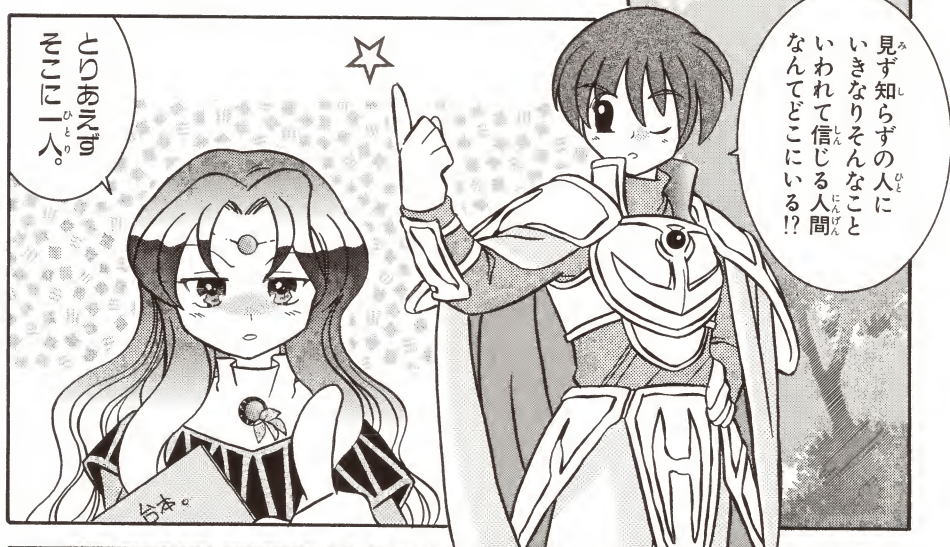
助けよう  
かして  
あな  
の



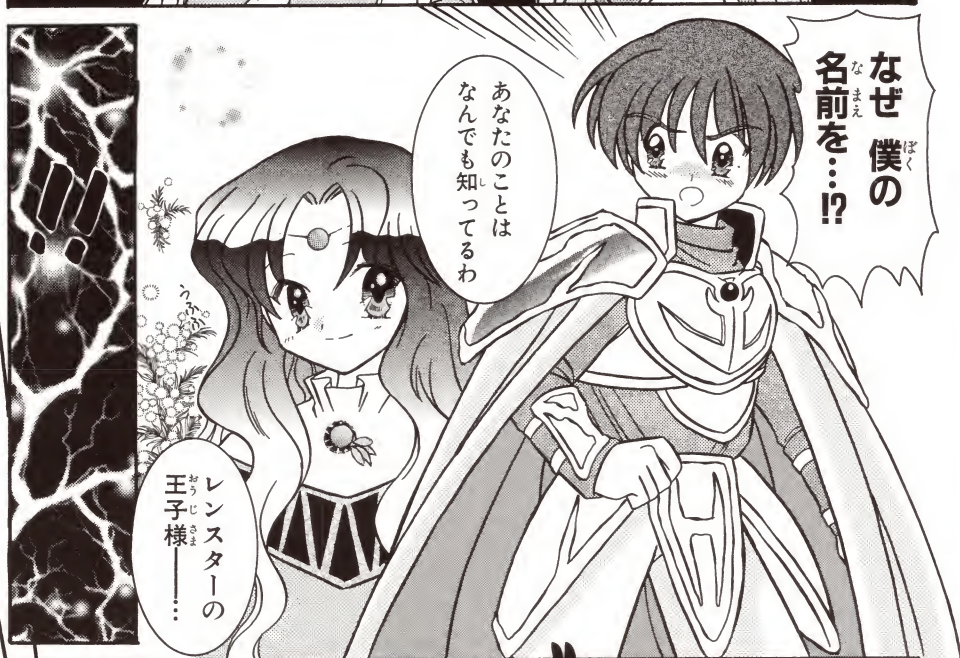
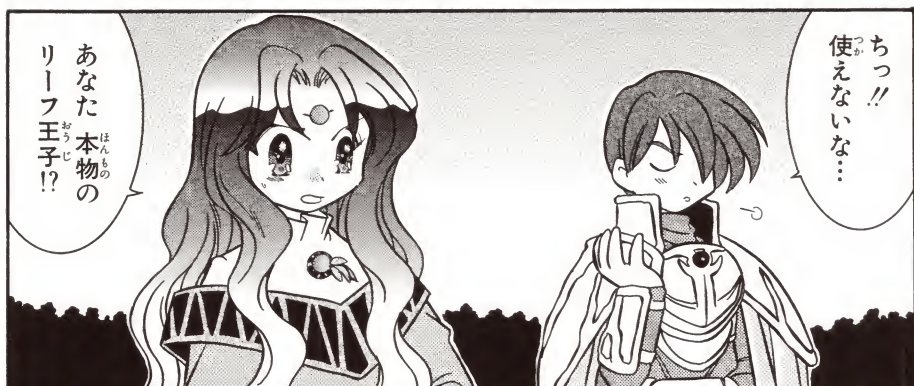
佐倉 忍  
と 紗女

緋と翠

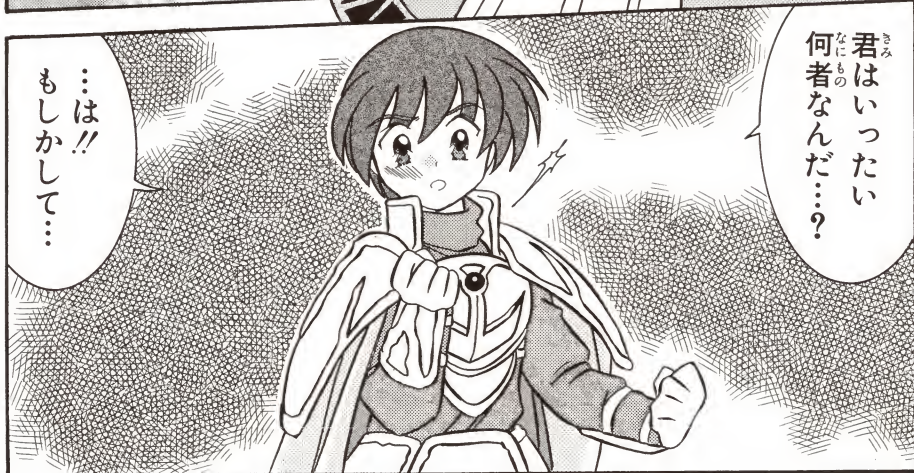
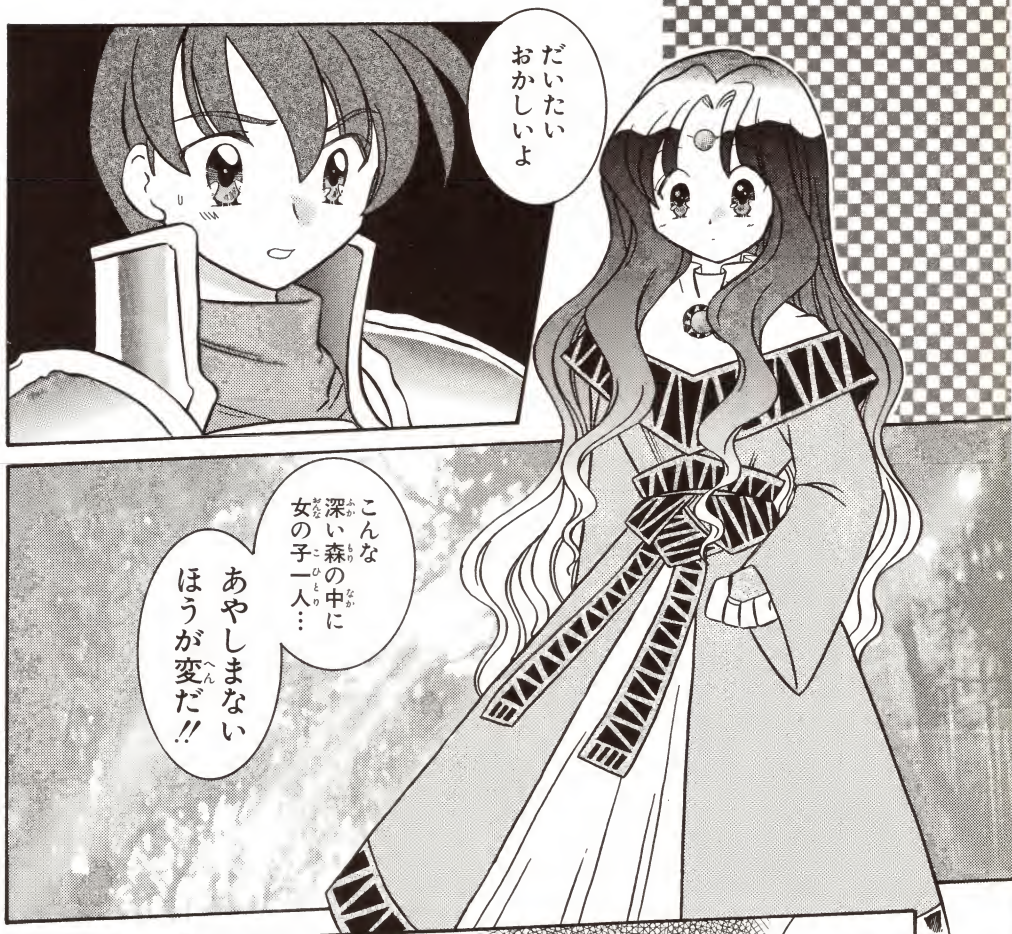




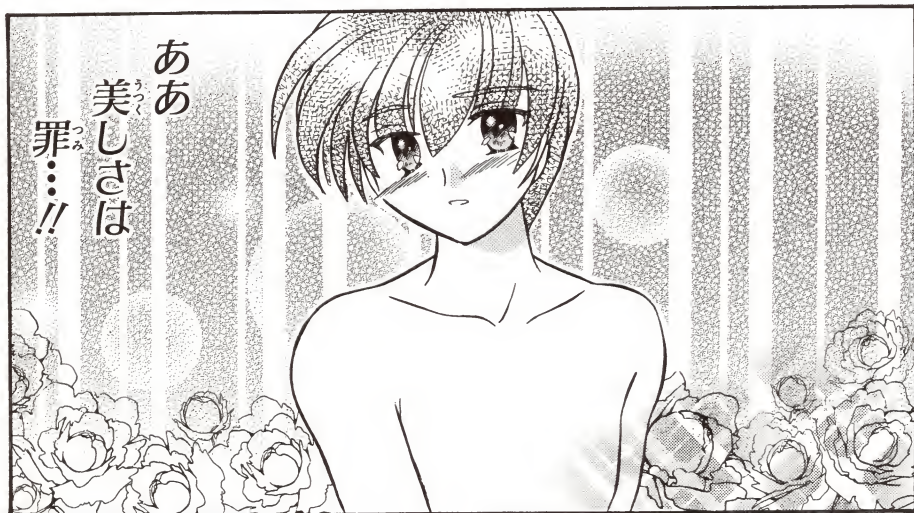




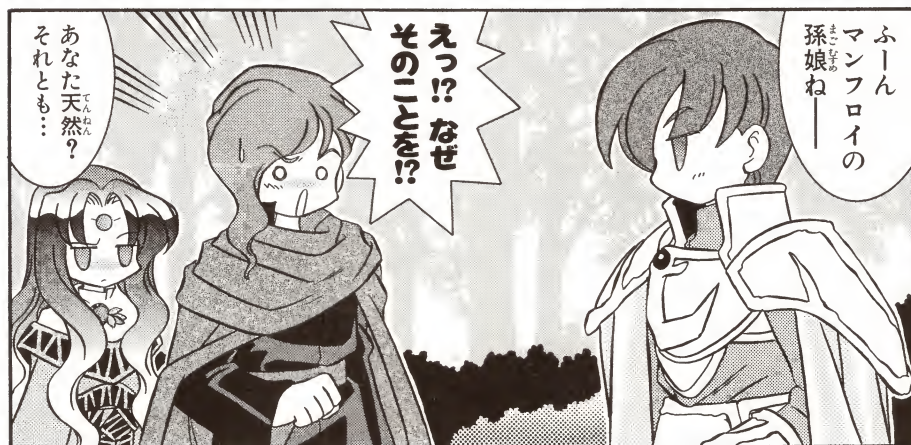
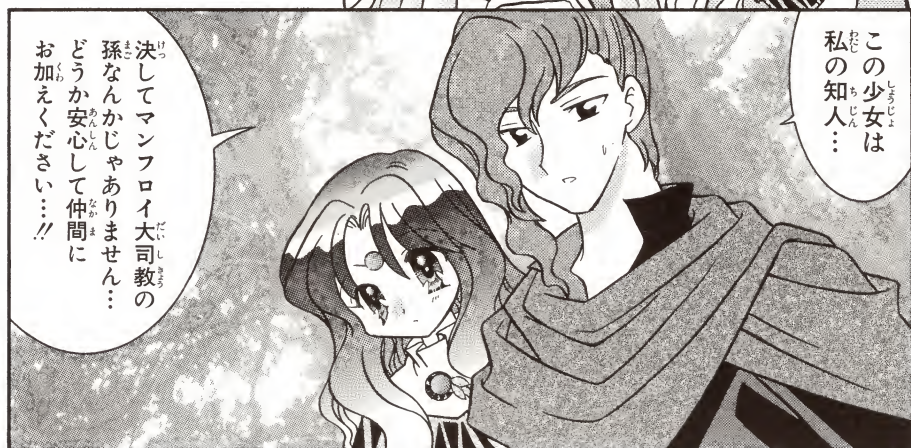




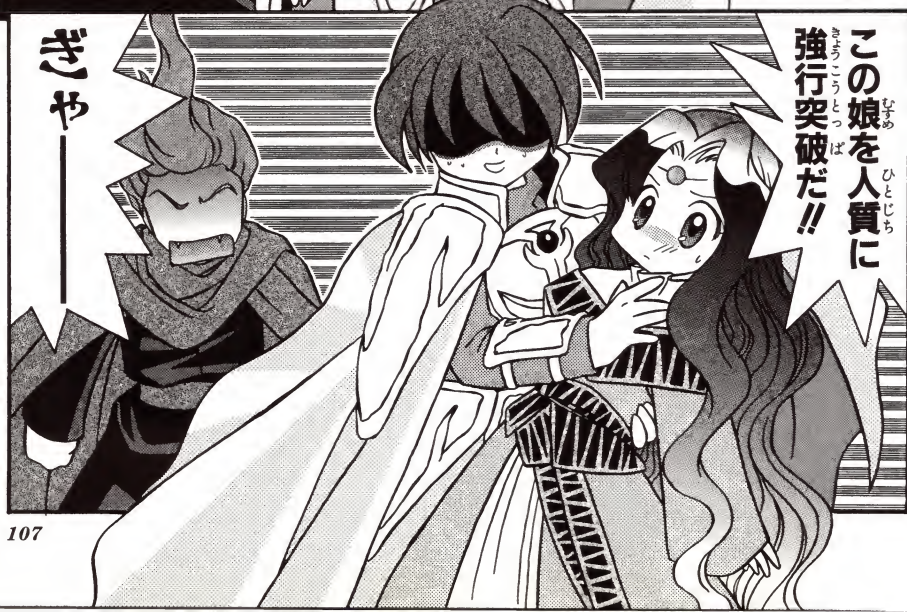




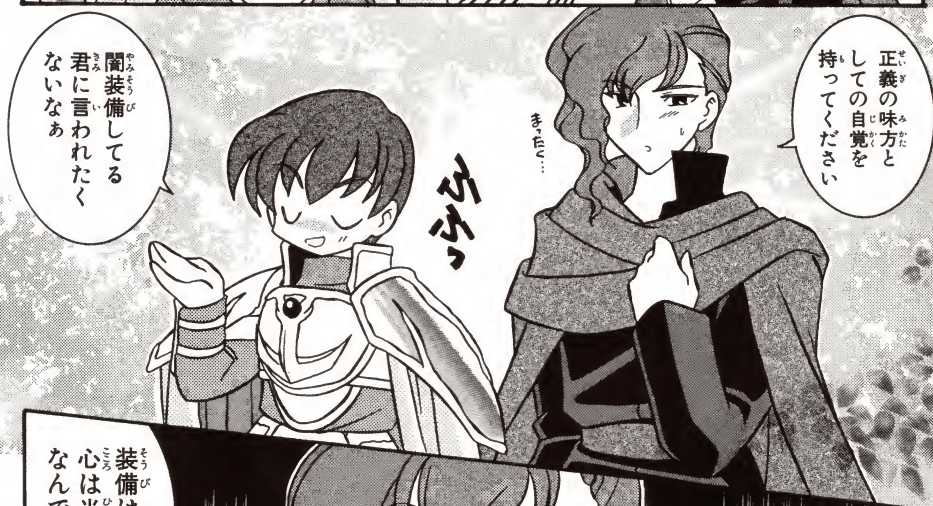
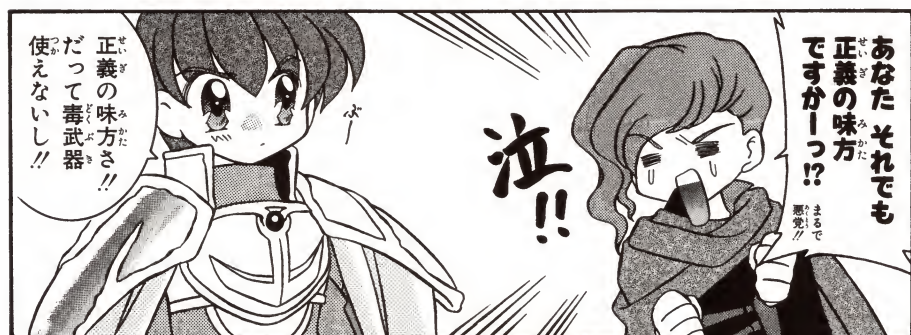
















あなたの  
パパとママ  
泣いてるよ!!

あいにく  
僕の両親  
は……

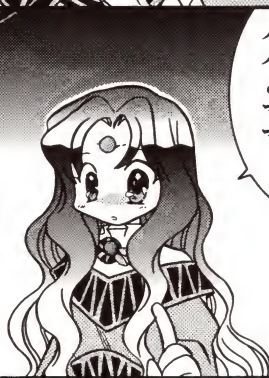


いいかげんに  
しなさい!!



うるわよ

ズッ



いるわよ  
あなたの後ろに  
パパとママ

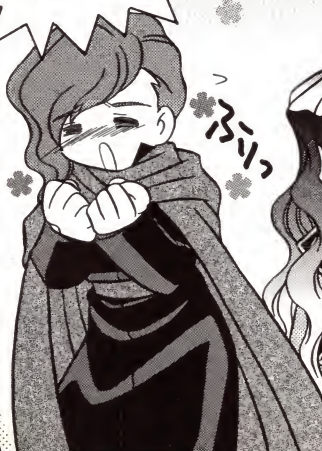


育つわねえ  
ないし

うはー  
あせし……

リーフ!!  
私はあなたを  
そんな子に  
育てた覚えは  
ないわーっ!!

ふい



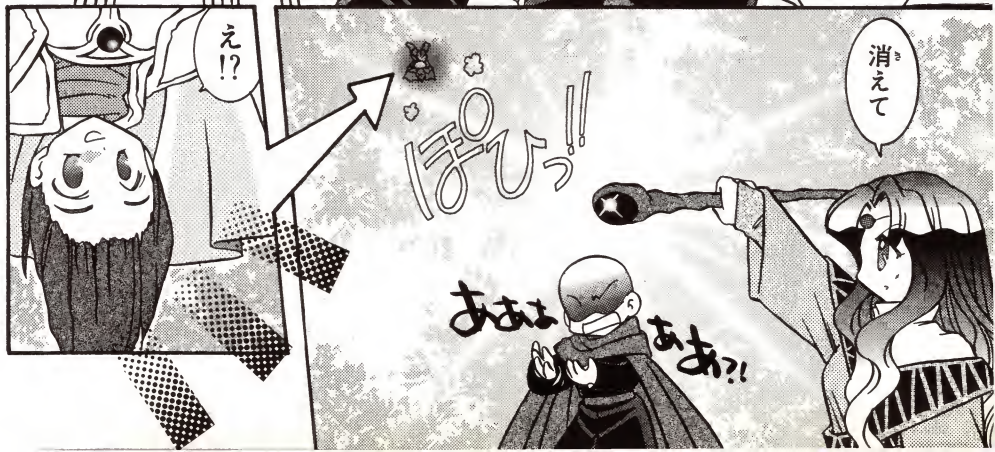
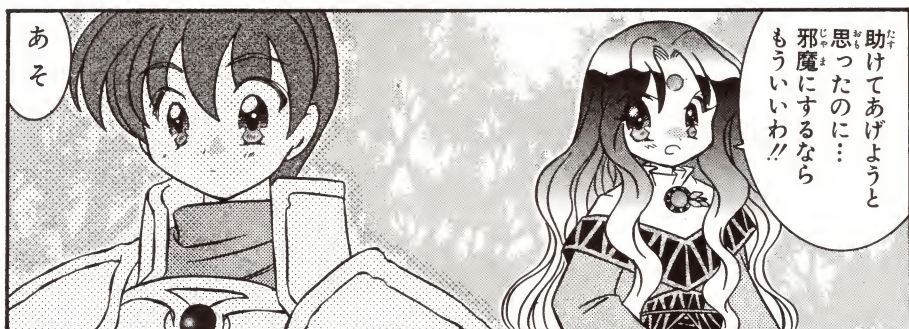
ふい



とりあえず  
呼び出して  
みたけど

セラムに  
トリフをたの







ああああ  
あー!!

——よく  
わからないけど

↑  
Look!!

大事なことのようないきがするんだから

頭打つてる…

髪の毛…

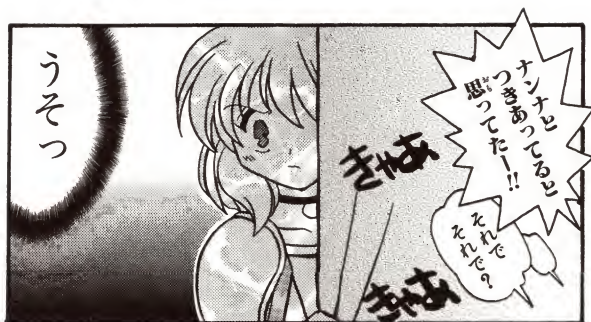
ほんじん  
本陣

うん

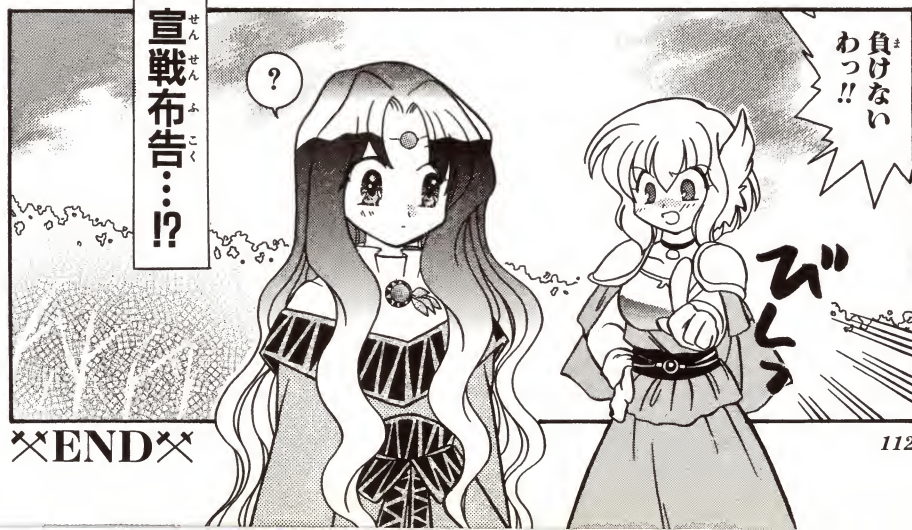
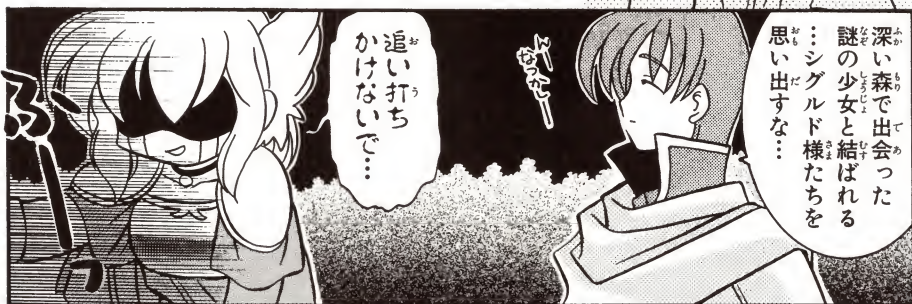
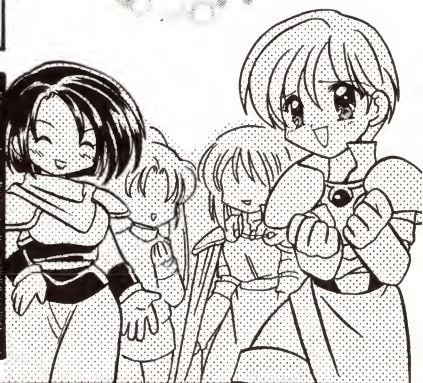
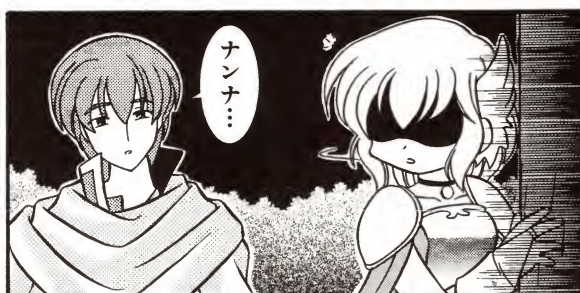
「君のことが  
もっと知りたい  
一階に来て  
くれるか？」  
ですってー!?

リーフ様が  
あなたに  
そう言ったの?





それって  
やつぱり  
プロポーズ!!  
きやつ



×END×



# マイ ライバル

My Rival

子供たちが  
北西の森へ  
連れ去られて  
いったんです

どうか  
救出を  
……!!

やはり6人では  
少なかつたかも  
しれないな……

いや、次に  
大きな戦いも  
控えているし

みんなの疲労を  
ためるのも  
よくないし

なにより  
大人数だと  
目立つ

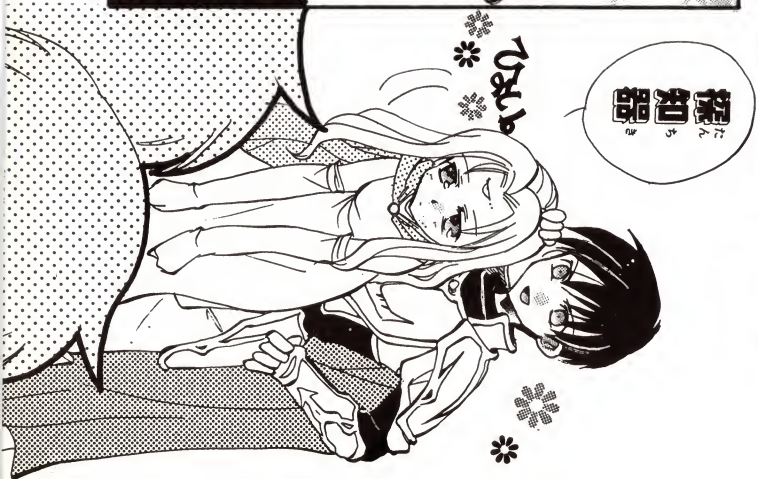
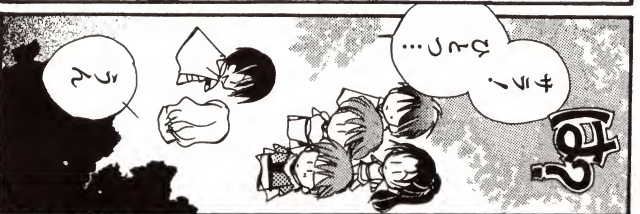
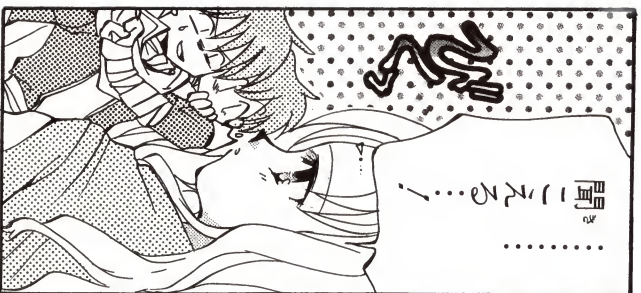
勇者セテイ……

——ですね

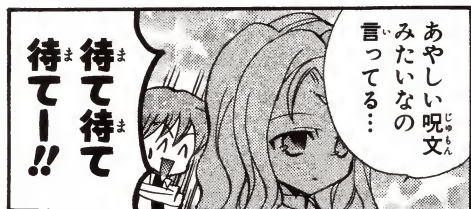
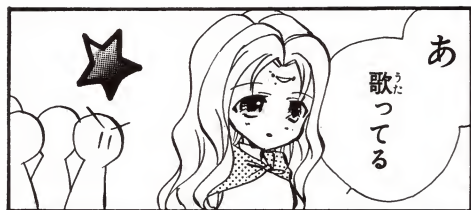
——で  
来たケド

すだ  
須田さざり





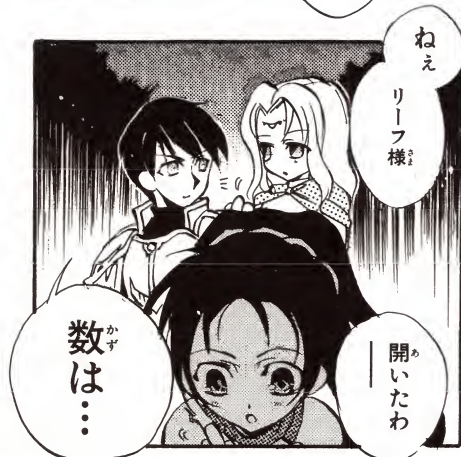








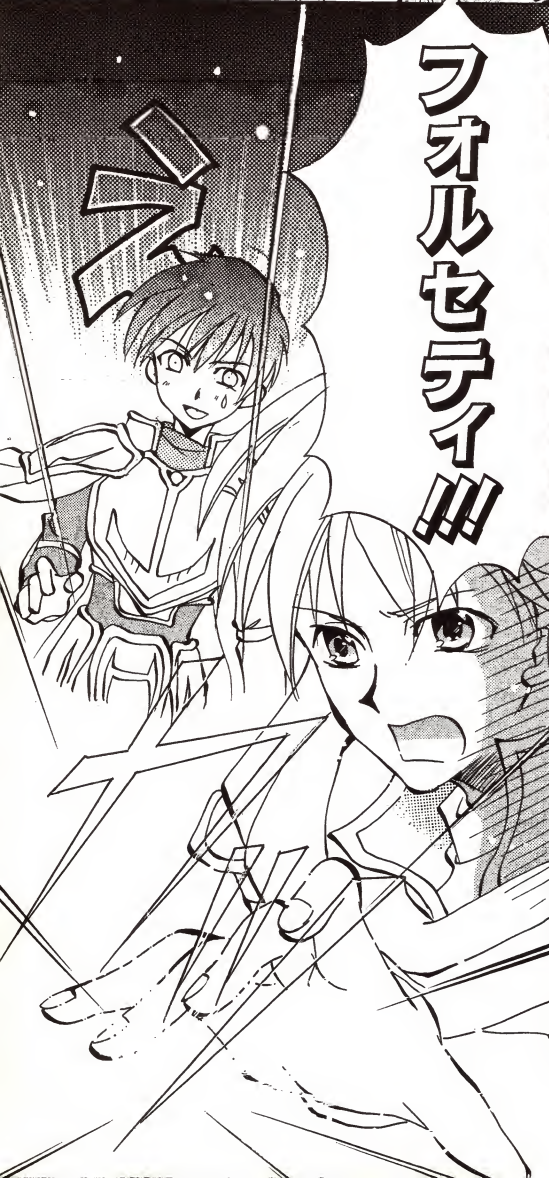








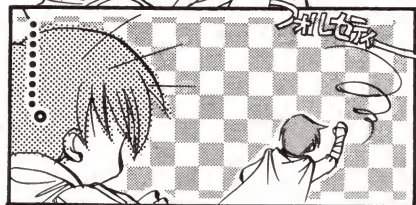














神の武器は  
使えないし

光の王子  
なのに  
光れないし

子供10人  
助けることも  
できない!!

なにか  
体系的に  
スランゴ

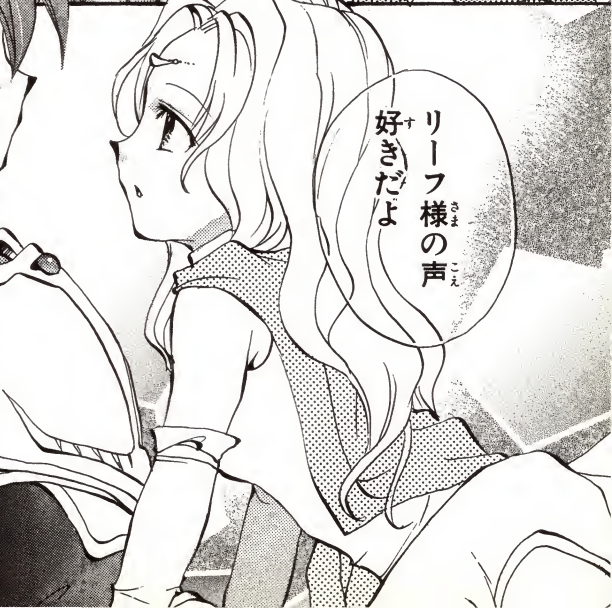
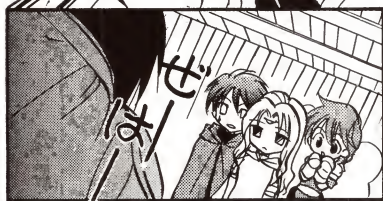
要領悪くて  
アウグストに  
怒られて  
ばかりだし!!

それに...

リーフ様の声  
好きだよ

とっても  
キレイな声

ねえ  
私





元気が取り柄  
じゃなかったの  
？

私は  
風の勇者だ  
……

しかし君には君の  
君しかないものが  
ある

光の剣は  
リーフ様にしか  
使えません

見せてくれ

「光の王子」  
を

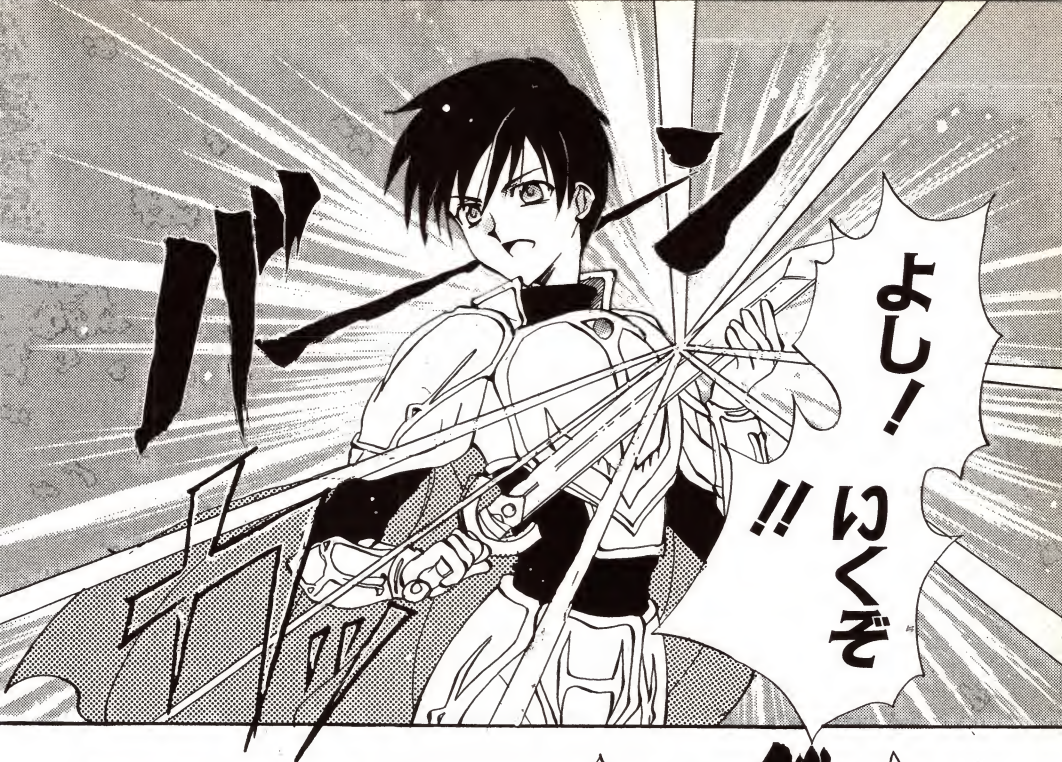
……あ

!! 光の剣

美声!!

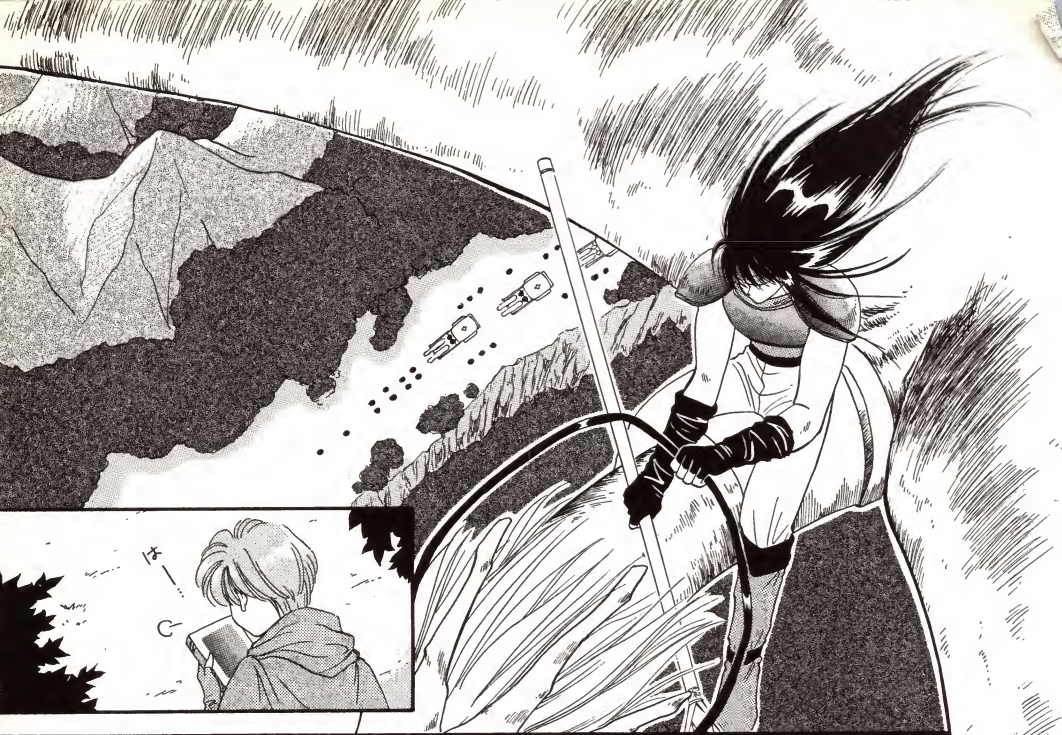
元気さ!!





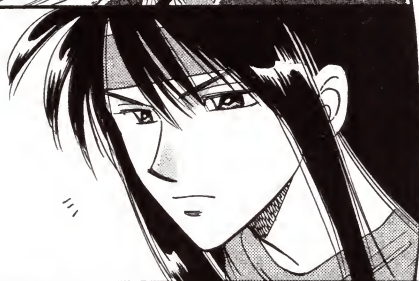
(((おしまい)))





# 風が止まるとき

きょう じ ひろ な  
京侍 洋那







うわー!!

ちへいせん  
地平線が  
まるい!!

…こういうの  
見ちゃうと

にんげん  
人間って  
小さいですね



悩みでも  
あるのか？

悩み  
つていうか  
いつも  
思  
つてること  
なんです

僕  
つてリーフ様  
のお役に  
立てて  
るの  
かな  
つて…

もつとほかに  
できることは  
ないのかと  
考  
えてしま  
う

結局…

セ  
テイ様  
のよう  
な  
風  
使  
い  
に  
な  
れ  
ま  
ま

こ  
こ  
ま  
で  
来  
て  
し  
ま  
っ  
た

聖  
戦  
士  
の  
血  
を  
引  
か  
な  
い  
僕  
は  
た  
だ  
の  
魔  
導  
師  
で  
し  
か  
な  
い  
の  
か  
!!

…お前  
今  
や  
り  
た  
い  
こ  
と  
は  
あ  
る  
か  
?

は  
?



急に  
言われても…

ああ…

そうだ 僕は

考えるまでもない

リーフ様を  
お守りしたい

そして

また昔のよう  
にみんなと笑  
って  
過ごしたい

それが

お前の  
できることだ



え…

できることを  
探<sup>さが</sup>すんじや  
ない

やる気さえ  
あれば

まず  
やりたいことを  
探<sup>さが</sup>すんだ

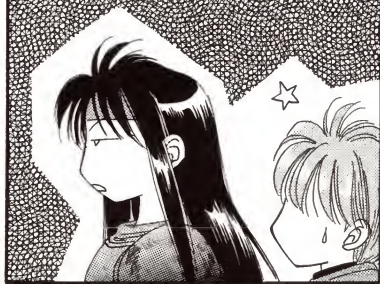
なんだって  
できる！

デイン  
さん

僕の話を  
聞いてくれるために  
わざわざ竜に  
乗せてくれたんだ

——まあ 人間<sup>じんげん</sup>  
力量<sup>りきりょう</sup>って  
ものがある

高望<sup>たかのぞ</sup>みは  
しないほうが  
いいと思うがな







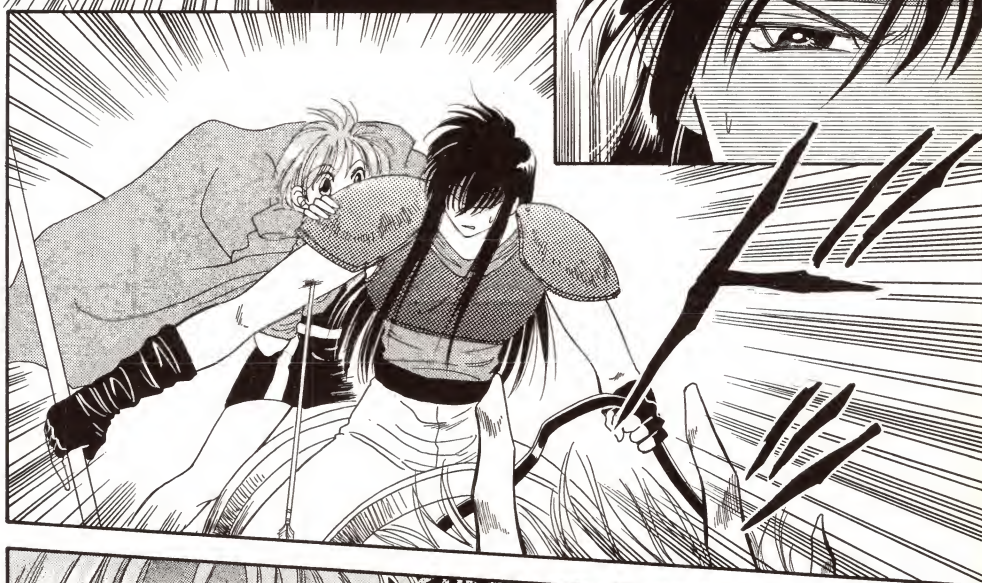
ボウナイト!?



マンスター  
城だ

アスベル  
ポイズンアーチの  
数を数えてくれ

はっはい!





ディーンせん…ッ

ガ  
ニ  
カ

あとで  
いろいろ  
吐かせてやる

それまで  
待っている！

マンスター兵も  
たいしたことないな

あんな至近距離で  
急所を外すとは

……



ディーンさんが  
外（ぐわい）させたんで  
しょう

本当なら  
あの矢（や）は

僕の心臓（しんぞう）を  
貫（つらぬ）いてた

武器（ぶき）はもちろん  
持ち物（もつぶつ）すべて  
取り上げられて

傷（きず）を治（な）して  
あげること  
も  
できない――

僕は今（いま）何を  
すればいいんだ？

こんな状況（じょうきょう）じゃ  
何もできない

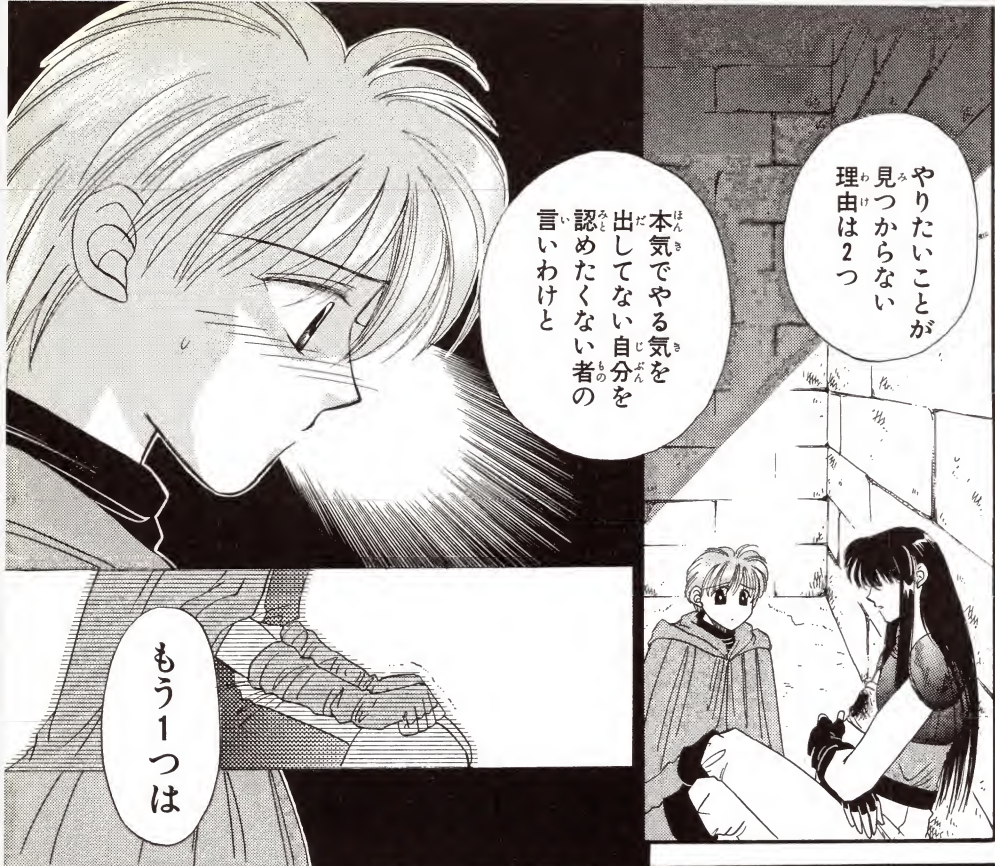
ディーンさん…

やる気があっても  
やりたいことが  
見つからないときは

やっぱり僕は  
無力（むりょく）だ!!

どうすれば  
いいんですか!?

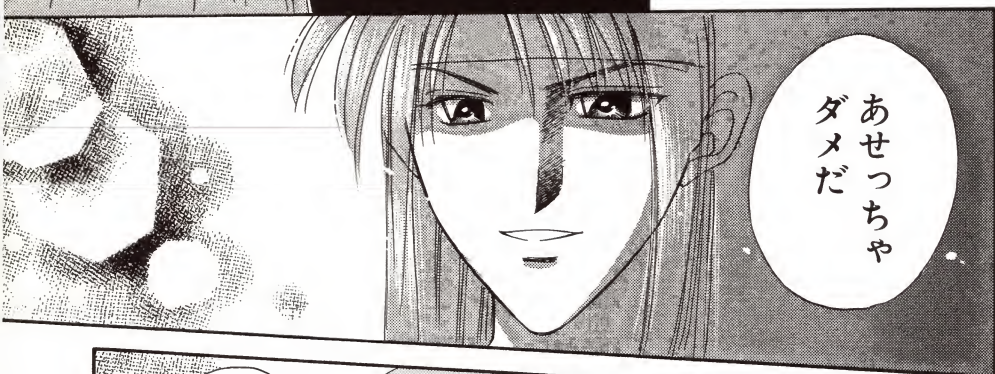




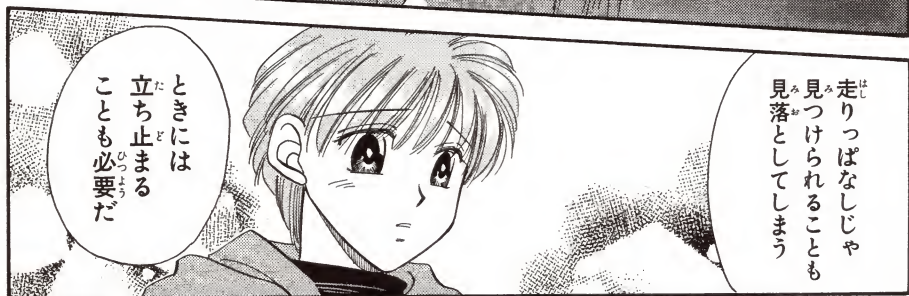
やりたいことが  
見つからない  
理由は2つ

本気でやる気を  
出さない自分を  
認めたくない者の  
言いわけと

もう1つは



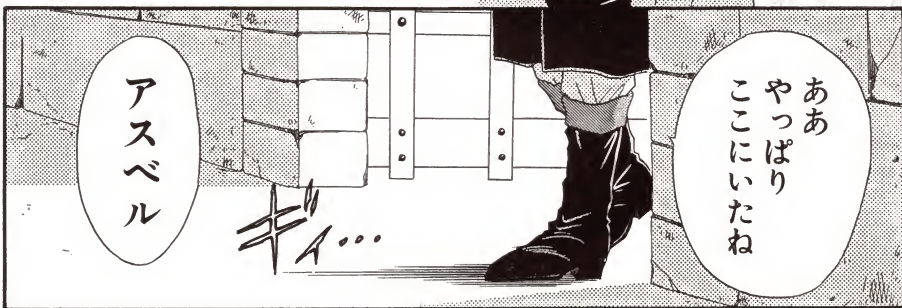
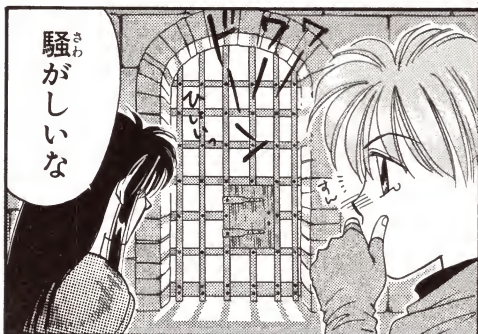
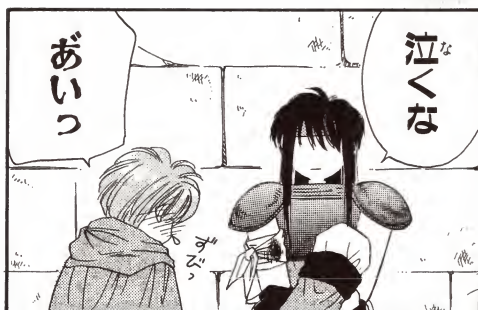
あせつちや  
ダメだ



走りっぱなしじゃ  
見つけられることも  
見落としてしまう

ときには  
立ち止まる  
ことも必要だ









セティ様!? さま

なんで  
ここに!?

それはこつちが  
聞きたい

私はリーフ王子が  
攻め上がってくるのを  
確認したから攻撃を  
仕掛けてるんだ

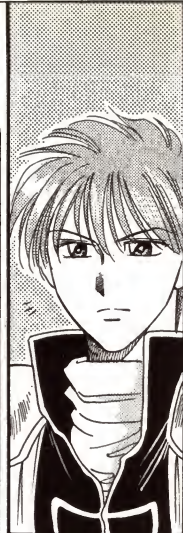
そしたら  
城の中でこれを見つけてね

あっ  
クラフカリバー!

この槍は  
あなたのもの  
ですか?

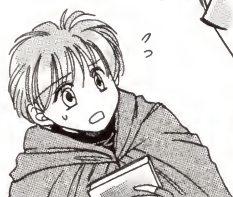
あ:はい!  
すみません





城は私一人で  
十分だから  
彼と脱出して  
軍と合流するんだ

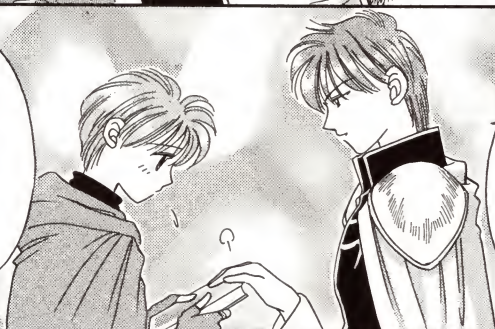
でっでも…



どうした  
アスベル

ほとんど使っ  
てないじゃないか

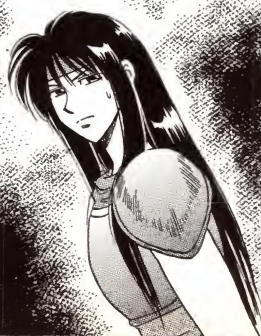
もっと  
自信を持て！



君はもう立派な  
風使いだよ

シレジアの  
セティ王子…

アリオン様も  
そうだが





やはり  
聖戦士の末裔は  
気魄が違う

ディーンさん  
さっき教えて  
くれましたよね

やりたいことが  
見つからない理由は  
2つあるって

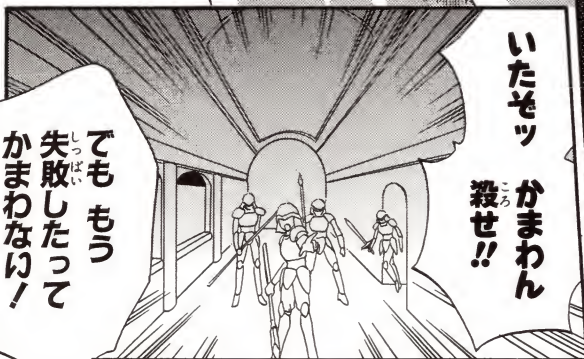
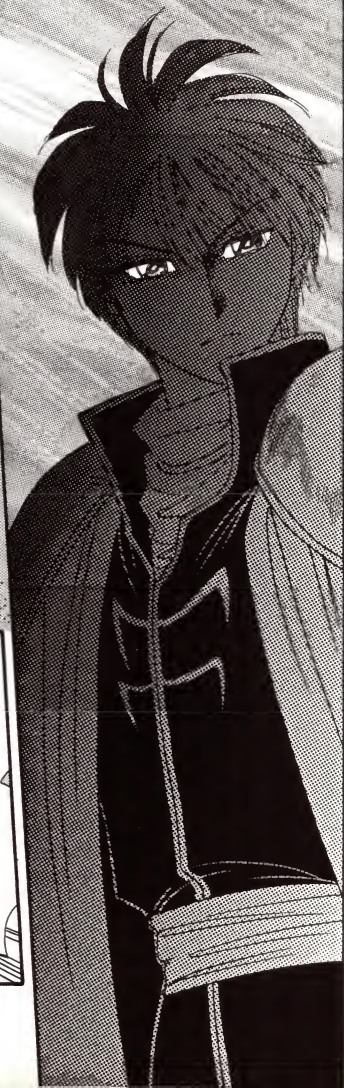
僕は  
前者です

これを使いこなす  
自信がなくて  
逃げてました

本気でやる気  
出してないのに  
それを認めたく  
なかったんです

いたぞツ かまわん  
殺せ!!

でも もう  
失敗したって  
かまわなひ!



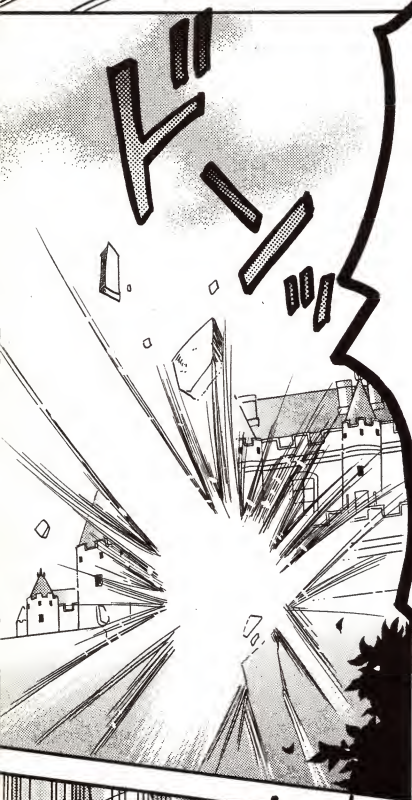


これが僕の  
やりたいことだッ





グラフカリバー!!!







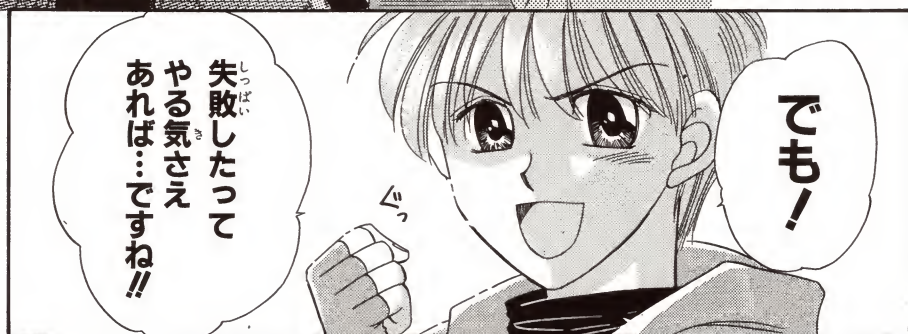
セテイ<sup>ひょうてい</sup>様<sup>さま</sup>みたいに  
標<sup>ひょうてい</sup>的<sup>てき</sup>だけ  
狙<sup>ねら</sup>えない

また  
やっちゃった

ヒュオオ...

ああ...

初めて  
見たん



でも!

失敗<sup>しっぱい</sup>したって  
やる気<sup>き</sup>さえ  
あれば...ですね!!



その意<sup>い</sup>気<sup>き</sup>だ!

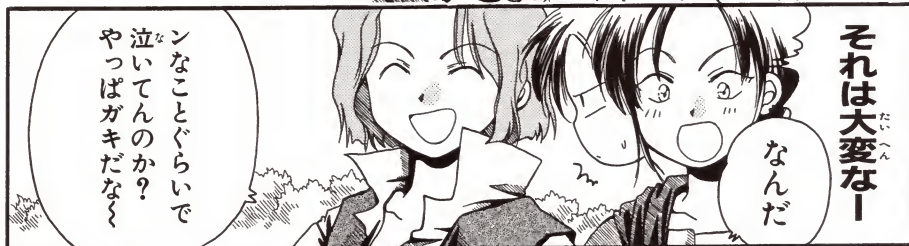
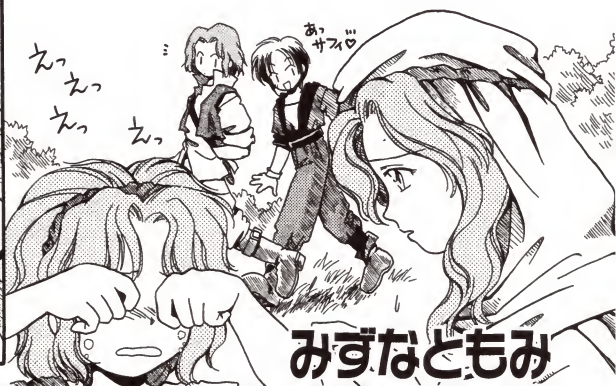
お前<sup>まえ</sup>は  
我が軍<sup>わがぐん</sup>が誇<sup>ほこ</sup>る  
最強<sup>さいきやう</sup>の風<sup>かぜ</sup>だよ

そいつの  
宝<sup>たから</sup>の持<sup>も</sup>ち腐<sup>くさ</sup>れ  
ていんだ!!  
がしがし!!



# TRIANGLE

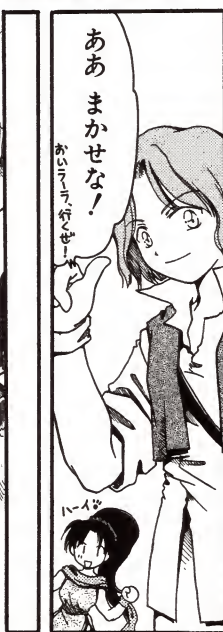
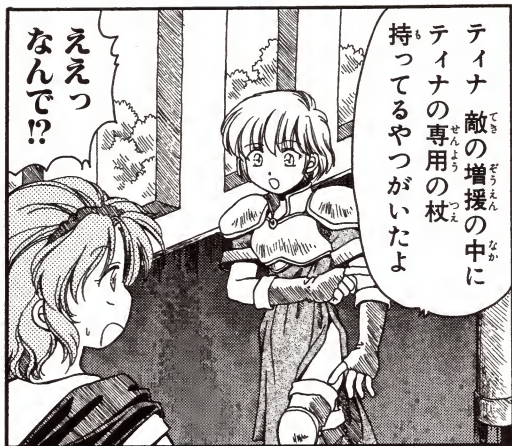
## トライアングル



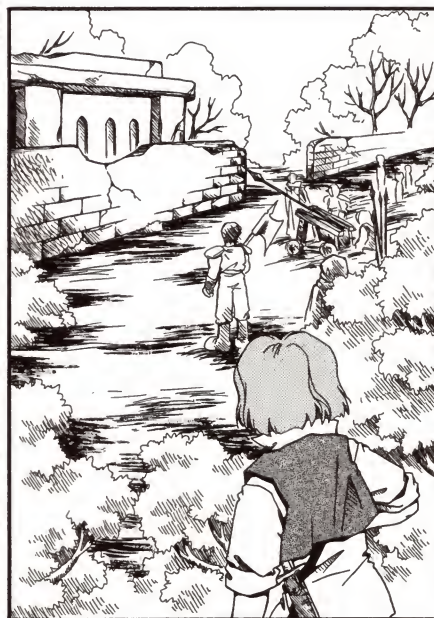
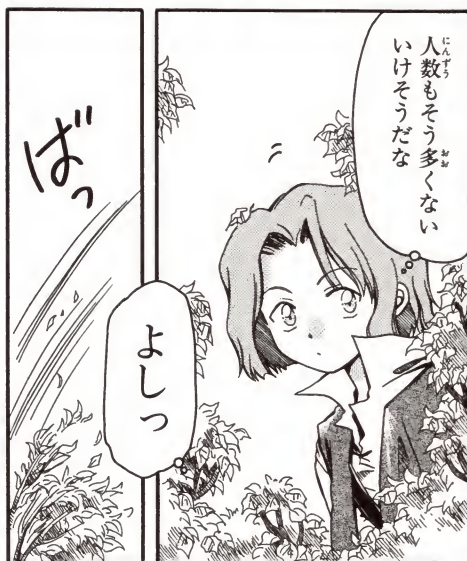
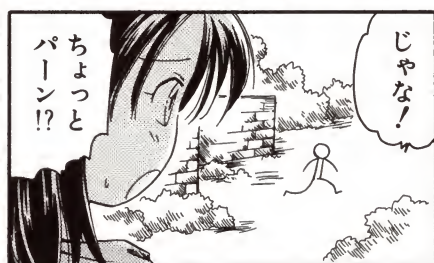
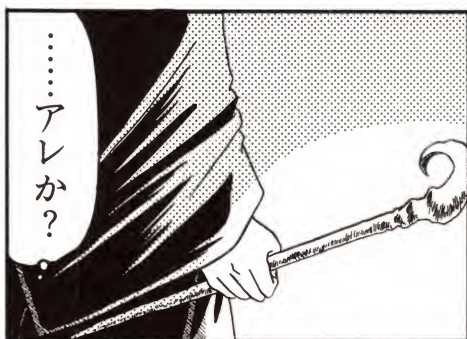
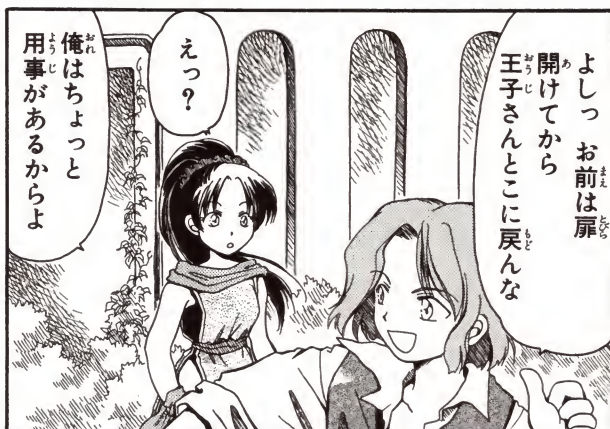






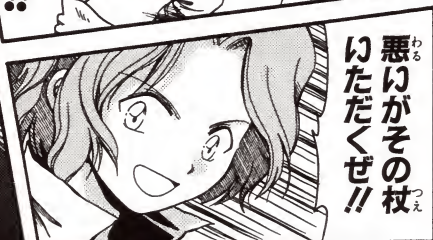
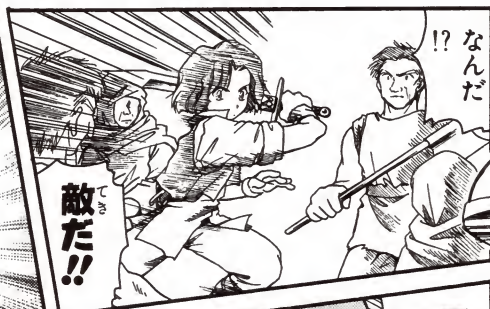




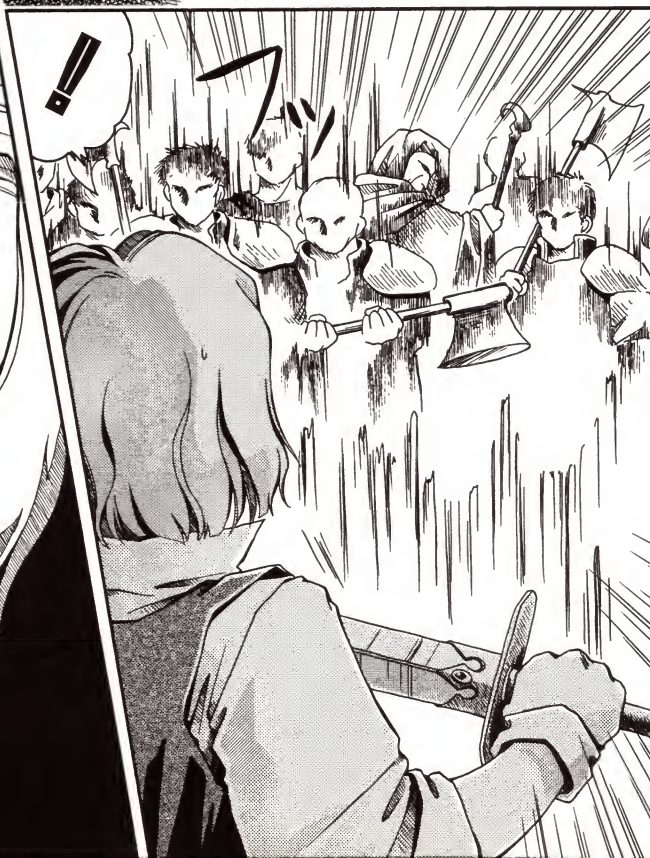




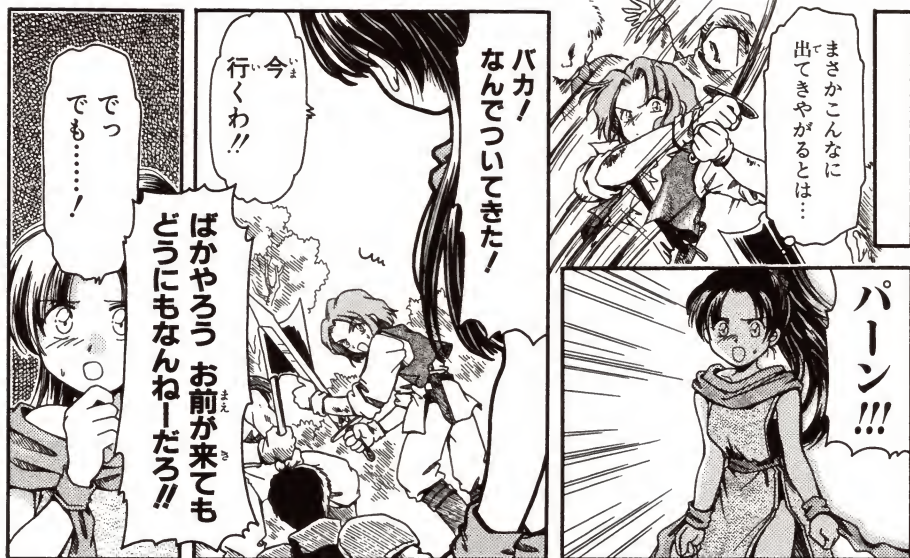
——  
増援!?  
しまった……!!



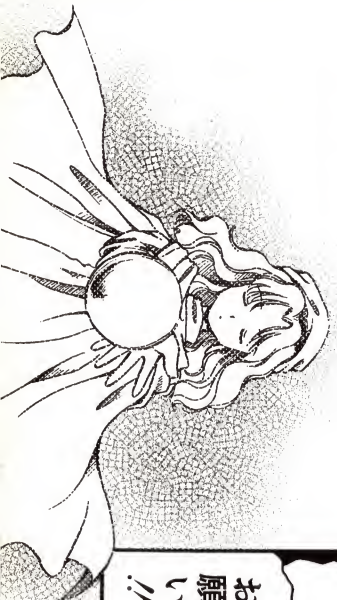
ザワ……



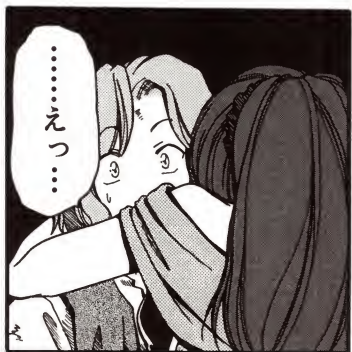
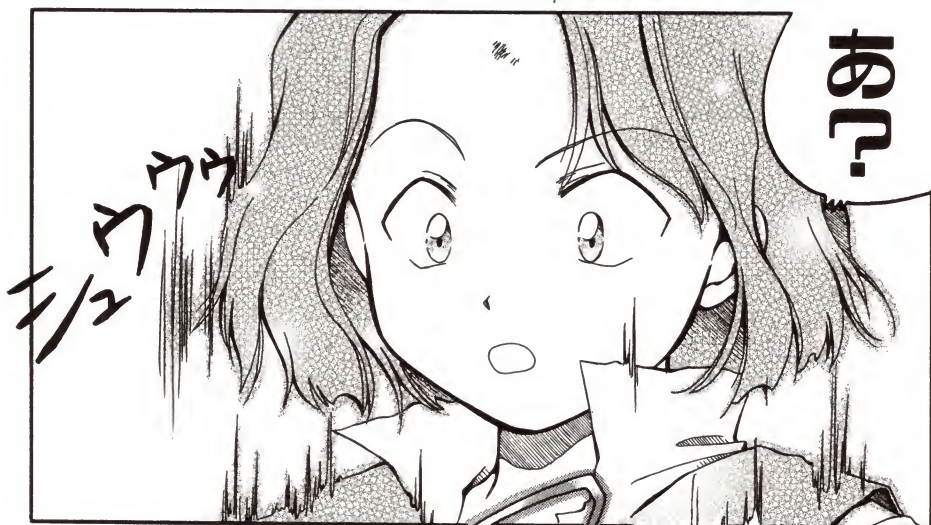
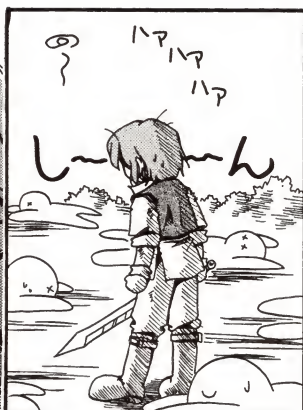
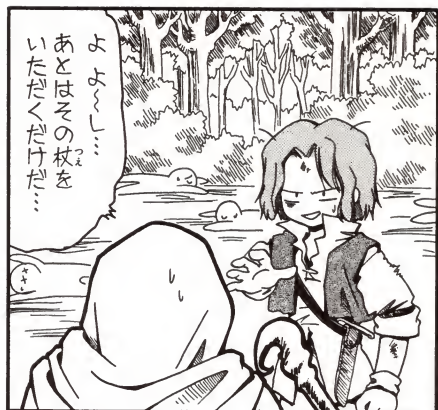




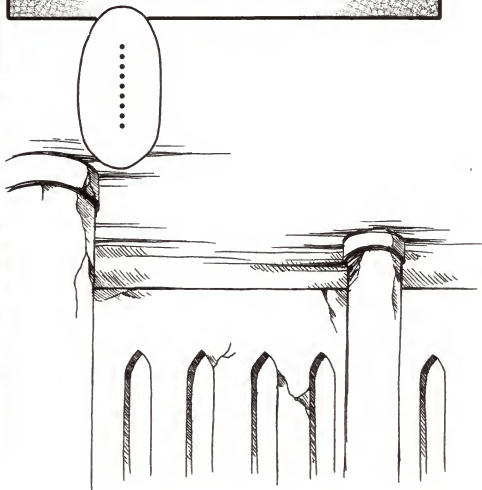
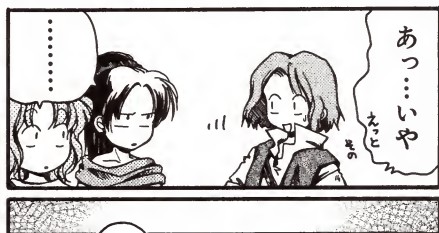
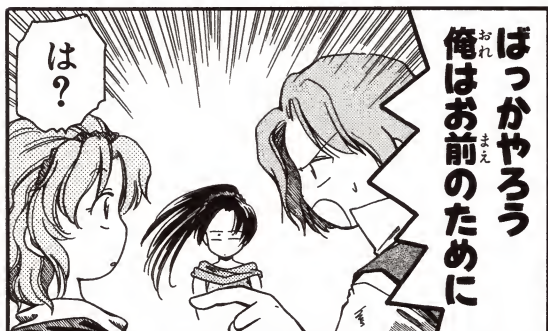
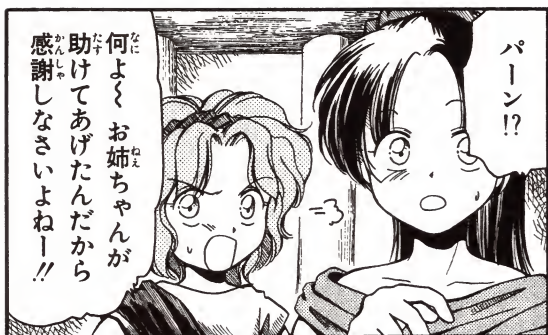




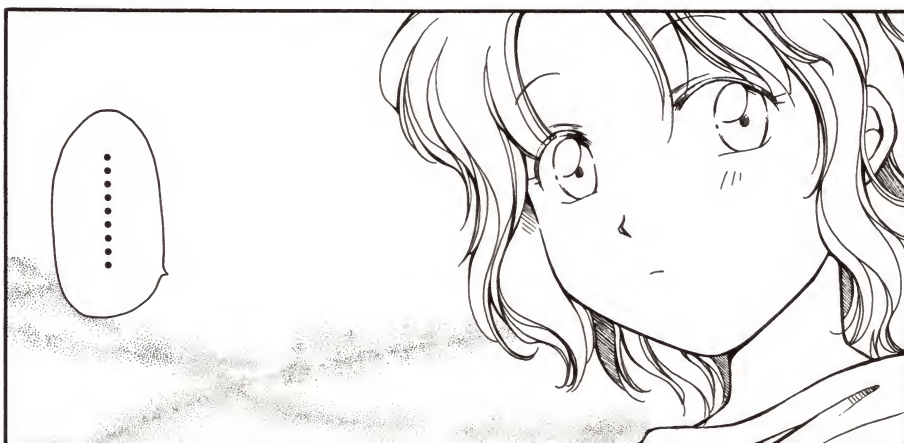
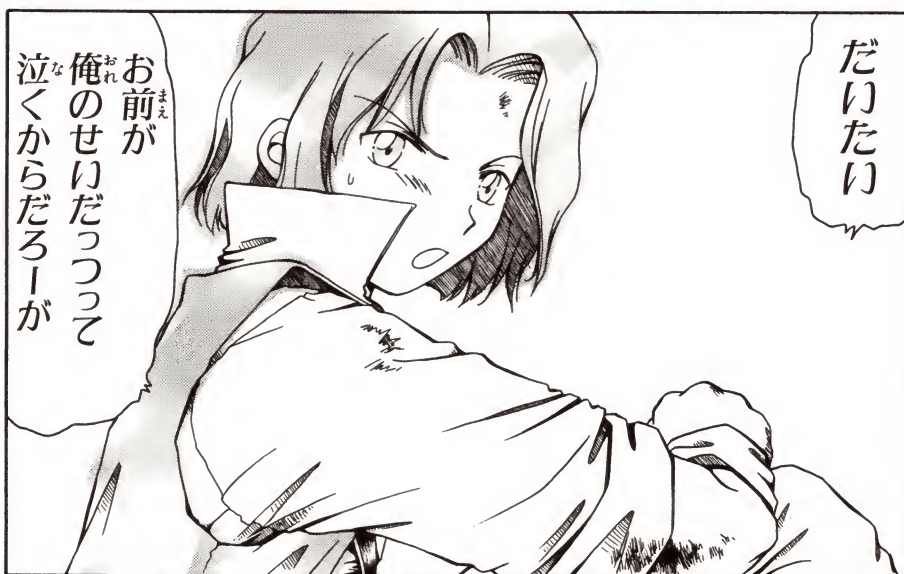
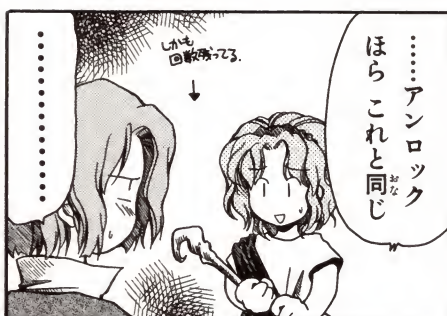
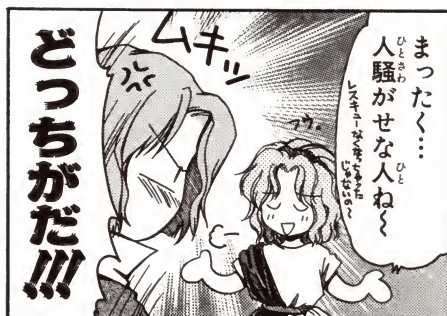




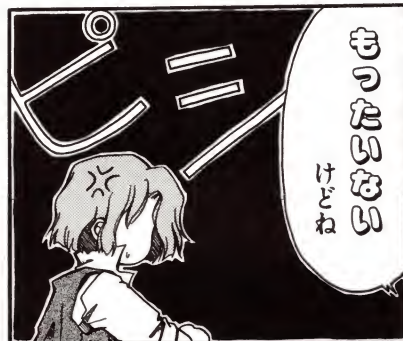




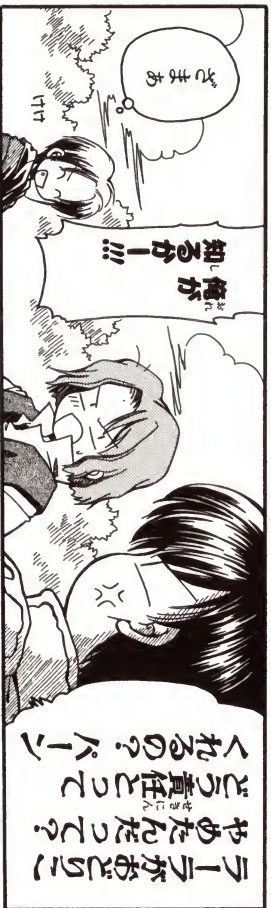
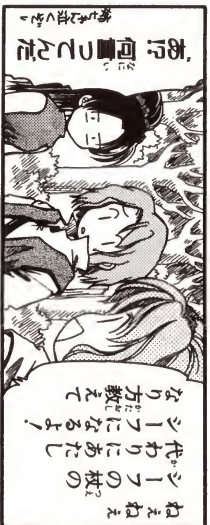








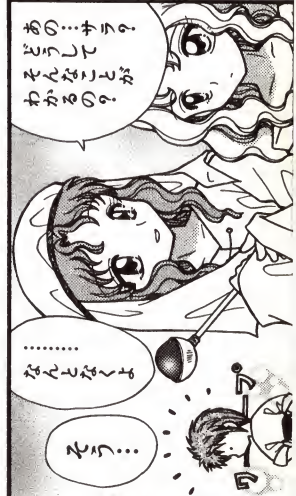
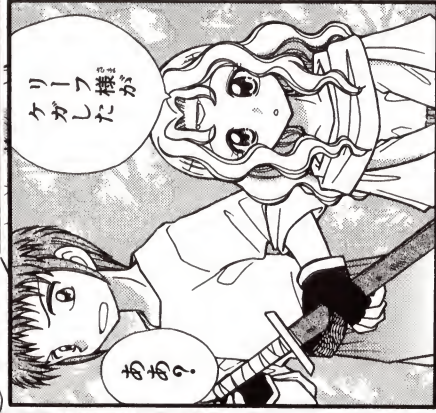






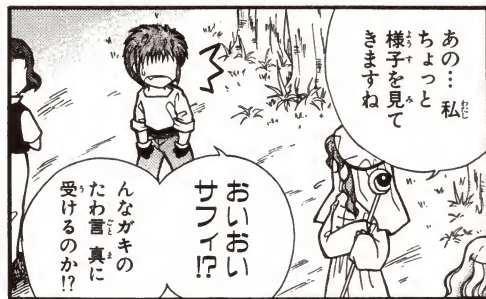


鳥の待ち明け

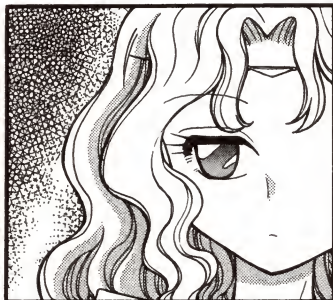
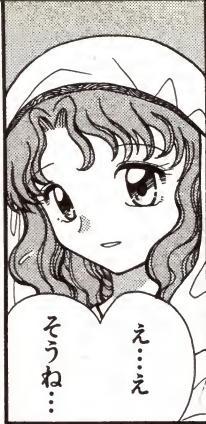


魔法（まほう）の鳥（とり）



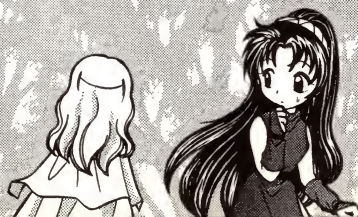


リワーの森 (どこに持てんぞう)

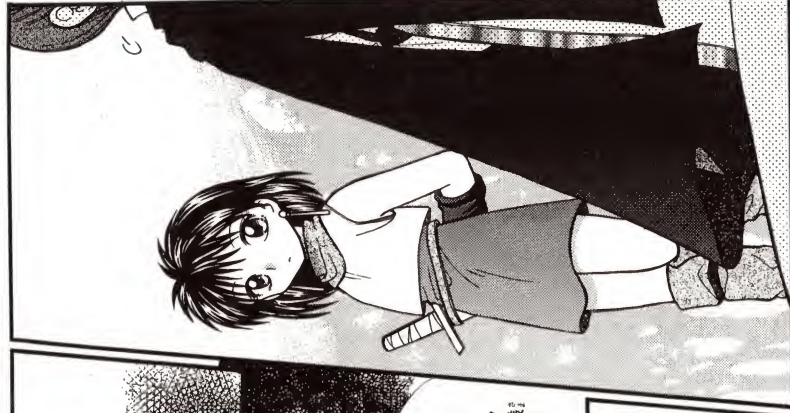


# あま 明け待ちの 鳥

ちくさひろこ  
千種裕子







不思議な子ね

でもこんな  
森の中に一人で  
怪しいと  
思うけど

リーフ様と  
あなたが  
見つけて  
きたのよね

気にしないで  
ただの迷子だ

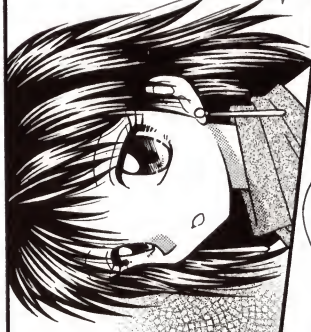
あなたの迷子に  
魔導書を  
持たせるの？

思えば  
ずいぶん

——リーフ王子の  
手助けをしようと  
言うのだな

だからって  
何あんな小さい子に  
ができるの？

何か  
できるの？



何か隠して  
そうだわ  
セイラム

彼女が  
敵でないことは  
私が保証する

あの方にしか  
できないことが  
あるんだ

……..  
詳しいことは  
話せないが

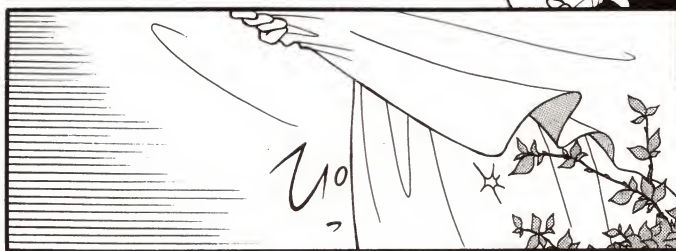




あの大ゆえ  
パーンじゃ  
ないけど  
うさぐさい…

あまり警戒  
しないで  
あげてほしい  
寂しい方なんだ

そうね  
友達とか  
できそうにない  
タイプ

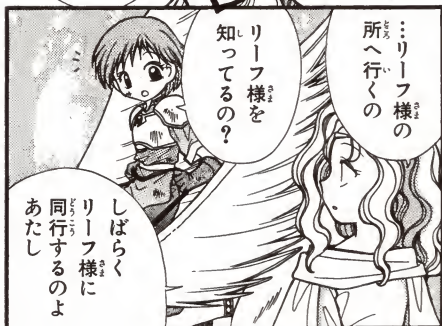
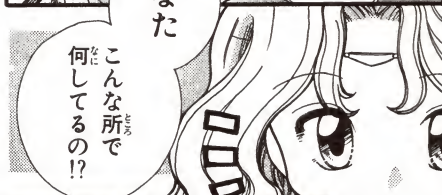


まあ  
リーフ様が  
信じて連れてきた  
以上は信用  
するけど



あなた

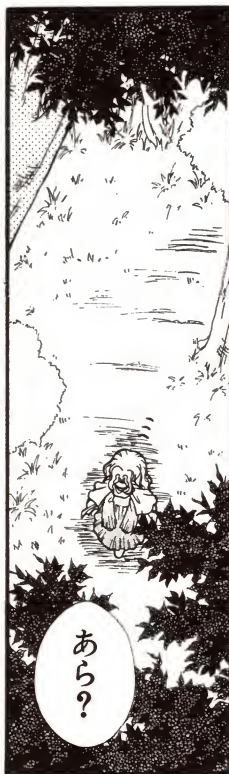
こんな所で  
何してるの!?



…リーフ様の  
所へ行くの

リーフ様を  
知ってるの?

しばらく  
リーフ様に  
同行するのよ  
あたし



あら?





あら  
それじゃ  
同じ軍の  
仲間なのね

私  
カリンよ  
よろしくね

でもこんな所  
一人で  
歩いていたら  
危ないわよ  
ロプト兵が  
ウヨウヨいるの

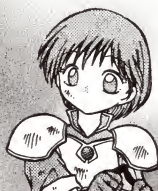
乗せてあげる  
から一緒に  
リーフ様の  
所へ行きましょ

一人で平気

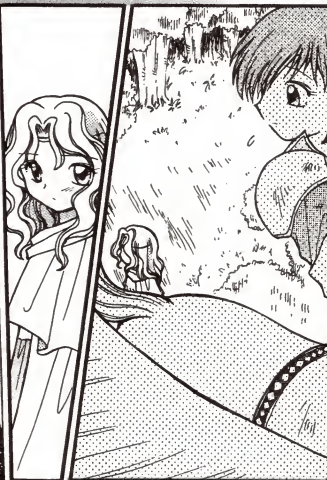
でも…

毒を  
受けたんでしょ  
カリン  
早く回復して  
もらったら？

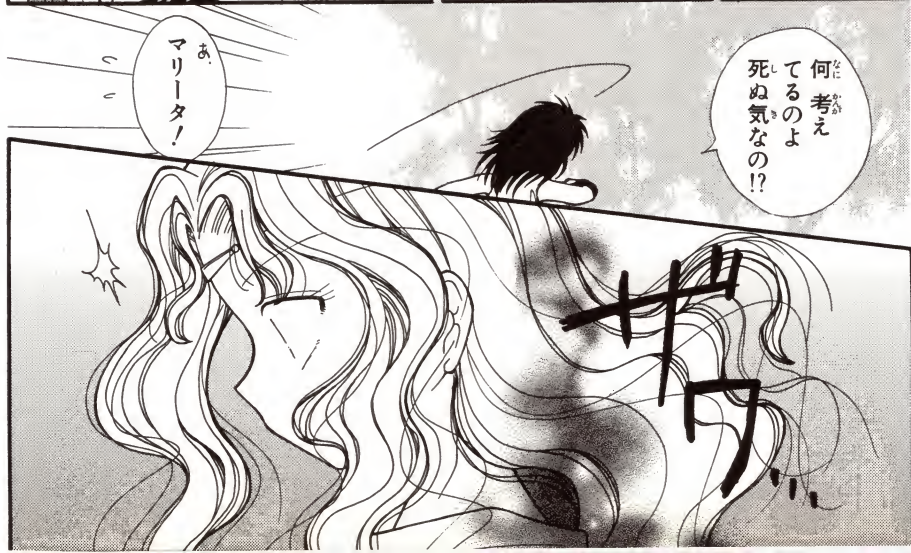
それに  
エルメスも  
疲れてる  
みたい



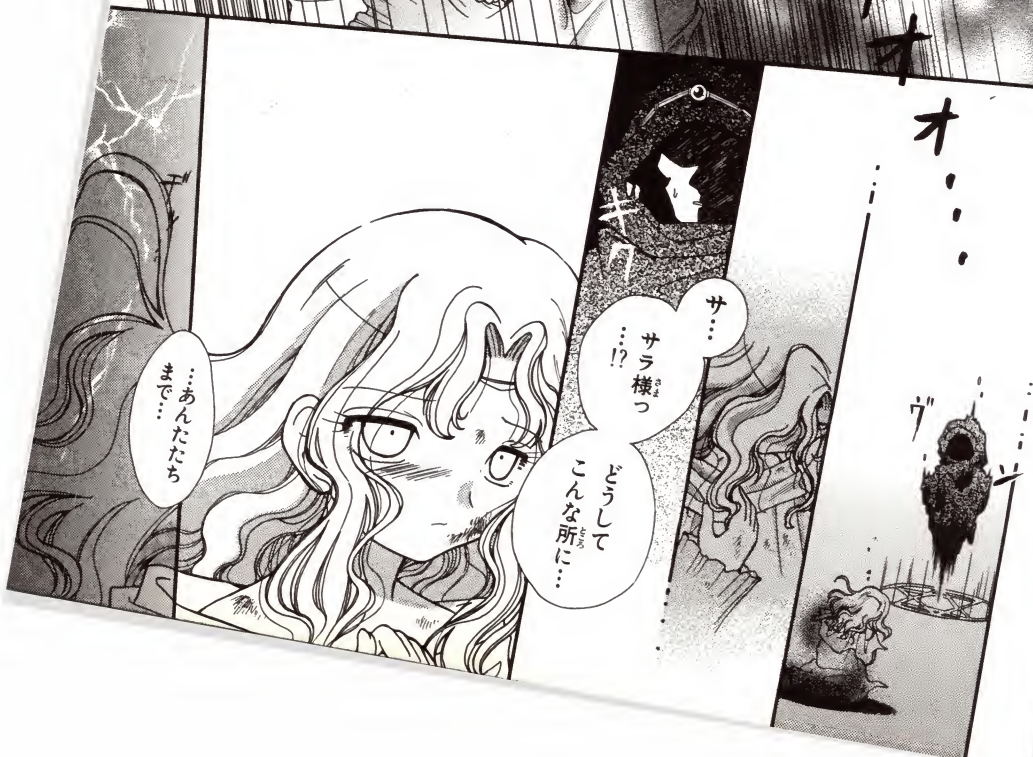
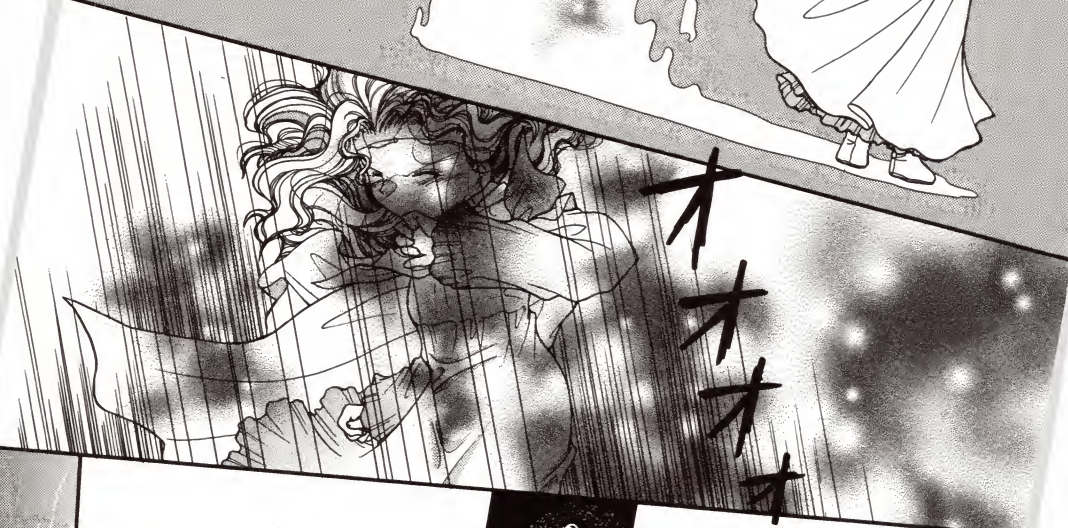
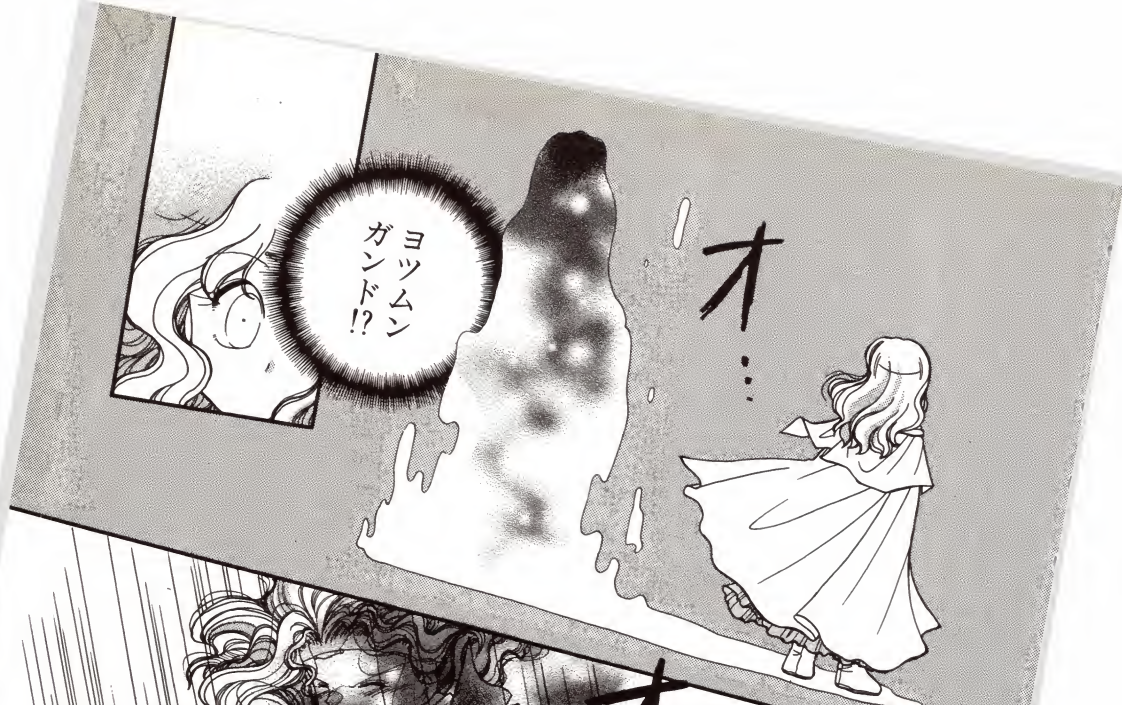
サファイ  
いるー？



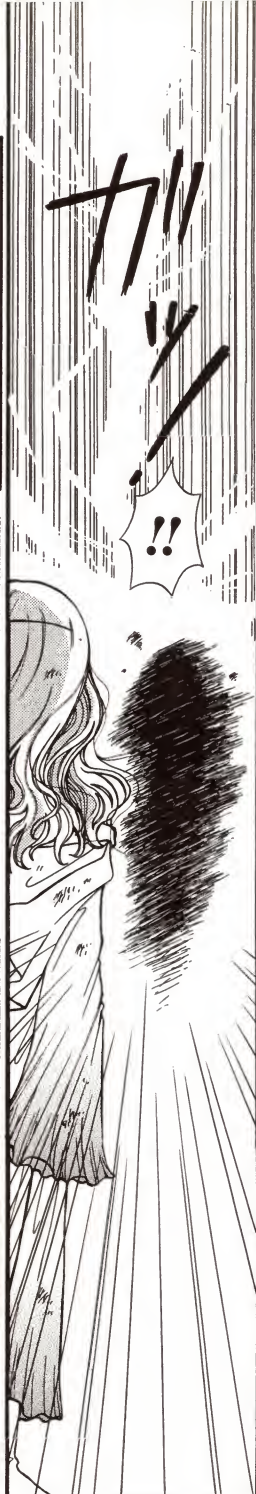
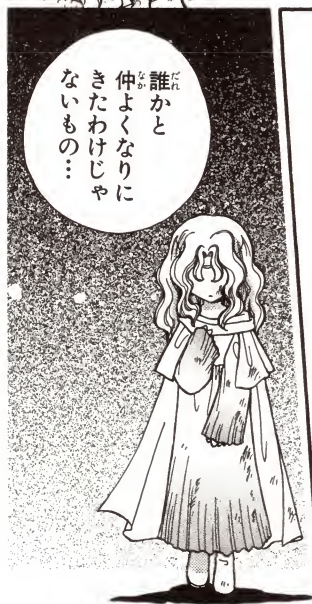
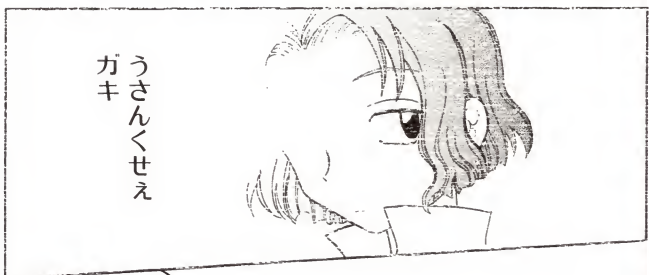
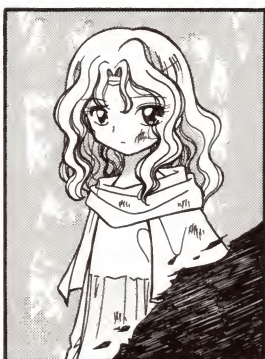






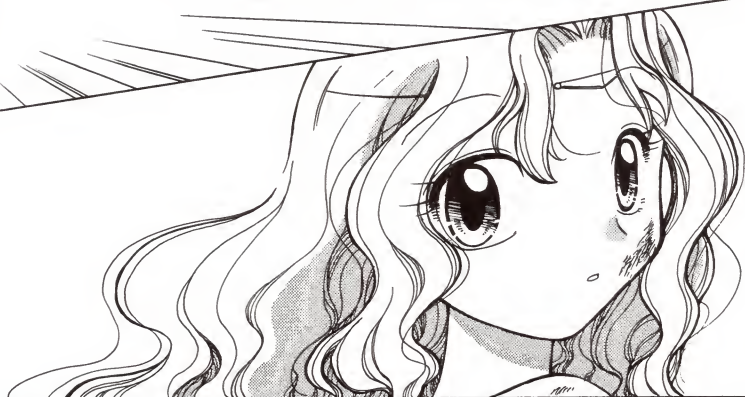






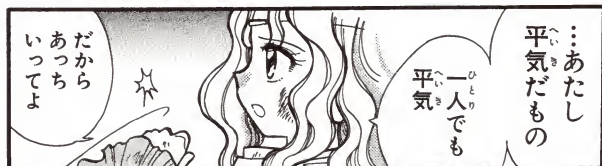


サラ!



一人で歩きまわるなんて危ないじゃない!

どうしてみんなと一緒にいないの!



…あたし平気だもの

一人でも平気

だからあつちいってよ

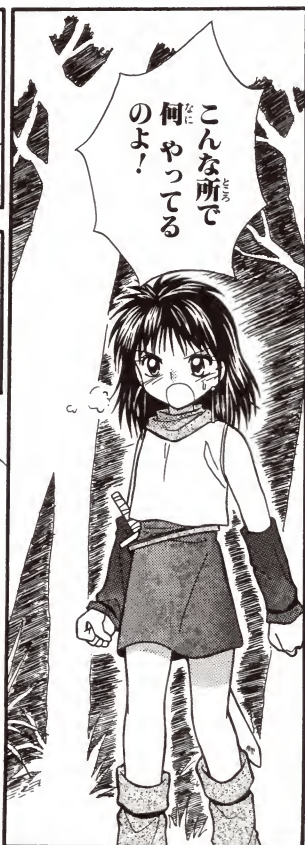


どうせあなただってあたしのこと気持ち悪いって思ってるんでしょ

人の心がわかるなんて気持ち悪いって!

どうでも思えばいいわあたし平気だもの!

だからあつちいって!!



こんな所で何やってるのよ!





でも  
信じてる人を  
裏切るのは  
許せない

一人であらうついて  
誰かに  
殺されるのも  
あなたの勝手

いい？  
私はあんたが  
どこの誰だろうが  
どんな能力があろうが  
そんなこと  
どうでもいいの



ごめんなさい

ごめんなさい 母様



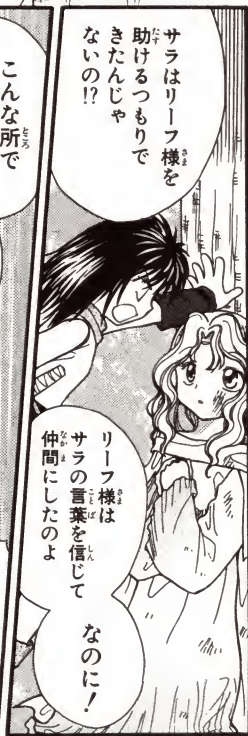
信じてくれた人の  
気持ちをも  
裏切ることは  
許さない!!



こんな所で  
死んだり  
したら

リーフ様は  
どうするの!?

得体の知れない  
あなたのことを信じて  
くれた人なのに!



サラはリーフ様を  
助けるつもりで  
きたんじゃないの!?

リーフ様は  
サラの言葉を信じて  
仲間にしたのよ

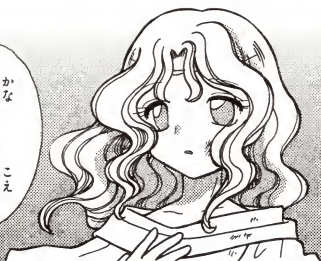
なのに!



キレイで

かな  
こえ  
悲しい声

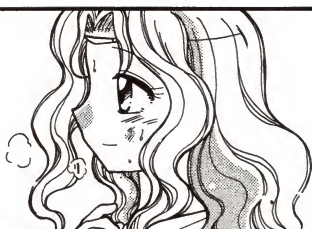
かな  
悲しいことが  
あったのね...



...なんで  
わかるの



わかるん  
だもの...



聞いて

マリータ

あたしね  
.....

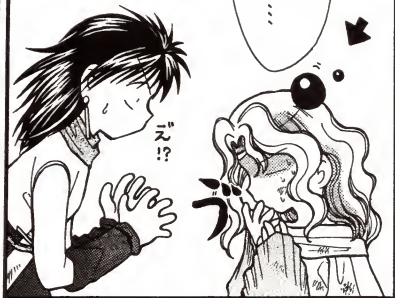
カリン!

ちよつと  
カリンっ!!

毒なら毒って  
早く言いな  
さいよっ!!

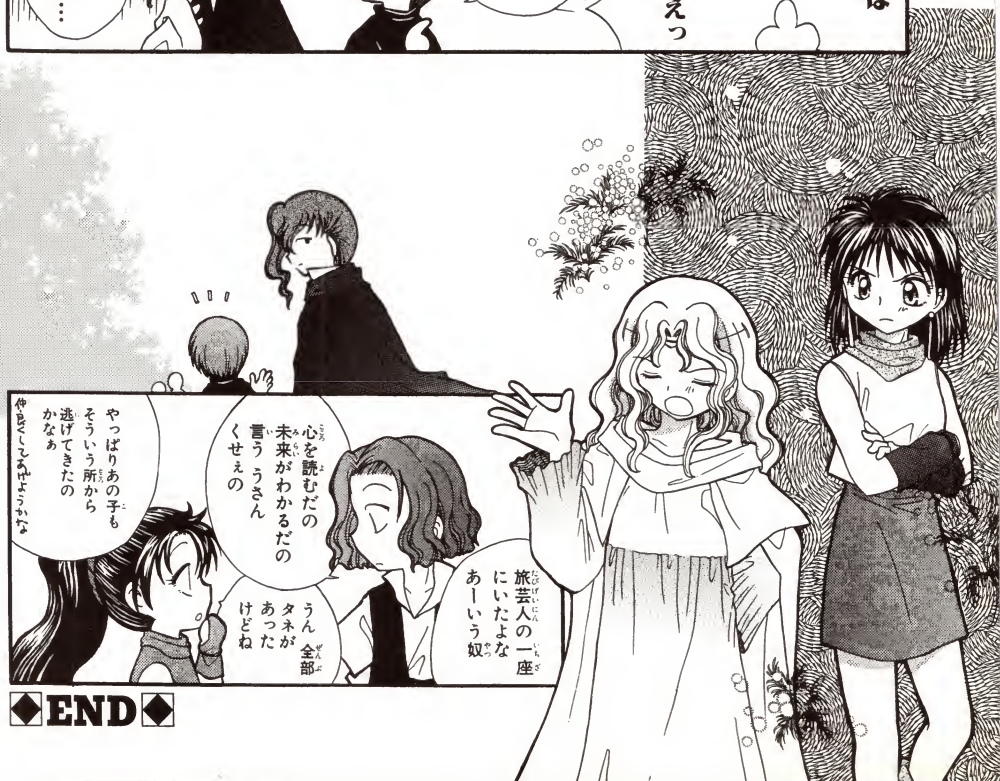


.....  
気持ち悪い...



え!?





◆END◆



敵があんな  
ところ  
に  
まで……

ベ イ シ ャ ン ス   オ ブ   ア   セ イ ン ト  
**PATIENCE OF A SAINT**

ひの鹿路

だまれ！  
お前はわしの  
言うことが  
聞けぬのか！

ゆけ！

!!!

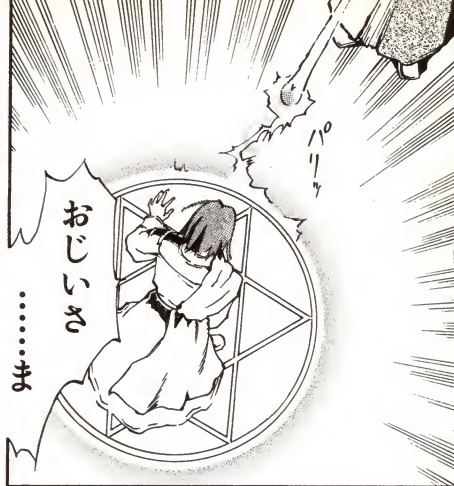
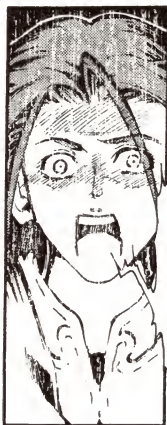
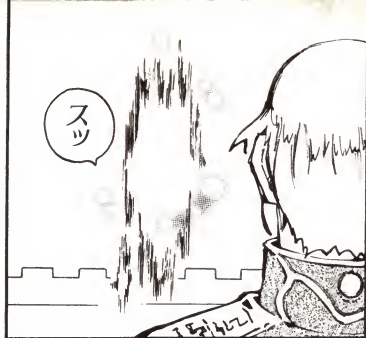
待つてく  
ださい  
私は……

もうよい  
サイアス

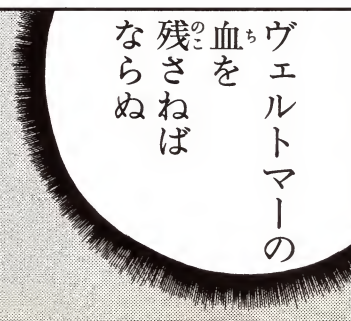
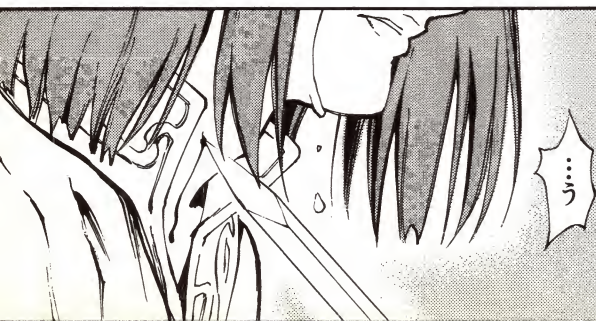
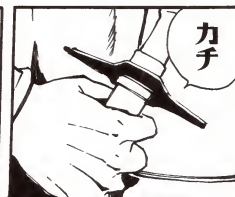
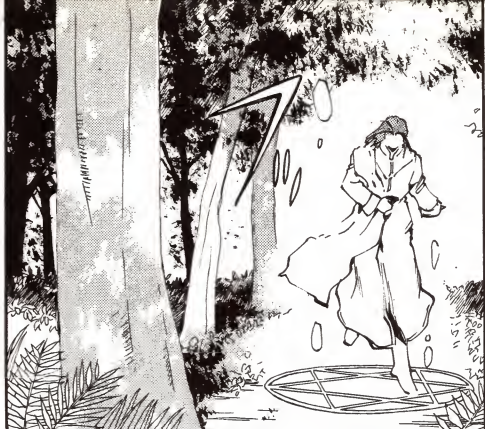
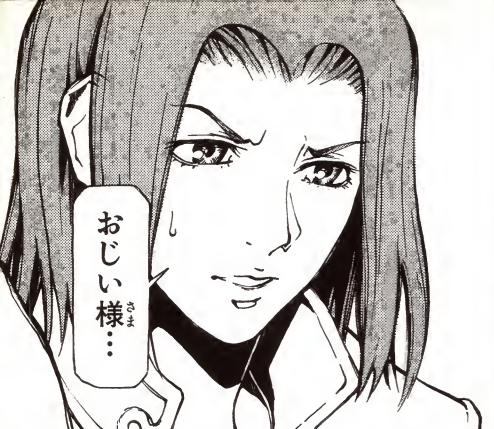
お前は  
去れ！

いえやはり  
私は伯爵と……











ファラの  
血など…

母上を死に  
追いやった  
聖戦士の血など

憎みこそすれ  
うれしく思ったことは  
一度もないと  
いうのに!!!

神よ  
この怒りと憎しみを  
消し去ることが  
できません

あなたの言葉の  
教えに従うには  
私はおろかな  
のでしょうか

…私は  
おじい様と  
ともに  
最後まで  
ありたかった  
のですよ

河の砦が  
落ちたぞ  
らしいぞ

レンスターの  
解放軍は  
マンスター城を  
目指して  
いるんだろ？



ここいらも  
戦に巻き  
こまれる  
のかねえ

おい  
カモが  
来たぜ

若いな…  
金持ってんのか？

見るよ  
えりの金細工  
だけでも  
けっこうすると  
思わねえか？

ほお

うむ

決まりだ  
行くぜ

ザザザザ

はっ!!

神の御手により…

パラララ



ライトニング  
光の裁きあれ!!



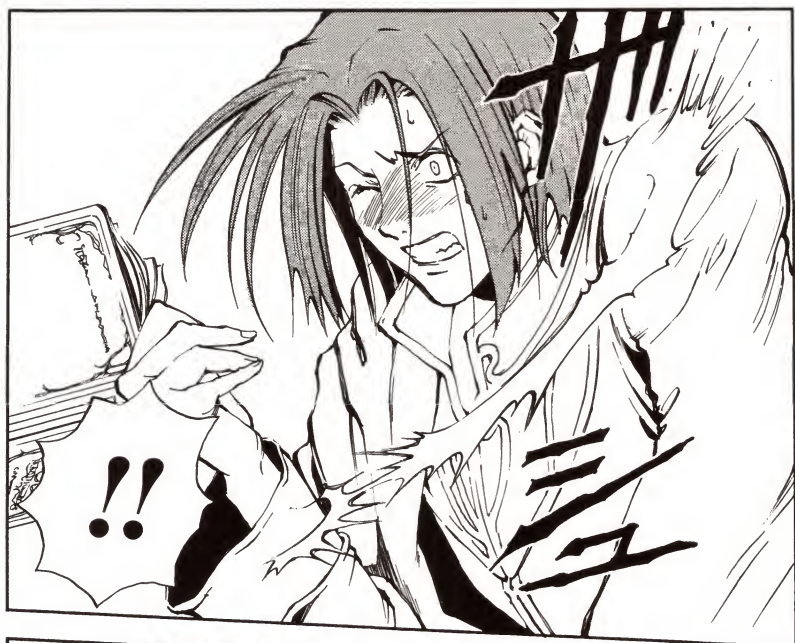
チイツ  
魔導書か!  
やっかいな



だが  
あれも売れば  
2・3千には  
なるぜ!!

山賊とは…  
噂で  
きいては  
いたが

光の魔導書  
だけで  
どこまで  
やりすご  
せるだろう



スキだらけ  
だぜ!!

ハカヤロツ  
ローフを  
汚しやがって  
値が下がるダロツ

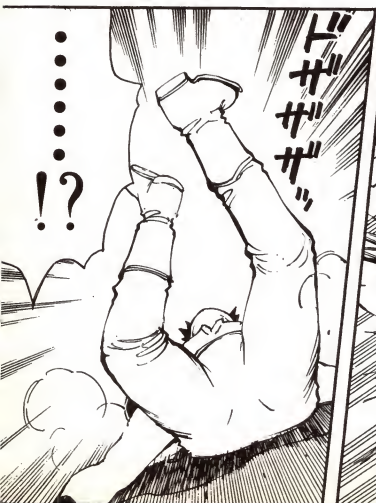
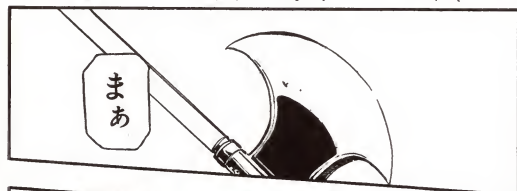
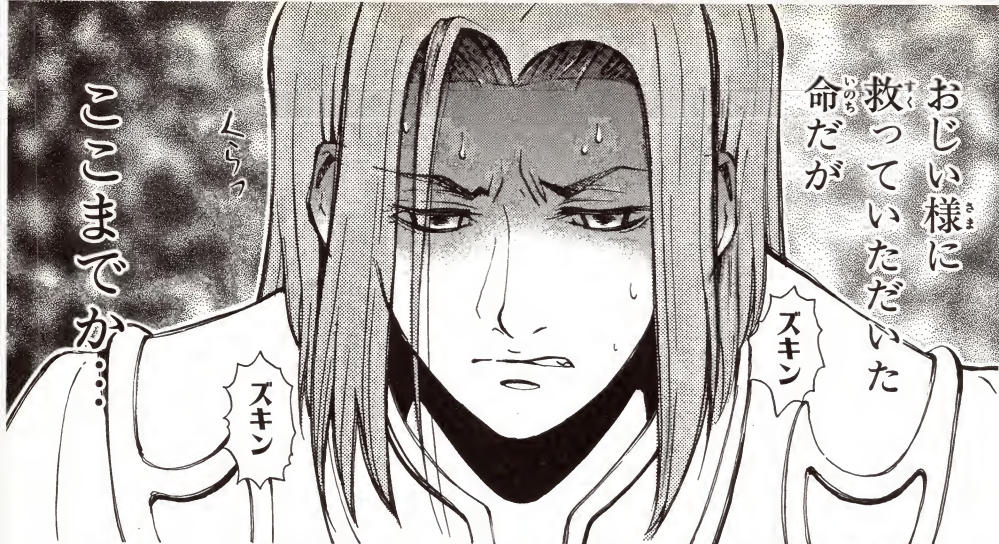
ハッ  
ドゥッ

カハッ

悪い  
つい…



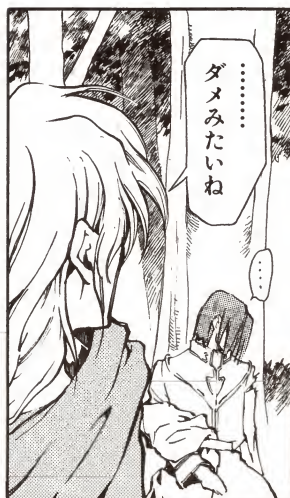








そこまでだ



ダメみたいね



おい君  
大丈夫か？



ブラギの  
司祭まで  
殺そうと  
するとは

よくよく  
バチあたりな  
奴らだな

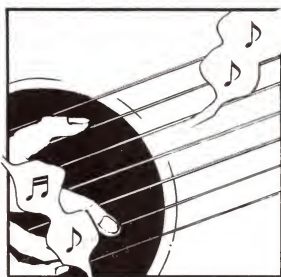
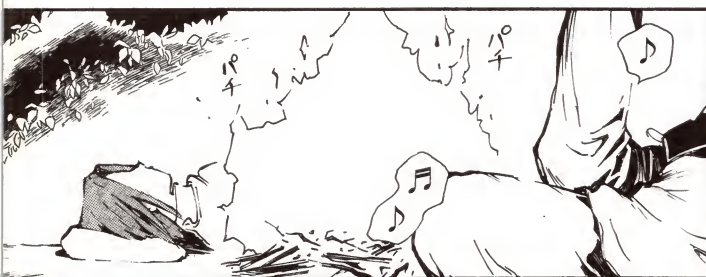
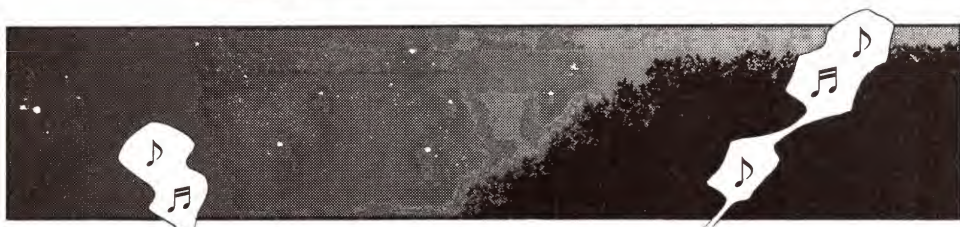
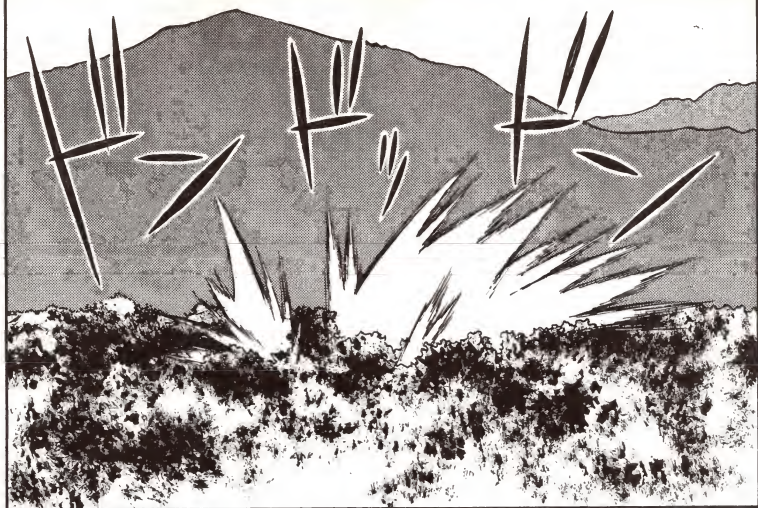
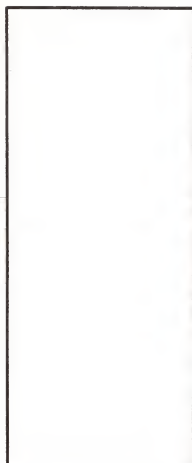


それとも

.....

さて山賊ども  
ここからだまつて  
消えるか







あなたが  
助けて  
くださったの  
ですか

その髪の色  
シレジアの方  
ですね…

旅の  
吟遊詩人さ  
見てのとおり

助けていただいた  
うえに  
手当てまで…  
ありがとうございます

…シレジアは  
極寒の地に  
ありながら  
人々の心は豊かだと  
書いています

ふふ…  
祖国がよく  
言われるのは  
うれしいことだ

傷の具合を  
見たときに  
ファラの聖痕を  
見つけたのですね

君は  
ヴェルトマー  
出身かい

ええ  
そうです  
よくわかり  
ますね





おまえには  
ファラの聖痕が  
出ておるう

今はその真実をかくし  
力をたくわえるのだ

ああ……

いえ

……  
ファラフレイム  
あれは  
いけません

見られた！

君が  
ファラフレイムの  
後継者に  
なるのか？

あの魔導書は  
シアルフィの  
シグルド公子の  
命を奪ったもの

聖戦士の  
血の呪いを  
受けています

仮に  
継承したと  
してもとても  
使う気には  
なれません

……

おもしろい男だな  
フォルセティと並ぶ  
最強の魔導書が  
手に入るかも  
しれんのに……

それも  
ブラギ神の  
教えとやら  
なのかねえ



不思議な人だ  
妙な  
迫力があつて

何か人を  
安心させる  
温かさを感じる

まあ……  
それにしても  
ファラの血を  
継ぐ者がいたとは  
驚きだ

……いろいろ  
事情が  
あるの  
ですよ

私に聖痕が  
あることは  
陛下の知るところ  
ではありません

どうかこのことは  
あなたの胸の内に  
だけとどめて  
おいてください

わけあり  
なんだな

いいぜ  
他言しない  
約束しよう

それで  
君はこれから  
どうするんだ  
ヴェルトマーへ  
帰るのか？

いずれは  
戻りますが

先に  
オーガヒルへ  
行くつもりです

オーガヒルか  
……

なつかしー

ずいぶん  
遠いな

ブラギの  
塔へ行き  
神託を得ねば  
なりません

これでも  
ブラギの司祭です  
苦では  
ありません

ほー



それに…  
やり残してる  
ことがあるので  
どうしても  
行かねば  
ならないのです

やり残した  
こと？

ふくしゅう  
復讐  
とでも  
いうんでしょうか

ヴェルトマーに  
戻り  
マンフロイを…  
いえ

きょうだん  
ロプト教団を  
つぶします





は!!  
本当に  
おもしろい  
男だな



ロプト教団の子供狩りは  
理解しがたい精神的な  
ものです

力だけでは  
解決に  
なりません

私の母は  
マンフロイに  
殺されました

だが彼にも  
肉親が  
いるでしょう

力では  
新たな  
憎しみを  
生むだけです



…本当は

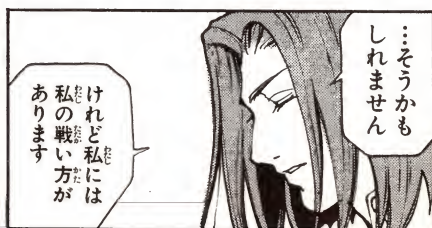
国などどうでも  
よかったのです  
けどね

でも  
母はヴェルトマーを  
愛していたし…



十二ヶ年は  
死ななきゃ  
言うぜ

改心させる前に  
屈伏させるのも  
重要だと  
思うがな



…そうかも  
しれません

けれど私には  
私の戦い方が  
あります



何も恨んでいないと  
言っていたので

しょうがないじゃ  
ないですか

今思うと  
司祭になって力をつけたのは  
陛下に私という存在を

認めて欲しかった  
からかも  
しれません

どうして俺に  
そんな話を？  
敵かも  
しれないぜ

どうして  
でしょう  
自分のこと  
こんなに  
話したのは  
初めてです

あなたの  
ほうが  
ご存知では  
ないのですか

ふー  
さて  
そろそろ  
行かせてもらうぜ

俺も急ぎの旅の  
途中だ

息を  
話してる  
みたくで

話ができて  
楽しかったよ

あっ……  
助けて  
いただいた  
お礼がまだ……

困っている  
シレジアの  
人間がいたら  
助けてやってくれ  
それでいい

必ず!!



では最後に……  
ヴェルトマーの  
若き宮廷司祭  
天才軍師の  
肩書さは

いずれ君を  
助けるだろう

ひいては  
シグルド公子への  
つぐないへと  
つながる

拾った命を  
大切に  
するといひ

シレジアの  
国王は  
リュートの名手  
ともきいている

私のことを  
知っていた  
のか……

憎みこそすれ  
うれしく思ったことのない  
聖戦士の血が

また会える  
だろうか……？

私の内で  
確かに息づいて  
いるのだ

シユル

◆END◆



# 火の玉コミックシリーズからの大告知

## Fire Emblem ファイアーエムブレム

トラキア776

4コマギャグバトル エリート編(仮)

©1996, 1999, 2000 Nintendo/INTELLIGENT SYSTEMS

定価690円  
(本体657円)

4コマ再登場

おもしろ  
おもしろ

### 4月24日(月)発売

ヘルソナ&ヘルソナ2 罪で  
描かれた作品を一挙収録

1冊まるごと

雁えりか

大人気の  
外伝に  
シリアスな

火の玉ベストセレクション(仮)

## 雁えりか

定価720円(本体686円)

女神異聞録

## ペルソナ2 罪

INNOCENT SIN.

©1996 ATLUS ALL RIGHTS RESERVED. ©ATLUS 1996, 1999

## 火の玉ゲームシリーズ続々登場予定!

## 圧倒的なおもしろさ! 話題のタイトルが続々登場!



火の玉  
ゲームコミック  
シリーズ

# ファイアーエムブレム トラキア776

## コミックアンソロジー 聖戦の凱歌

©光文社

2000年4月10日 初版第1刷発行

発行者 森元順司

印刷所 共同印刷株式会社

製本所 株式会社国宝社

発行所 株式会社 光文社

〒112-8011 東京都文京区音羽1-16-6

電話 東京03(5395)8145 (コミック編集部)

東京03(5395)8114 (販売部)

東京03(5395)8128 (業務部)

振替 00160-3-115347

ISBNコード4-334-80494-2 Printed in Japan

本書は任天堂株式会社のゲームソフト『ファイアーエムブレム トラキア776』を基にしたパロディコミックです。

©1996, 1999, 2000 Nintendo/INTELLIGENT SYSTEMS

『火の玉ゲームコミックシリーズ』をお読みになって、どのような感想をお持ちになりましたか。ご感想、ご意見、また先生方に励ましのお便りをお寄せください。

〒112-8011 東京都文京区音羽1-16-6

株式会社 光文社コミック編集部「○○先生」係

- Ⓡ**本書の全部または一部を無断で複製複製(コピー)することは著作権法上での例外を除き禁じられています。

本書からの複写を希望される場合は、

**日本複写権センター(03-3401-2382)**にご連絡ください。

- 造本には十分注意しておりますが、万一、落丁・乱丁本などの不良品がありましたら、「業務部」あてにお送りください。送料小社負担にてお取り替えいたします。